

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画策定にかかる

まちづくりアンケート報告書

令和4年11月

与謝野町企画財政課

<目次>

I	調査の概要	1
1	調査の目的	2
2	調査の方法	2
3	回収状況	2
II	調査の結果	3
1	基本的事項	4
2	まちづくりへの住民の参加について	7
	(1) 自分自身が参加したことがあること	7
	(2) 自分自身が参加しなかった(できなかった)理由	11
3	与謝野町の住みごころについて	15
	(1) 定住意向	15
	(2) 与謝野町の良いところ	18
	(3) 与謝野町のまちづくりで気になるところ	22
	(4) 与謝野町の良いところと気になるところ	26
4	与謝野町のまちづくりと将来の姿について	27
	(1) 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりの満足度	27
	(2) 特に力を入れるべき施策	30
5	若者世代に見る和謝野町のまちづくりと将来の姿について	34
6	新型コロナウイルスと共存する社会について	45
7	自由意見	48

I 調査の概要

1 調査の目的

令和5年度からの中長期のまちづくり指針となる「第2次与謝野町総合計画・後期基本計画」を策定するにあたり、与謝野町のまちづくりに対する町民の皆さんの意向を計画に反映するため、無作為に選んだ町民2,000人の方および回答希望者を対象にアンケート調査を実施したものです。

2 調査の方法

(1) 調査対象

15歳以上の町民から2,000人を無作為抽出、回答希望者（インターネット回答）

(2) 調査方法

郵送による配布・回収、インターネットアンケートフォームから回答

(3) 調査期間

令和4年6月17日～令和4年7月15日

3 回収状況

配布数	2,000件
回収数	627件
回収率	31.4%
回答数	633件（インターネット回答6件含む）

(参考) 平成29年度調査

配布数	2,000件
回収数	687件
回収率	34.4%

(参考) 平成23年度調査

配布数	2,000件
回収数	815件
回収率	40.8%

Ⅱ 調査の結果

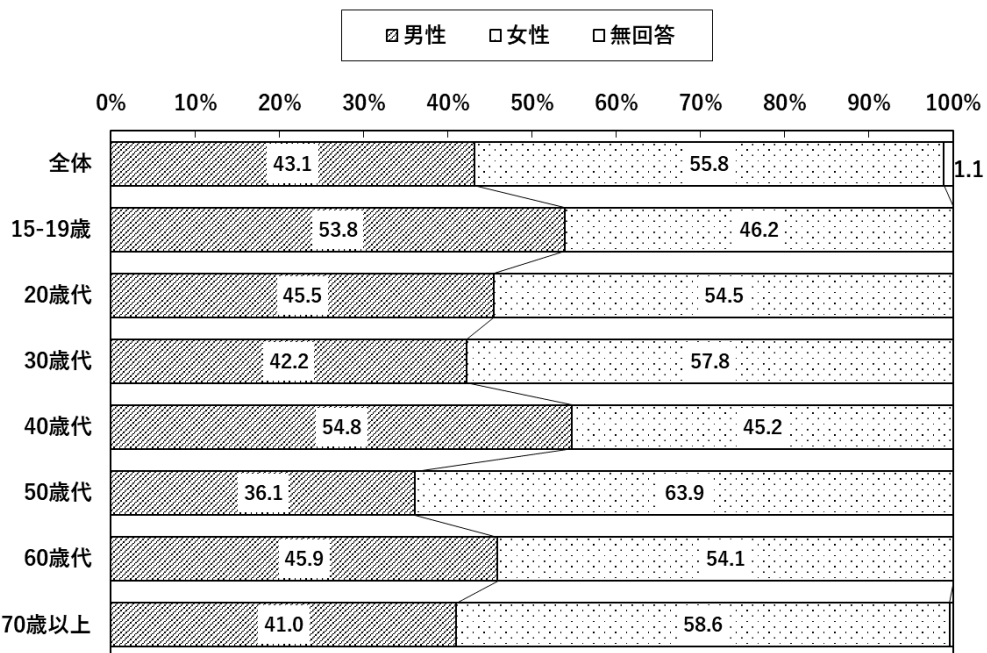
1 基本的事項

(1) 性別

問1 あなたの性別は、どちらですか。《1つだけ選んでください》

全体数=633

男性が43.1%、女性が55.8%となっています。

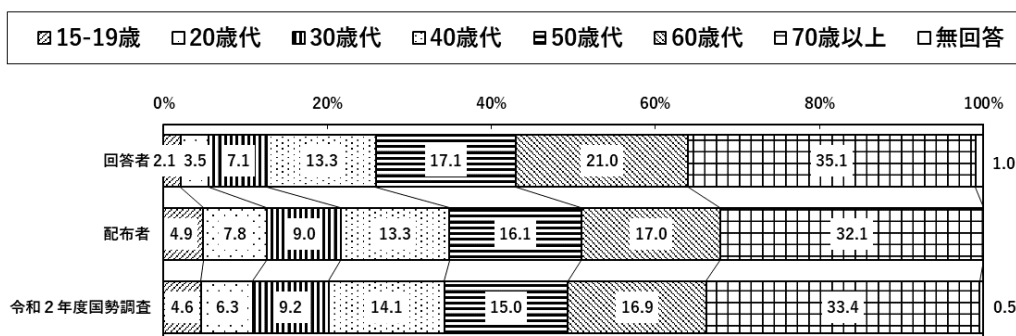


(2) 年齢

問2 あなたの年齢は、どれにあたりますか。《1つだけ選んでください》

全体数=633

15歳～19歳が2.1%、20歳代が3.5%、30歳代が7.1%、40歳代が13.3%、50歳代が17.1%、60歳代が21.0%、70歳以上が35.1%となっています。アンケート票を配布した年齢構成や実際の人口の年齢構成と比較すると、50歳代以上の回答者が多く、逆に30歳代以下では少なくなっています。



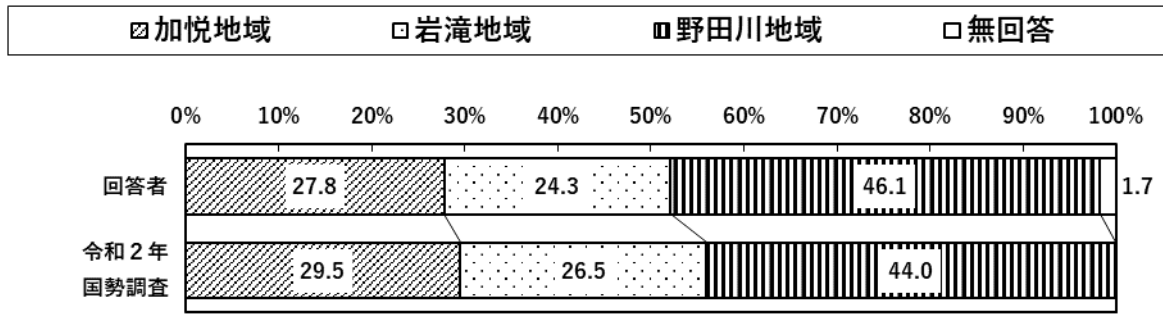
(3) 居住地

問3 あなたのお住まいは、どちらですか。《1つだけ選んでください》

全体数=633

加悦地域が27.8%、岩滝地域が24.3%、野田川地域が46.1%となっています。

実際の人口割合と比較すると、野田川地域の回答者が多く、加悦・岩滝地域は少なくなっています。



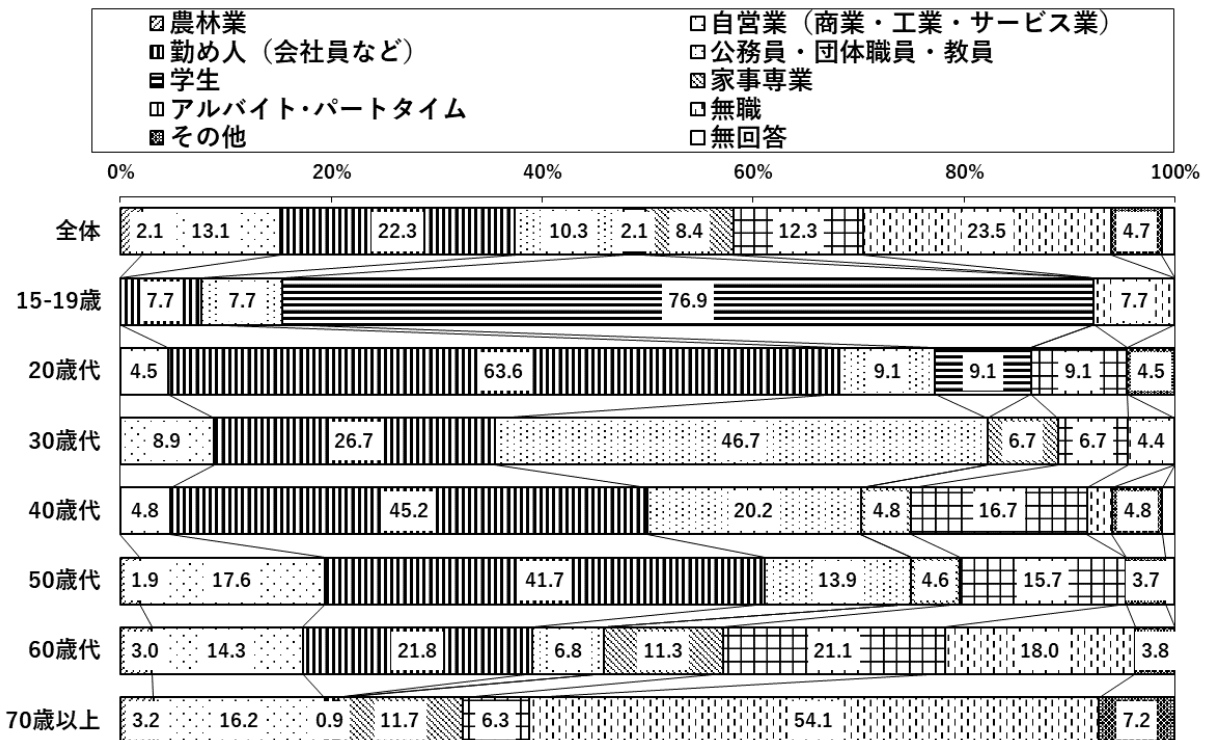
(4) 職業

問4 あなたの職業は、どれにあたりますか。《1つだけ選んでください》

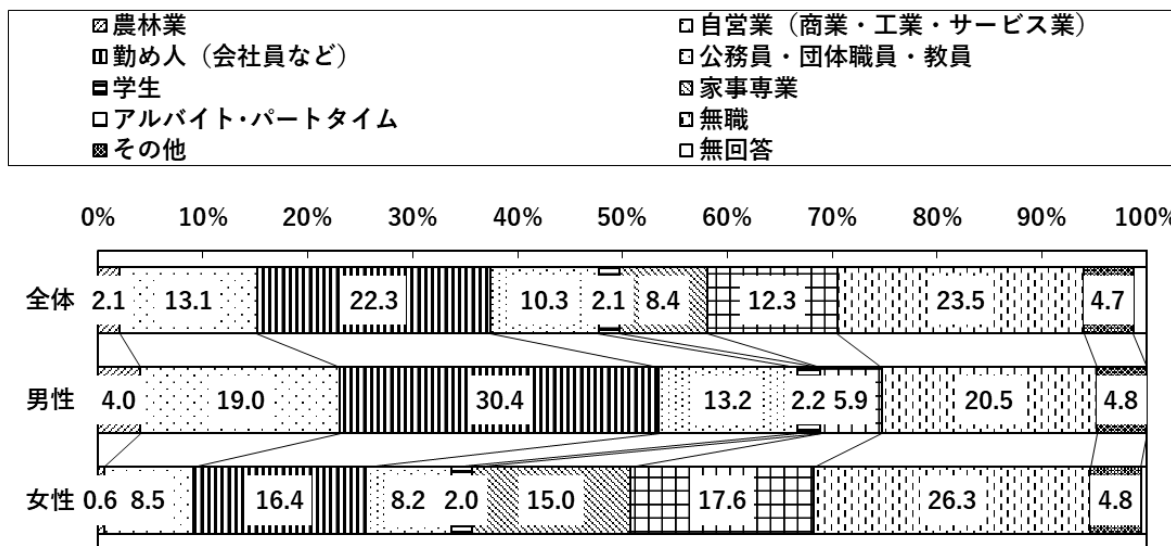
全体数=633

無職が23.5%、勤め人が22.3%、自営業が13.1%の順で多くなっています。

年齢別にみると、自営業は50歳代以上が多く、無職は60歳代以上で多くなっています。



男女別にみると、男性は勤め人や無職、自営業が多く、女性では無職やアルバイト・パートタイム、勤め人が多くなっています。



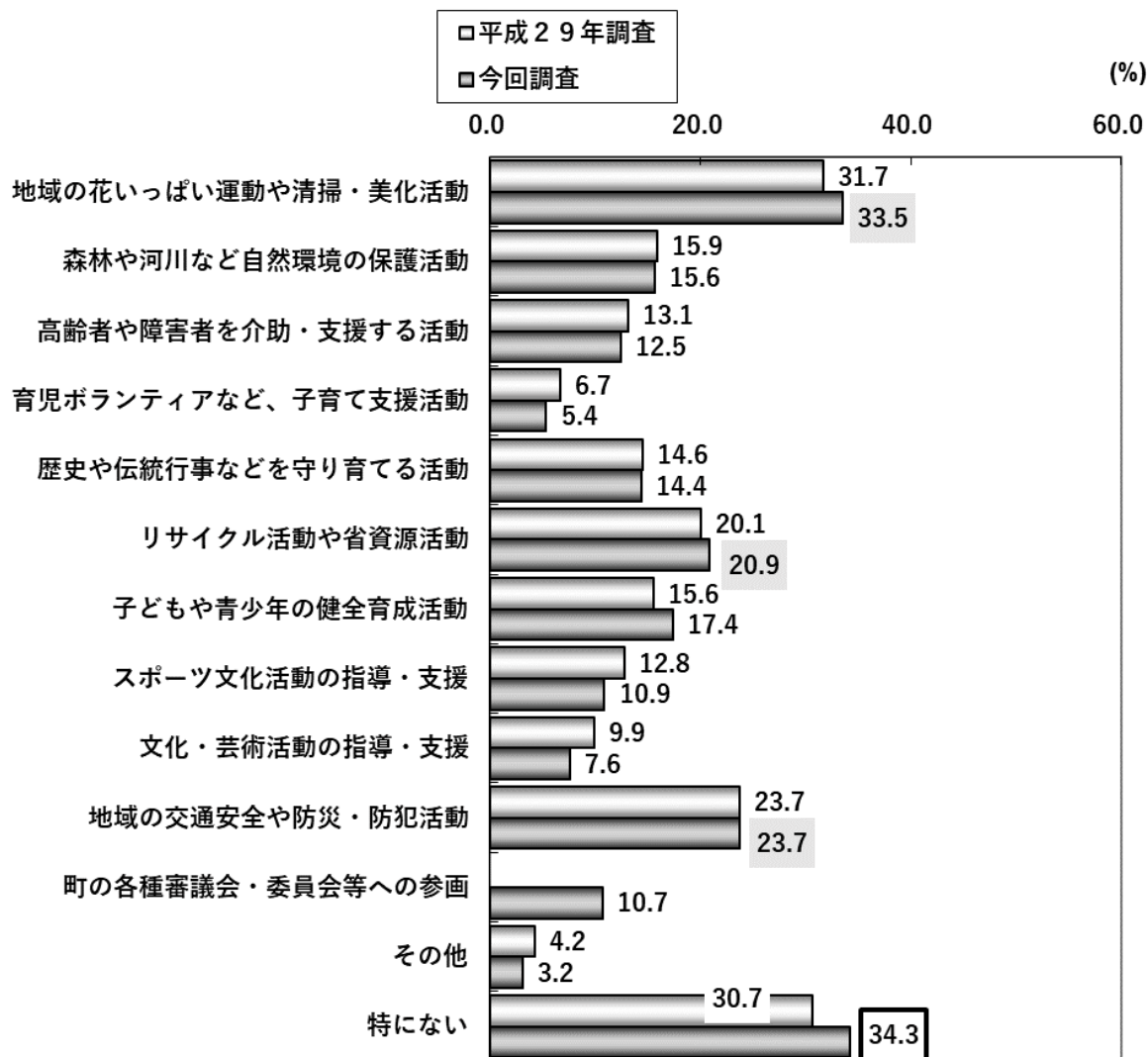
2 まちづくりへの住民の参加について

(1) 自分自身が参加したことがあること

問5 あなたは、「与謝野町のまちづくり」において、これまでどのような活動に参加したことがありますか。《参加したことがあるものすべてを選んでください》

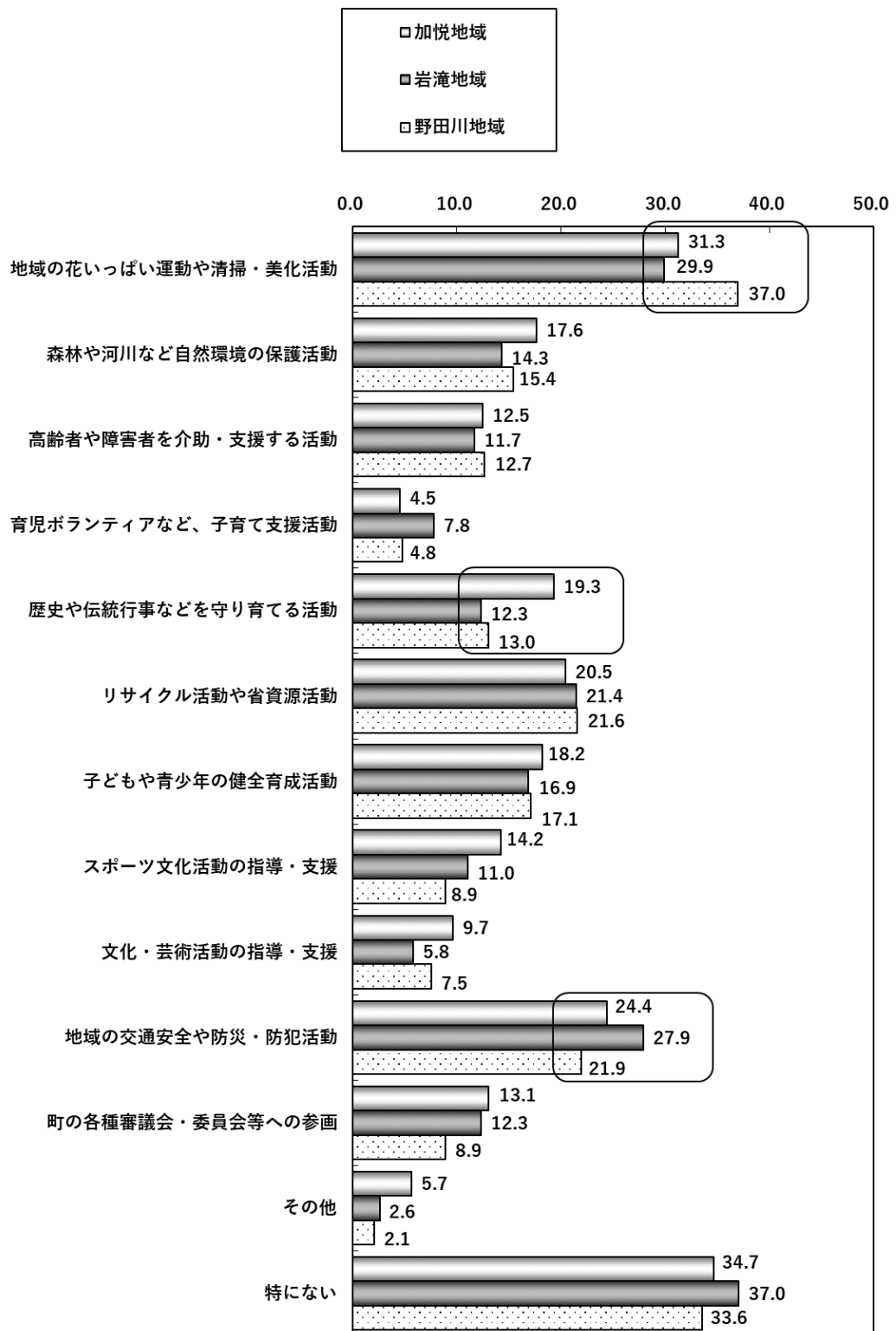
全体数=633

参加したことがある活動の中では、「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」がもっとも多く33.5%、ついで「地域の交通安全や防災・防犯活動」23.7%、「リサイクル活動や省資源活動」20.9%となっており、順位の傾向は前回平成29年度の調査結果と変わらず、率も前回よりも上がっています。一方で、「特にない」が34.3%と「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」よりも多く、前回調査よりも3.6ポイント増加しています。



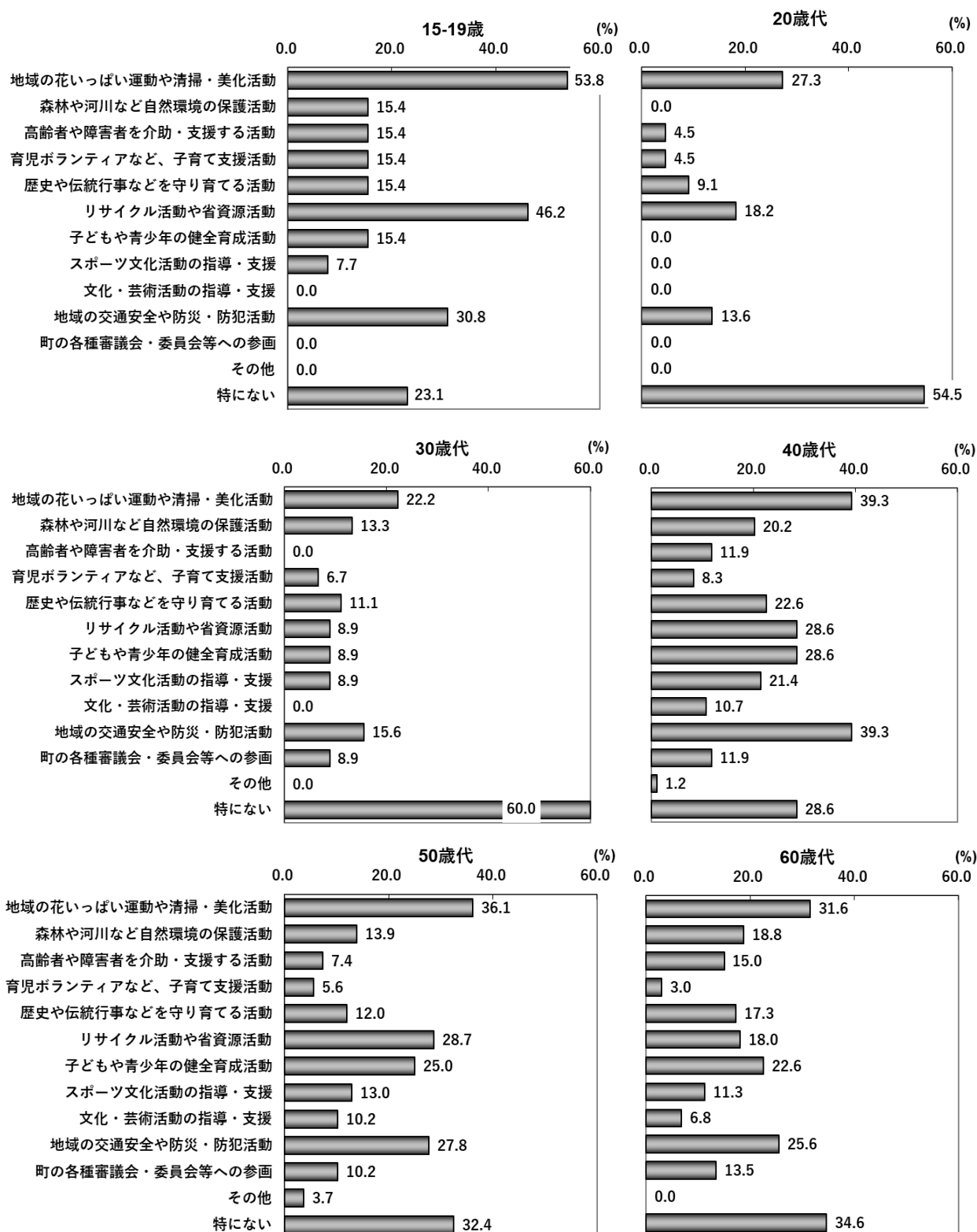
(※前回調査には「町の各種審議会・委員会等への参画」の選択肢はありません)

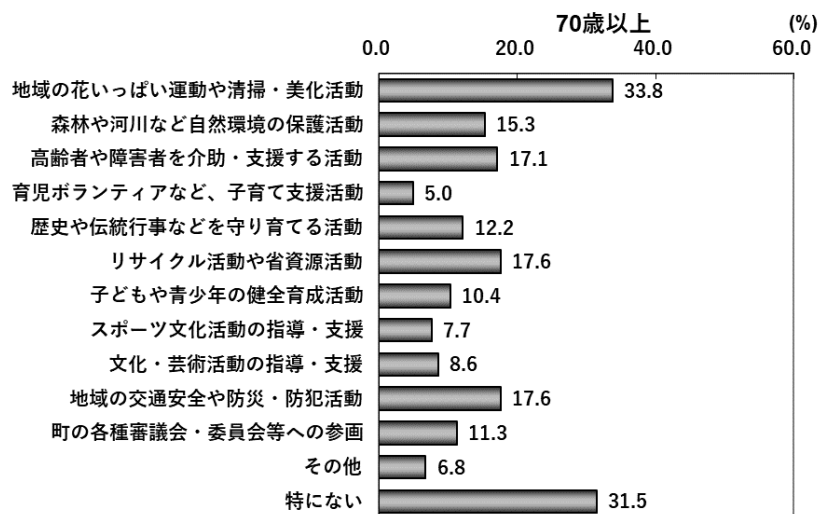
地域別にみると、「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」、「歴史や伝統行事などを守り育てる活動」、「地域の交通安全や防災・防犯活動」などで違いがみられます。



年齢別にみると、15歳～19歳において「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」「リサイクル活動や省資源活動」が多くなっています。40歳代以上はそれぞれの活動への参加が一定数あるものの、30代以下は0%の項目もあり、若い世代は「町の各種審議会や委員会等への参画」ができていないことがうかがえます。

また、「特にない」が15歳～19歳では23.1%と前回よりも少なくなっているものの、20歳代で54.5%、30歳代で60.0%と働く世代の地域のまちづくりへの参加が課題と考えられます。





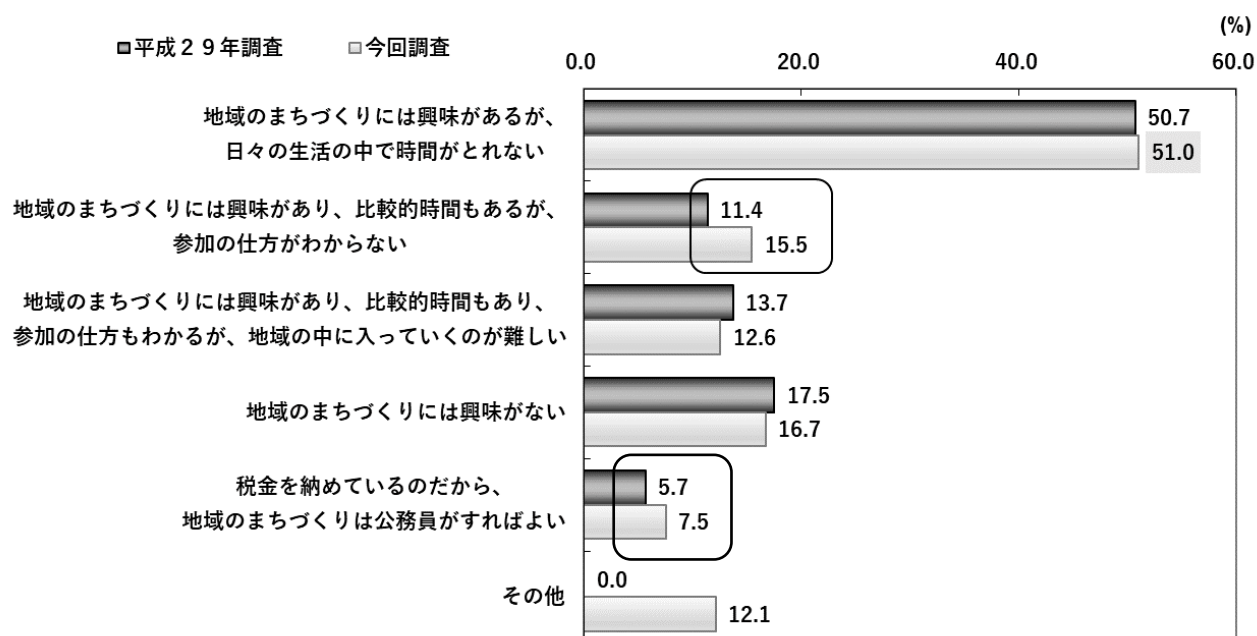
(2) 自分自身が参加しなかった（できなかった）理由

問6 問5で「13. 特にない」と回答された方にお伺いします。あなたが、参加しなかった（できなかった）理由は何ですか？《3つまで選んでください》

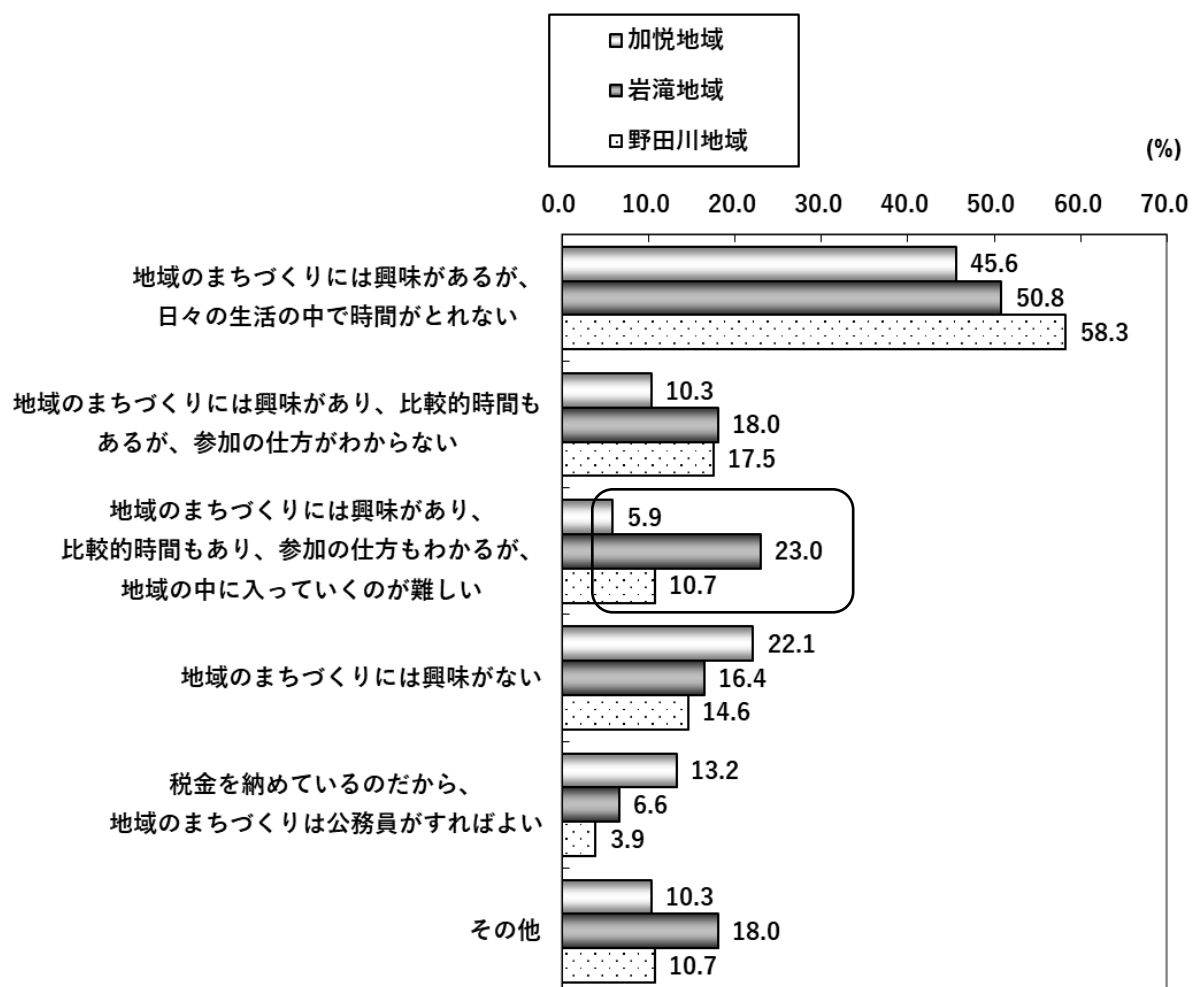
特になしと回答された方=239/633

「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」が前回調査同様に、圧倒的に多く51.0%、次いで「地域のまちづくりには興味がない」が16.7%となっています。

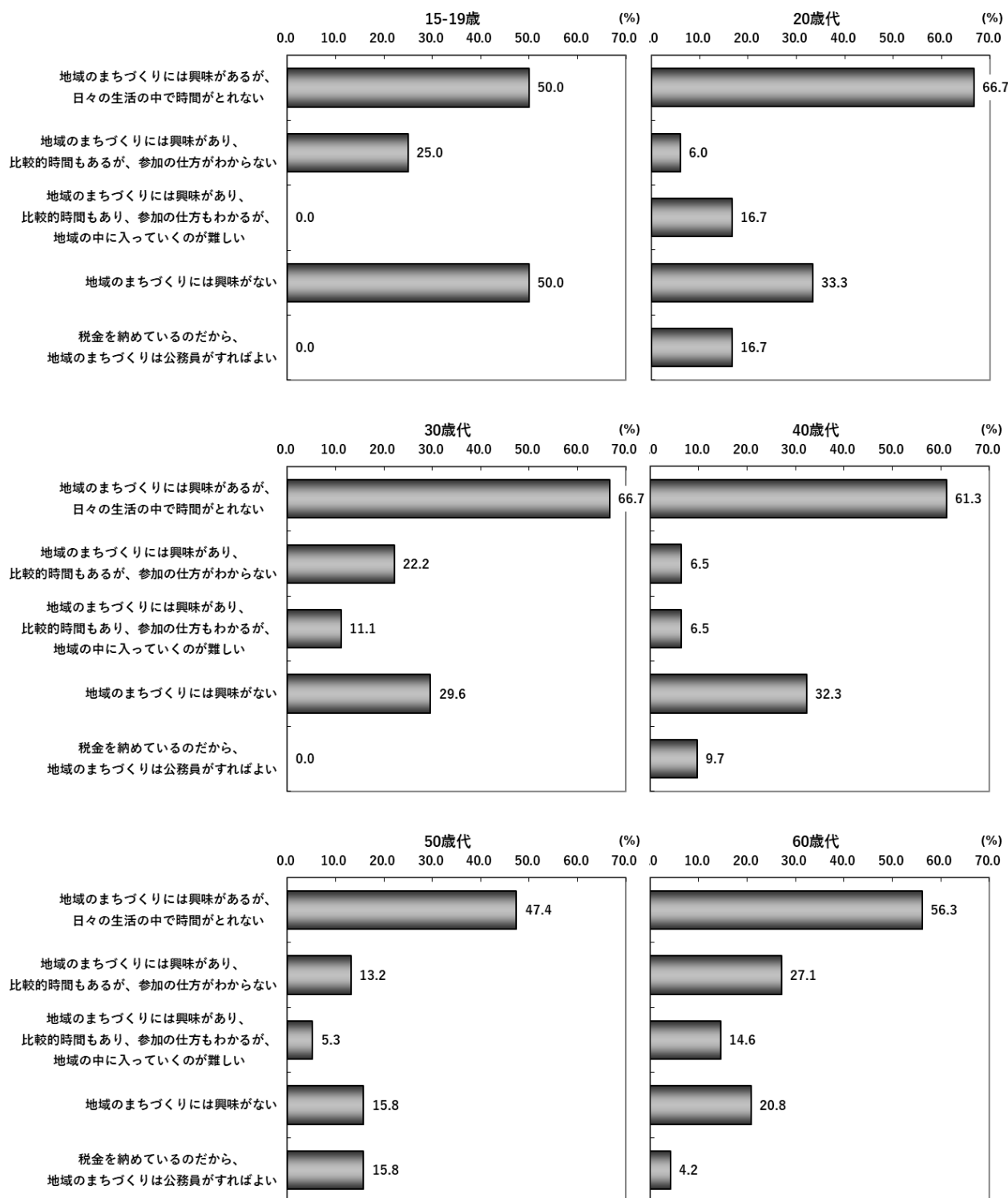
前回調査との違いとして、「地域のまちづくりには興味があり、比較的時間もあるが、参加の仕方がわからない」がもっとも増えており、次いで「税金を納めているのだから、地域のまちづくりは公務員がすればよい」という回答も増えていきます。

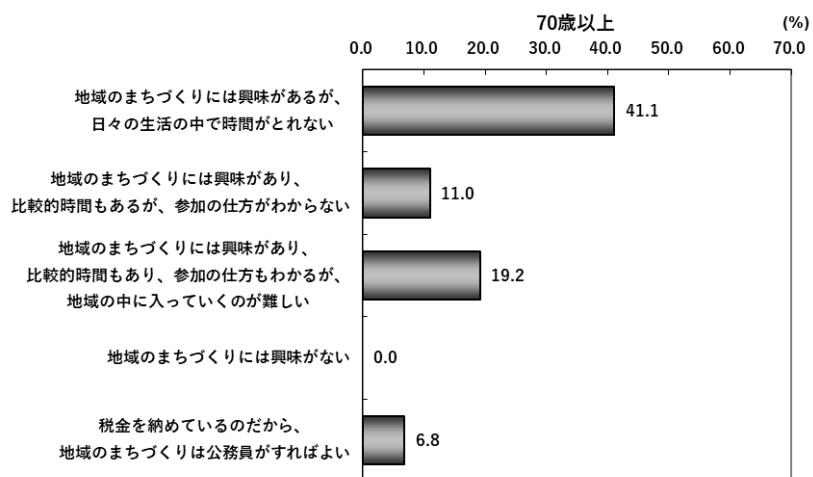


地域別にみると、「地域のまちづくりには興味があり、比較的時間もあり、参加の仕方もあるが、地域の中に入っていきのが難しい」という項目で違いがみられます。



年齢別にみると、すべての世代で「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」がもっとも多く、20歳代～40歳代においては60%を超えています。次いで「地域のまちづくりには興味がない」が多く、前回調査と比較しても増加しており、15～19歳代においては50.0%を占め、依然大きな課題と考えられます。





3 与謝野町の住みごころについて

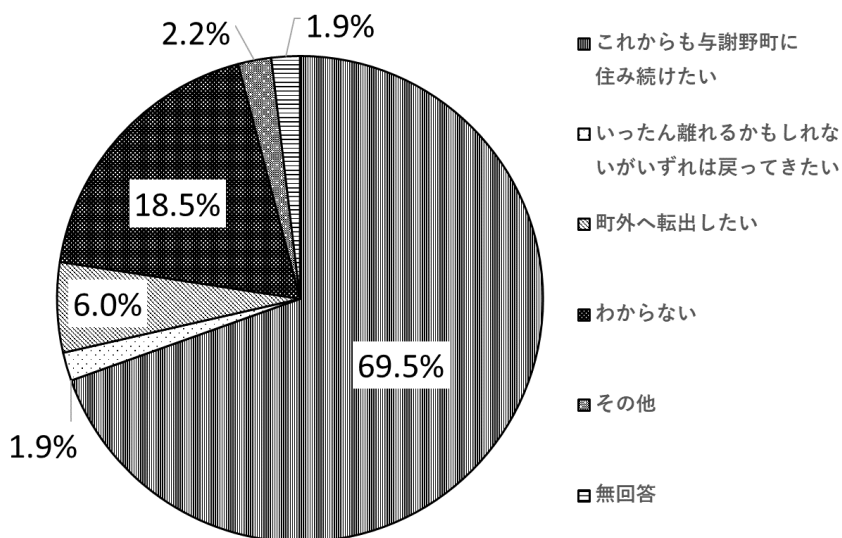
(1) 定住意向

問7 これからも与謝野町に住み続けたいと思いますか。また、その理由は何ですか。
《1つだけ選んでください》

全体数=633

「これからも与謝野町に住み続けたい」が69.5%、「いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい」が1.9%と、過去2回（平成29年度、平成23年度）の調査結果と比較して定住意向が後退しています。

年齢別にみると、15歳～19歳代で「いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい」の回答が38.5%と前回よりも高くなっています。



【これからも与謝野町に住み続けたい】主な理由(上位5つ)

家があるから・家を建てたから、住み慣れたところだから、生まれた所だから・出身地だから、自然が豊かだから、住み心地がいいから

【いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい】

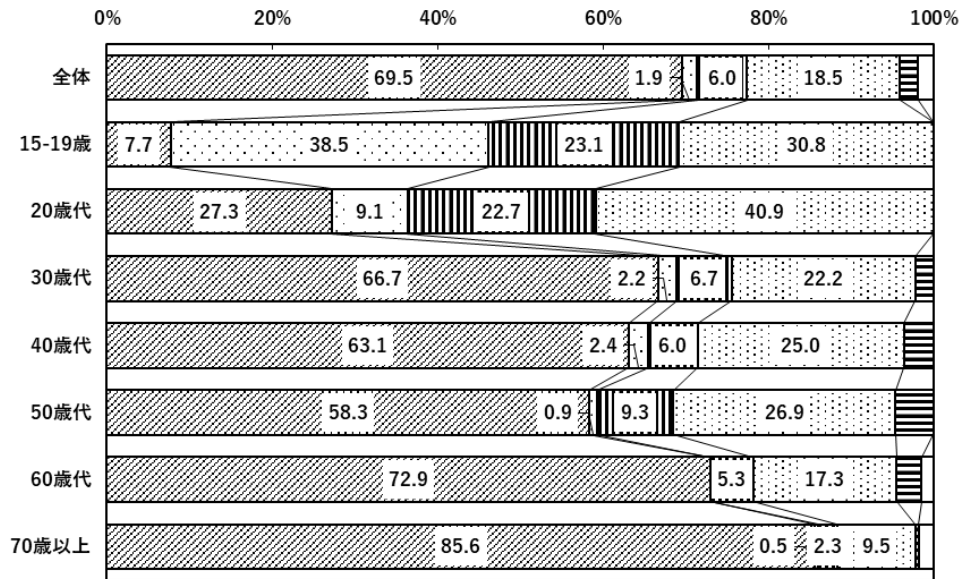
仕事の関係で離れるかもしれないが地元であるため帰ってきたいと思っている、高校卒業後に進学を希望しているから、働き場・娯楽が少ない、人がよい、生まれ育った町だから

【町外へ転出したい】主な理由(上位4つ)

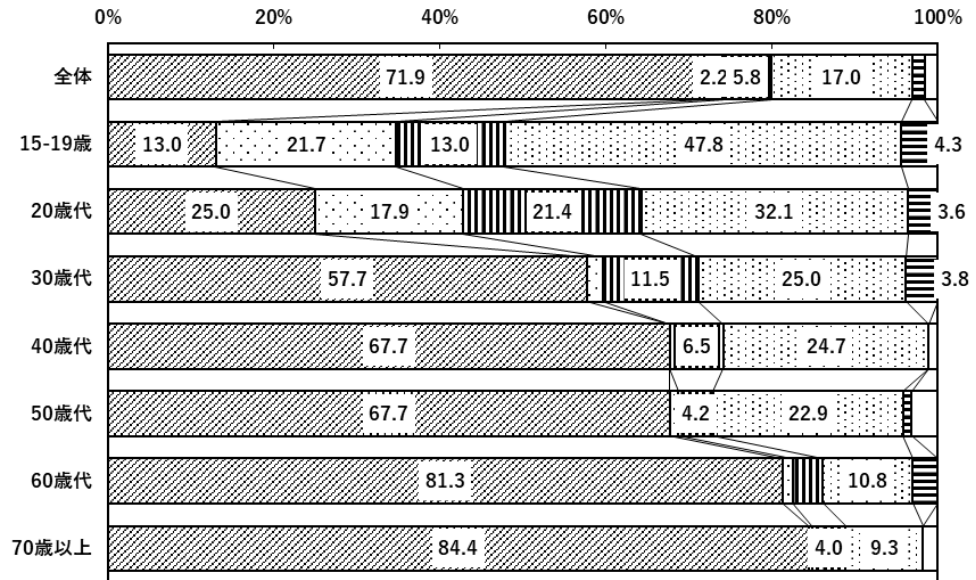
交通の便が悪い（車が必要など）、魅力的な場所がない（買い物や娯楽の場所がないなど）、住環境の問題（ゴミや雪かき・騒音など）、政策への不満（福祉や子育てなど）

- ▣ これからも与謝野町に住み続けたい
- いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい
- ▨ 町外へ転出したい
- わからない
- その他
- 無回答

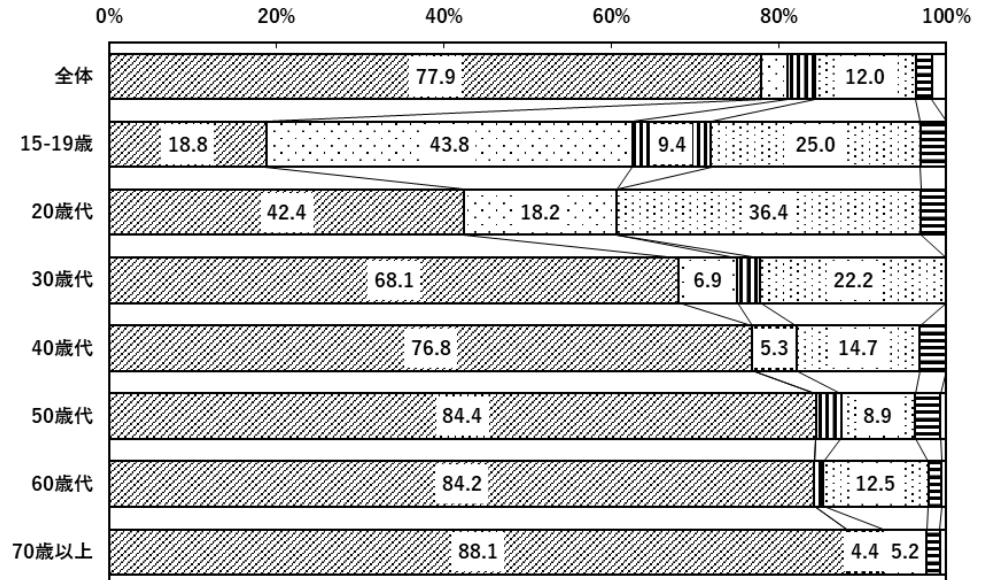
【今回調査】



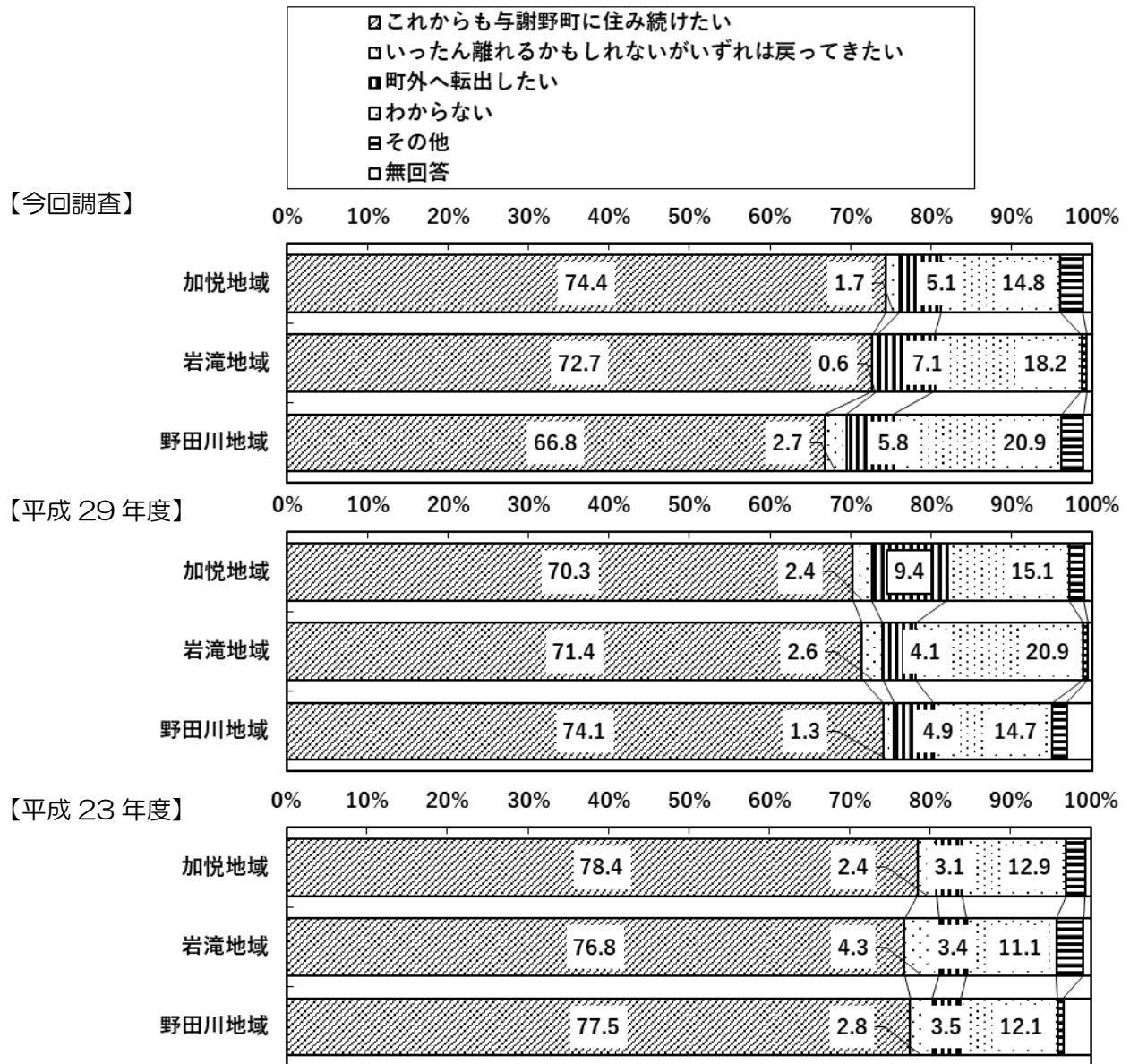
【平成 29 年度調査】



【平成 23 年度調査】



地域別にみると、平成 29 年度調査まではどの地域においても「これからも与謝野町に住み続けたい」が 70%を超えていましたが、今回調査では野田川地域において 66.8%と 70%を切る結果となりました。



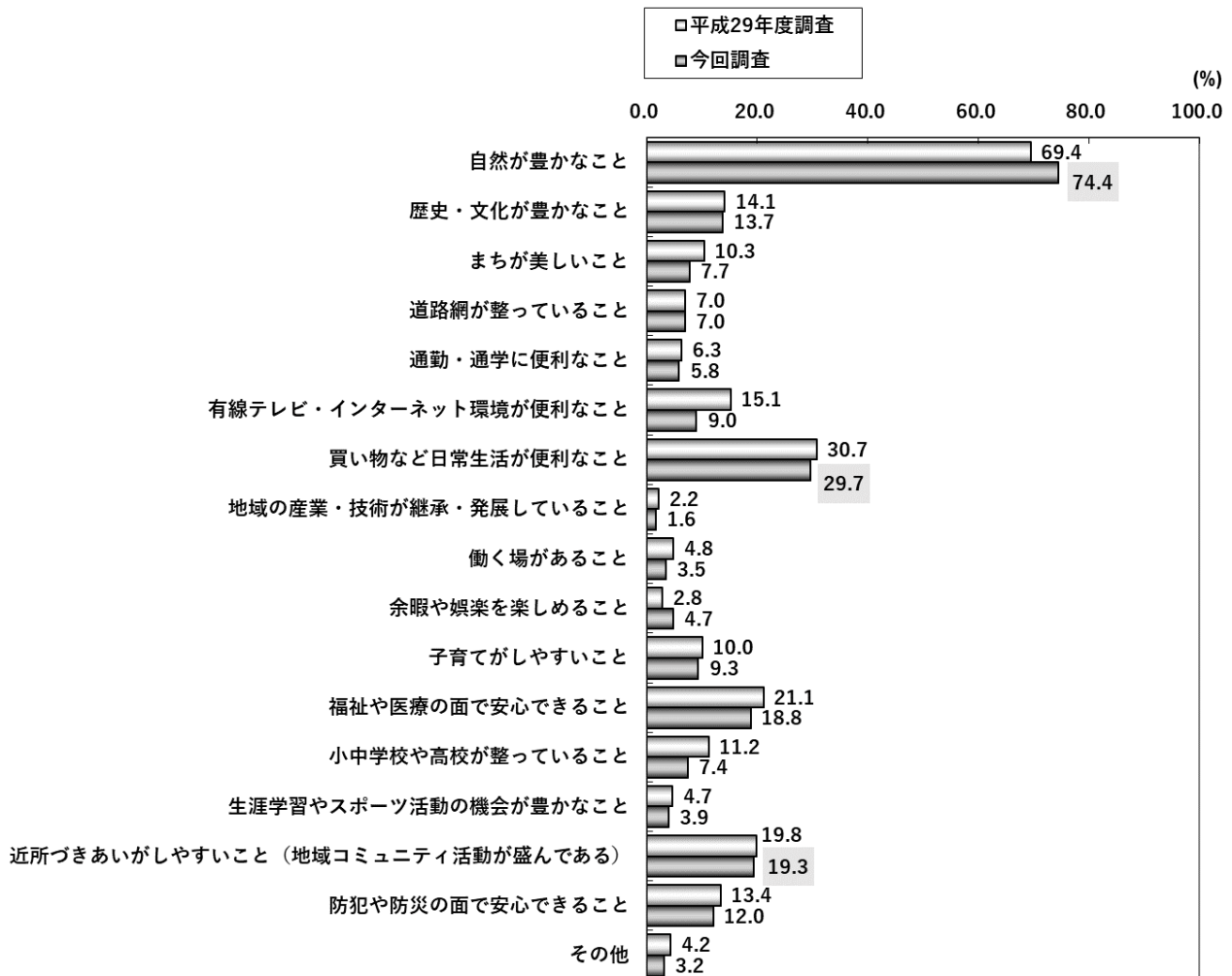
(2) 与謝野町の良いところ

問8 与謝野町の良いところは何ですか。《3つまで選んでください》

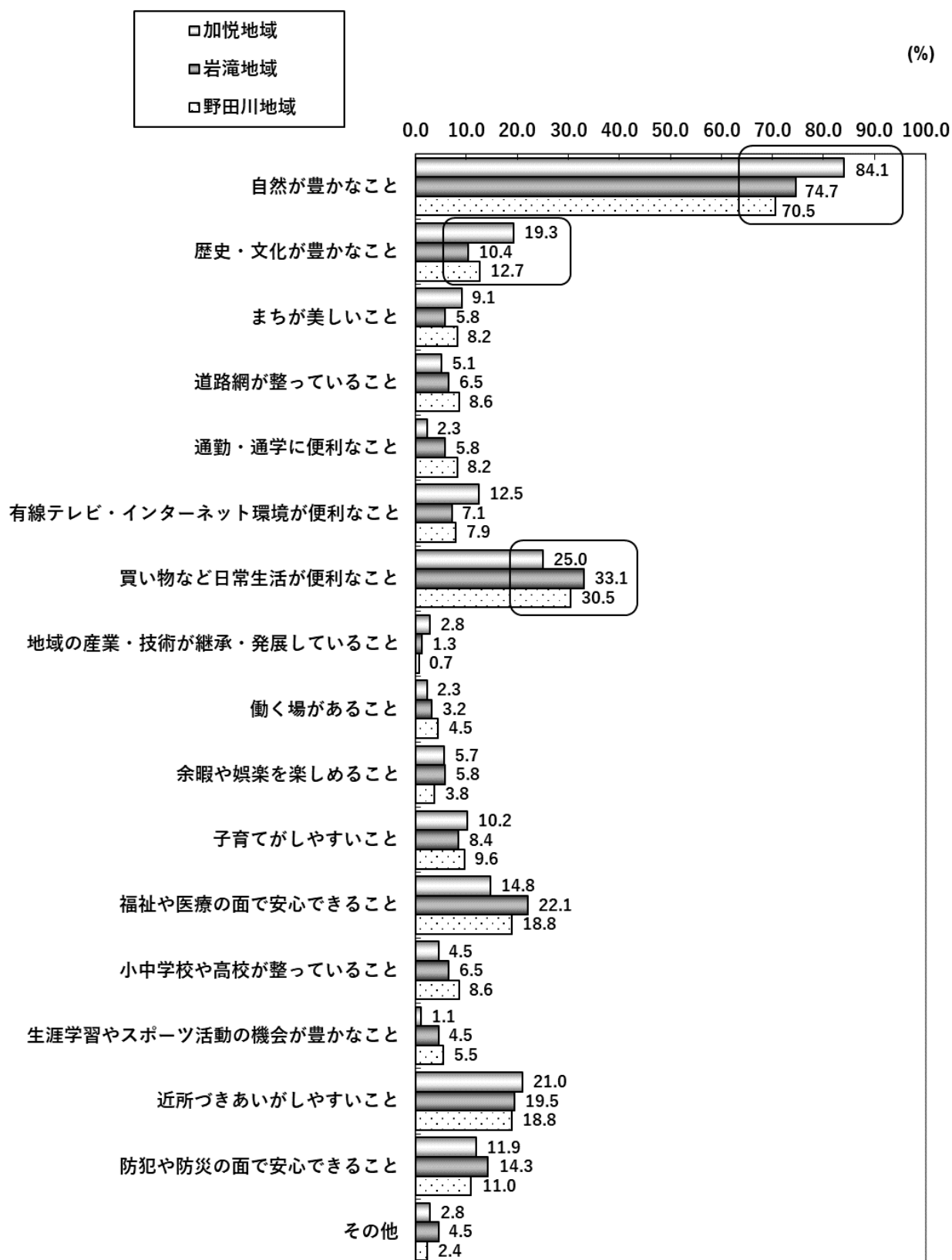
全体数=633

「自然が豊かなこと」がもっとも多く 74.4%、次いで「買い物など日常生活が便利なこと」が 29.7%、「近所づきあいがしやすいこと（地域コミュニティ活動が盛んである）」が 19.3%という結果になっています。

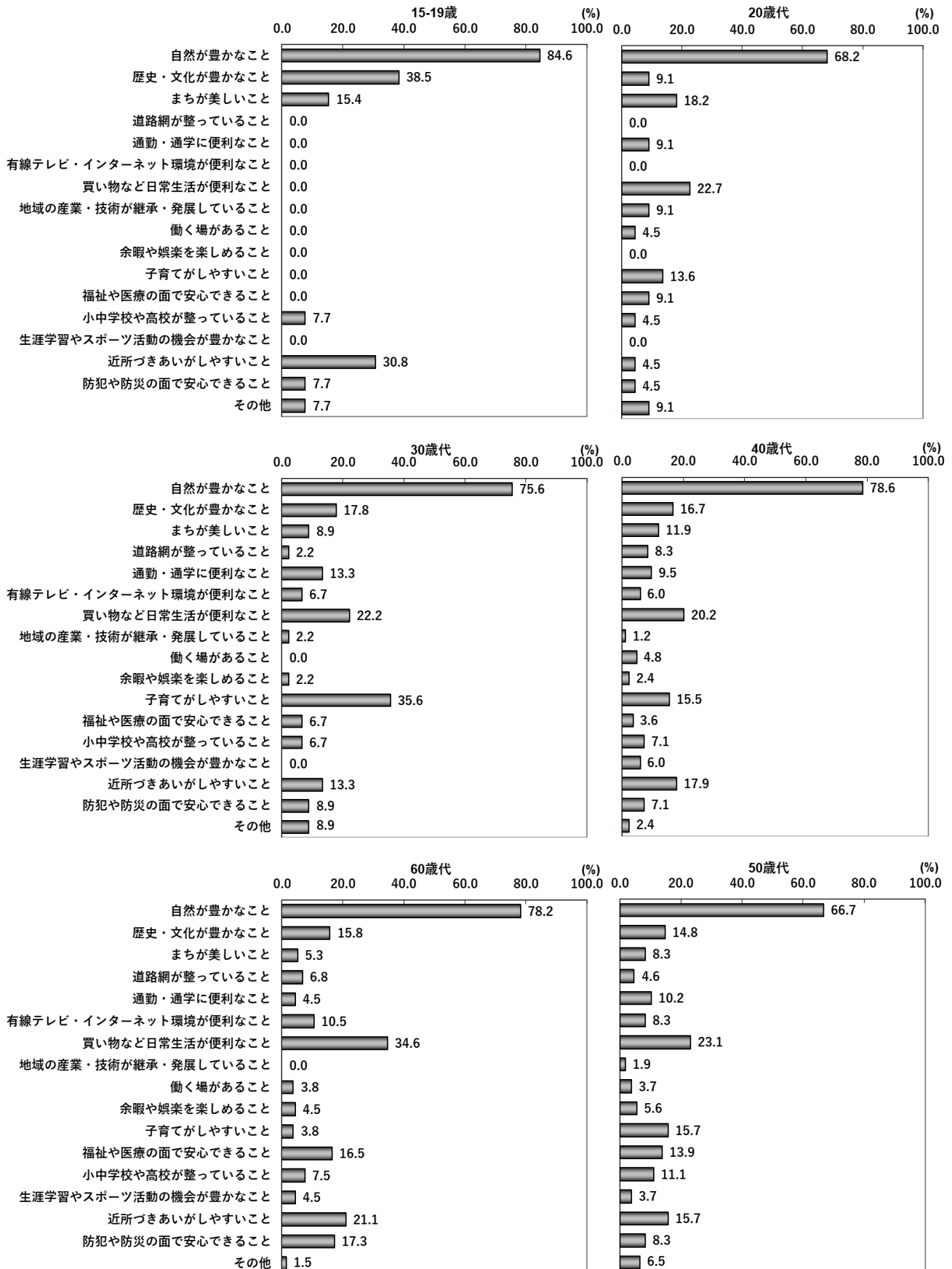
平成 29 年度調査結果と比較して、それぞれの割合の傾向は変わらないものの、「自然が豊かなこと」は多くなっていますが、それ以外の項目はすべて少なくなっています。

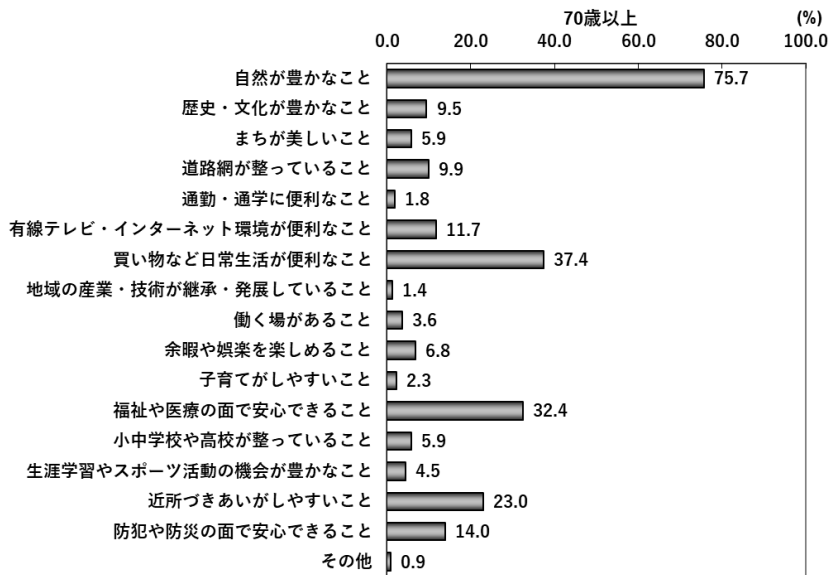


地域別にみると、「自然が豊かなこと」、「歴史・文化が豊かなこと」、「買い物など日常生活が便利なこと」などで違いがみられます。



年齢別にみると、どの年齢層においても「自然が豊かなこと」がもっとも多くなっています。「歴史・文化が豊かなこと」は15歳～19歳で多く、「子育てがしやすいこと」は特に30歳代で多く、「買い物など日常生活が便利なこと」は60歳以上で多くなっています。





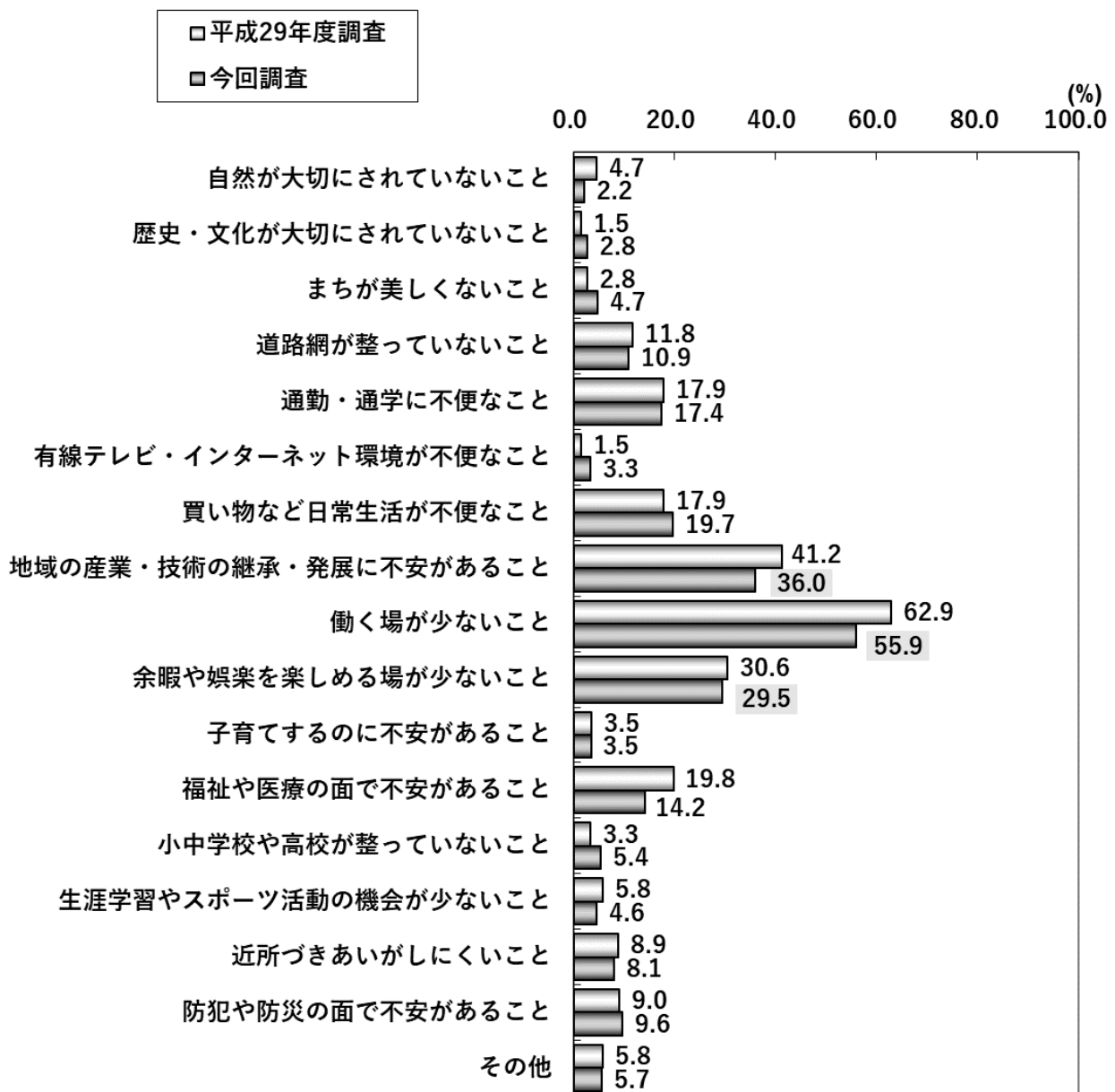
(3) 与謝野町のまちづくりで気になるところ

問9 与謝野町の気になるところは何ですか。《3つまで選んでください》

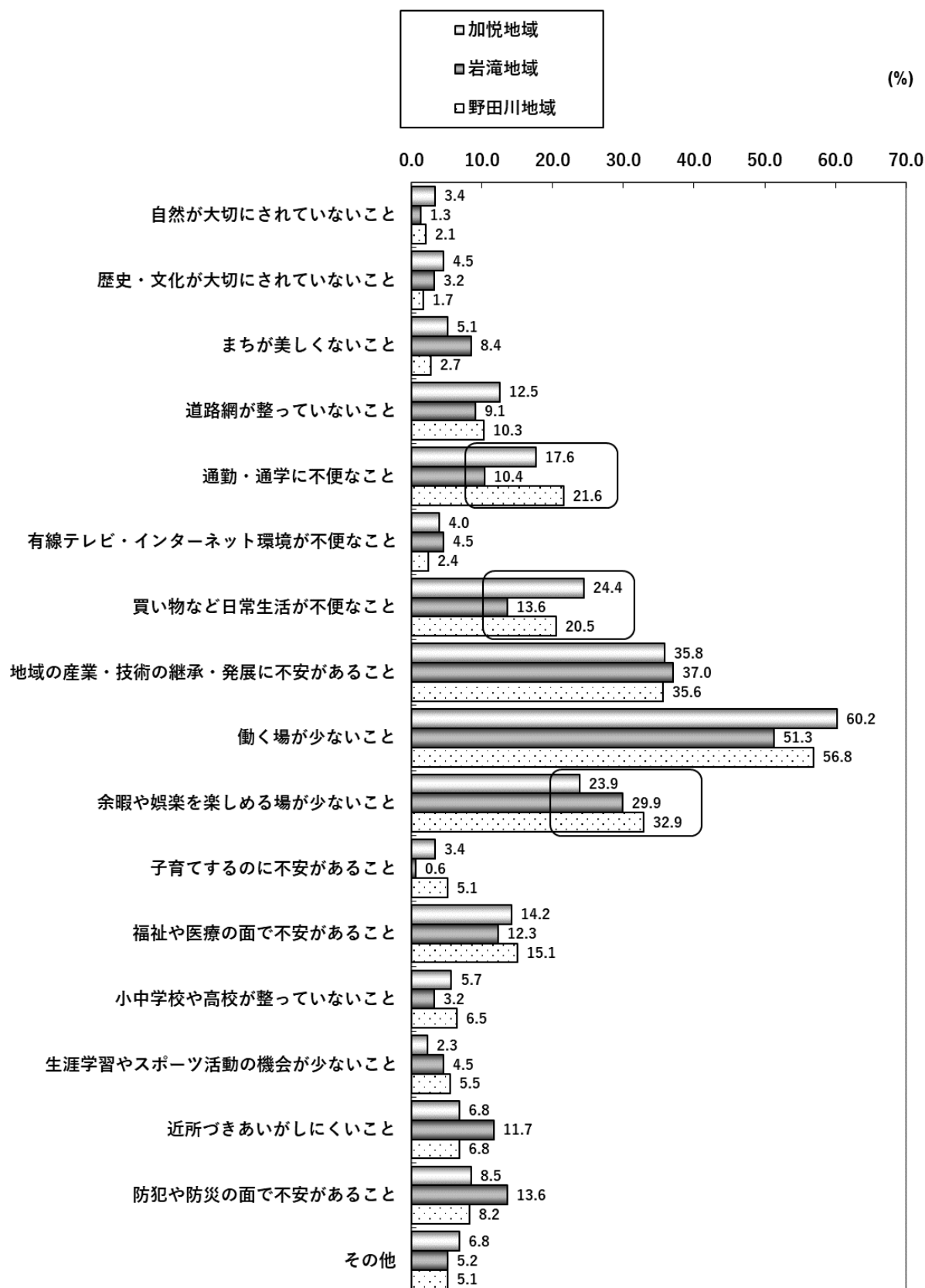
全体数=633

「働く場が少ないこと」がもっとも多く 55.9%、次いで「地域の産業・技術の継承・発展に不安があること」が 36.0%、「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」が 29.5%と続いています。

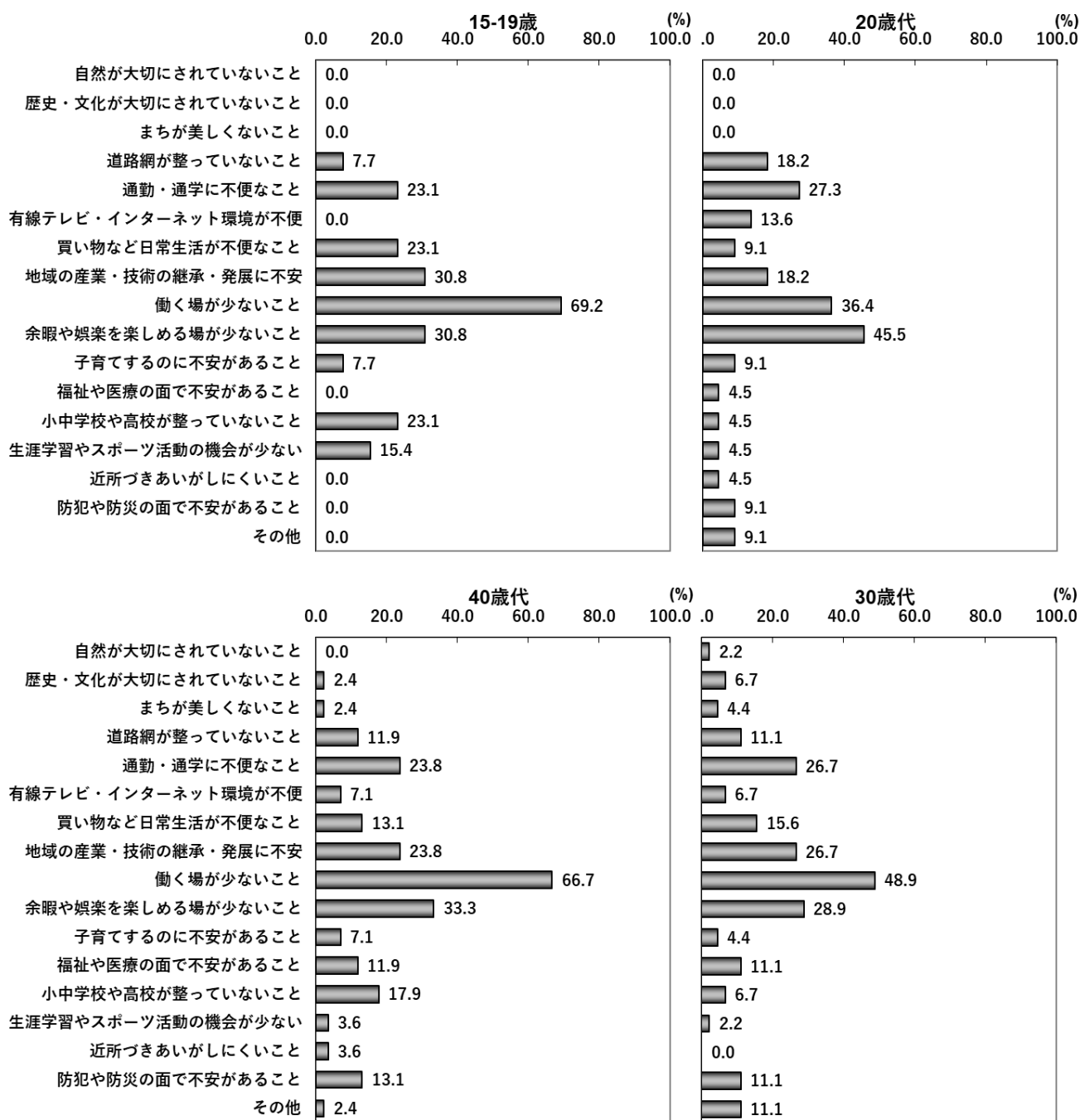
平成 29 年度調査と比較すると、「地域の産業・技術の継承・発展に不安があること」「働く場が少ないこと」「福祉や医療の面で不安があること」が5ポイント以上改善しています。また、「小中学校や高校が整っていないこと」が2ポイント以上増加しています。

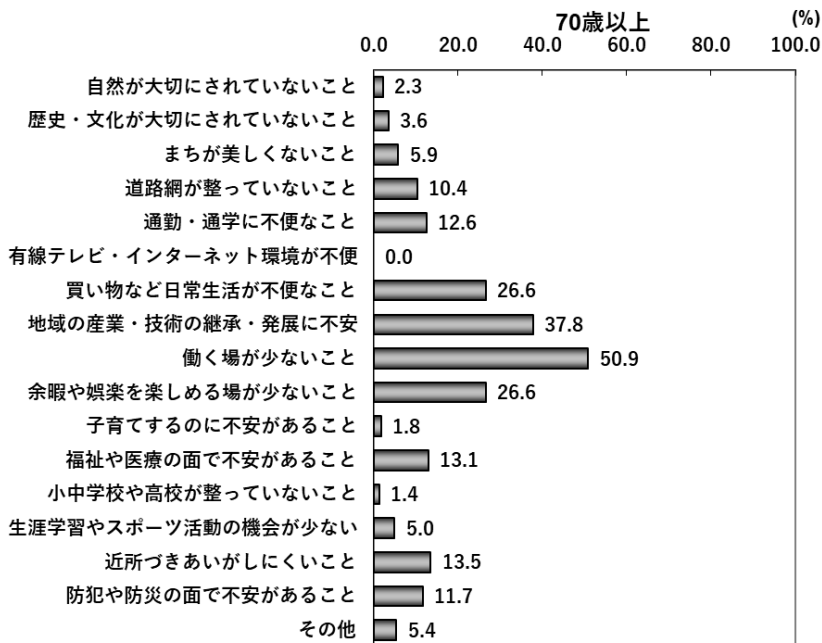
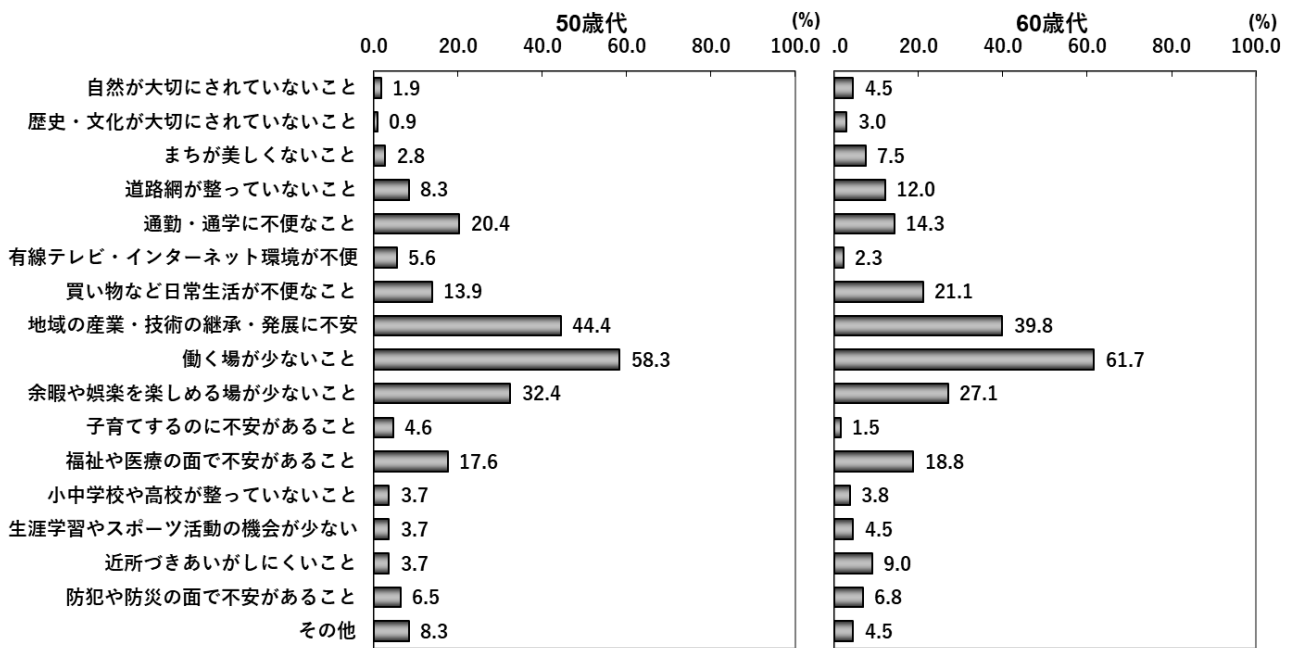


地域別にみると、「通勤・通学に不便なこと」、「買い物など日常生活が不便なこと」、「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」などで違いがみられます。



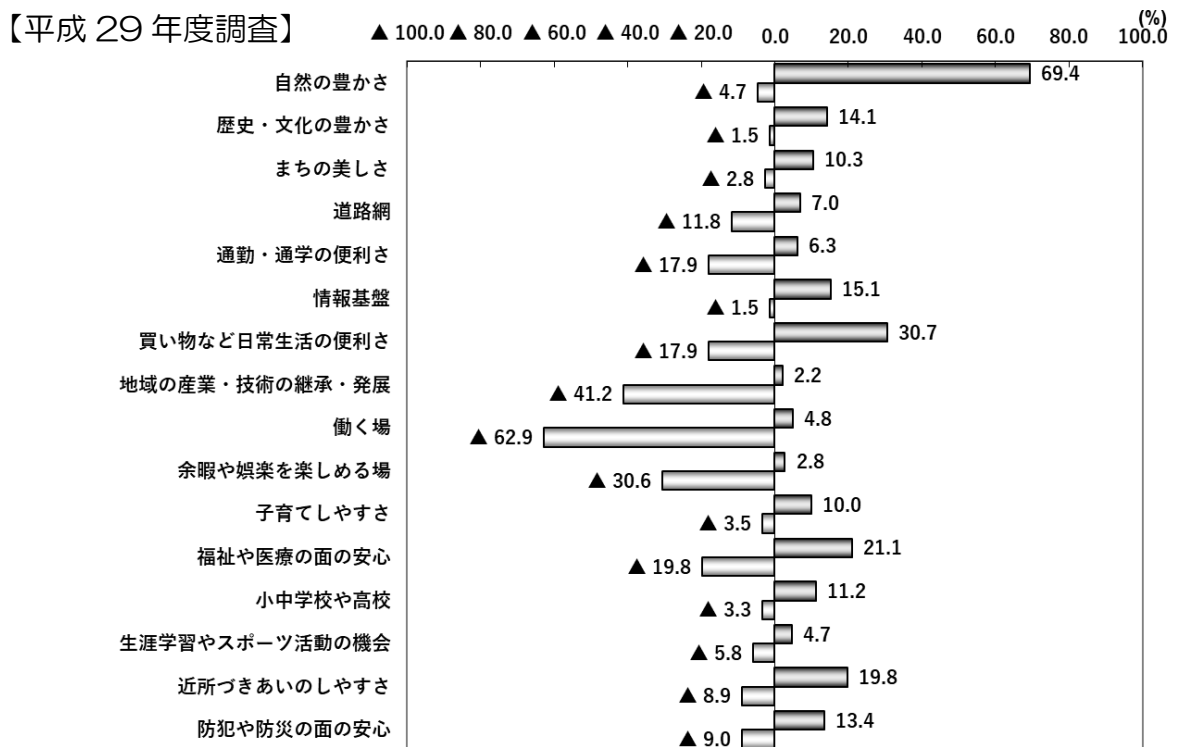
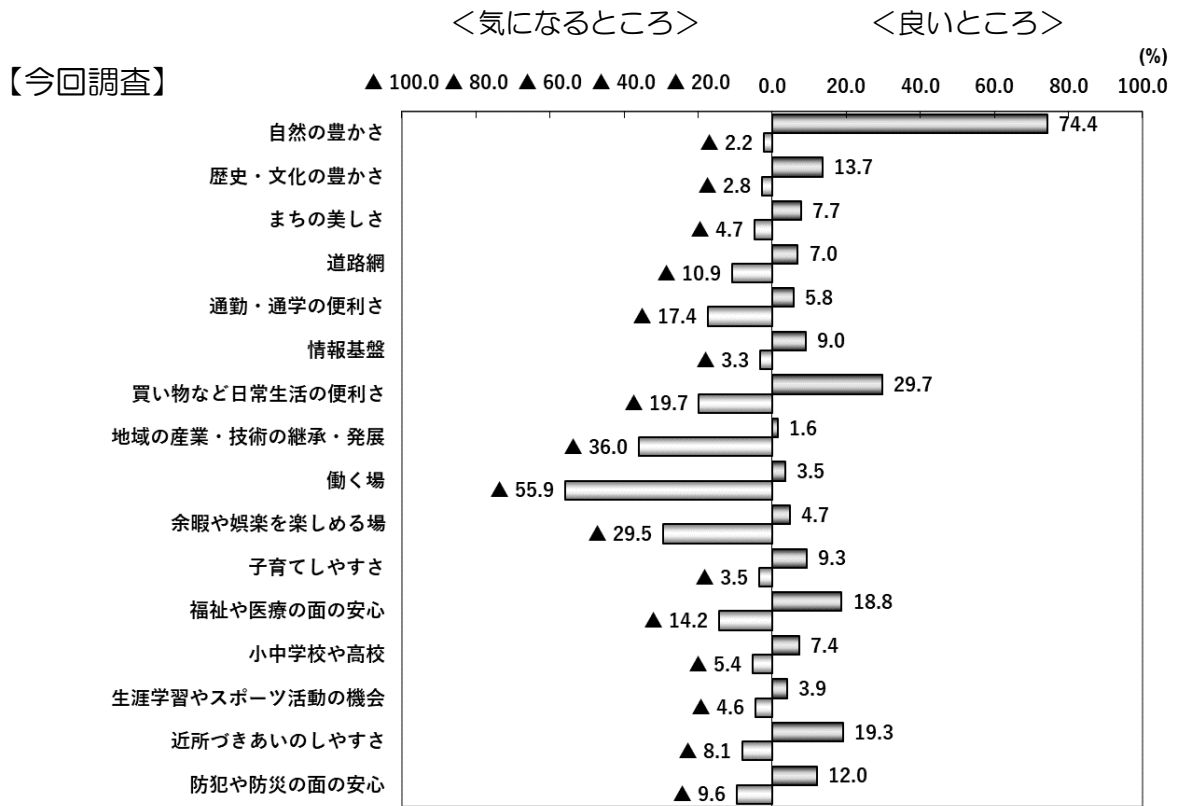
年齢別にみると、20歳代以外の年齢層では「働く場が少ないこと」がもっとも多く、20歳代では「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」がもっとも多くなっています。また50代以上においては、「地域の産業・技術の継承・発展に不安があること」が多くなっています。





(4) 与謝野町の良いところと気になるところ

与謝野町の良いところと気になるところを1つのグラフにすると、次のとおりです。



4 与謝野町のまちづくりと将来の姿について

(1) 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりの満足度

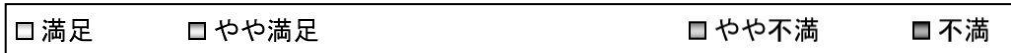
問 10 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりについて、どの程度満足していますか。
 《すべての項目について1～5の中から1つずつ選んで○をつけてください》

全体数=633

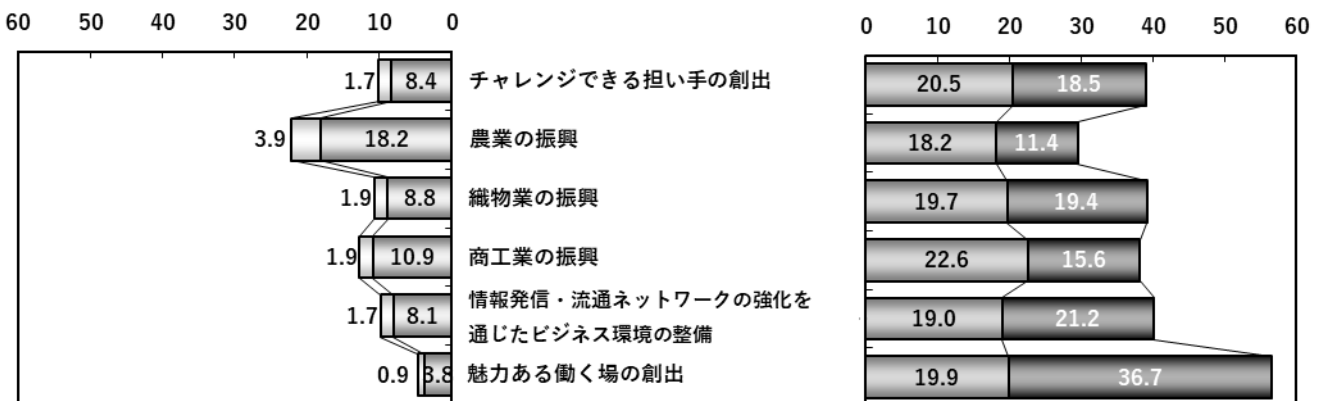
「満足」と「やや満足」を合わせた割合では「安心・安全に暮らせる地域づくり」が34.9%ともっとも多く、次いで『元気な心と体づくり』の推進が31.2%、「新たな命の誕生を応援」が30.7%となっています。

一方で、「不満」と「やや不満」を合わせた割合では「魅力ある働く場の創出」が56.6%ともっとも多く、次いで「交流人口増加体制の強化」が45.5%、「まちの魅力・人の魅力が生み出す与謝野町ならではの『移住・定住』の促進」が43.5%となっています。

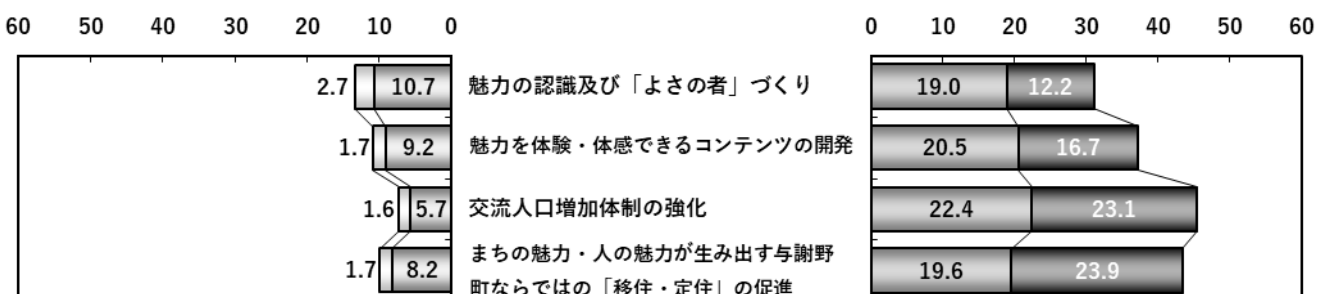
分野ごとに各項目の平均をみると、「出産と子育て」は「満足とやや満足」の割合が「不満とやや不満」の割合を上回っています。一方で、「産業と仕事」「交流と発信」「地域協働と行財政運営」は、「不満とやや不満」の割合が「満足とやや満足」の割合を大きく上回っています。



◎産業と仕事（一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち）

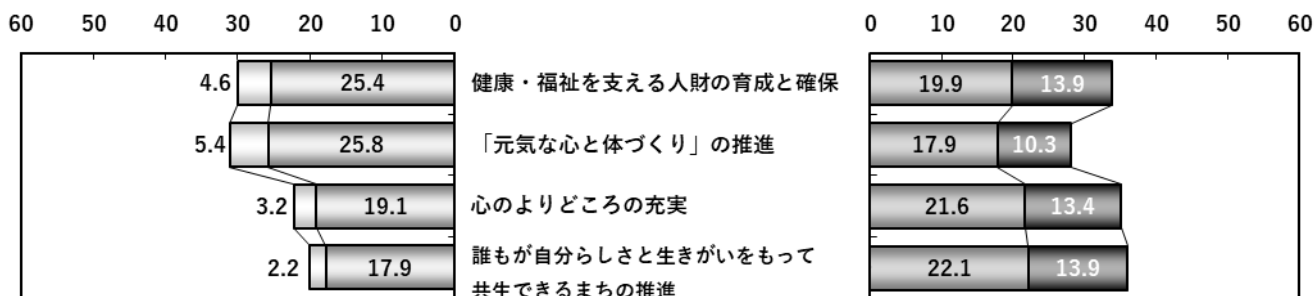


◎交流と発信（地元を誇りに想い人の流れを生むまち）

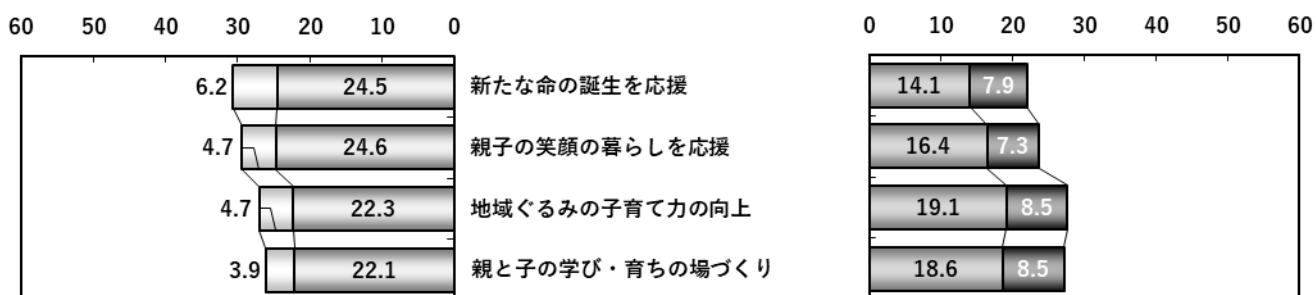




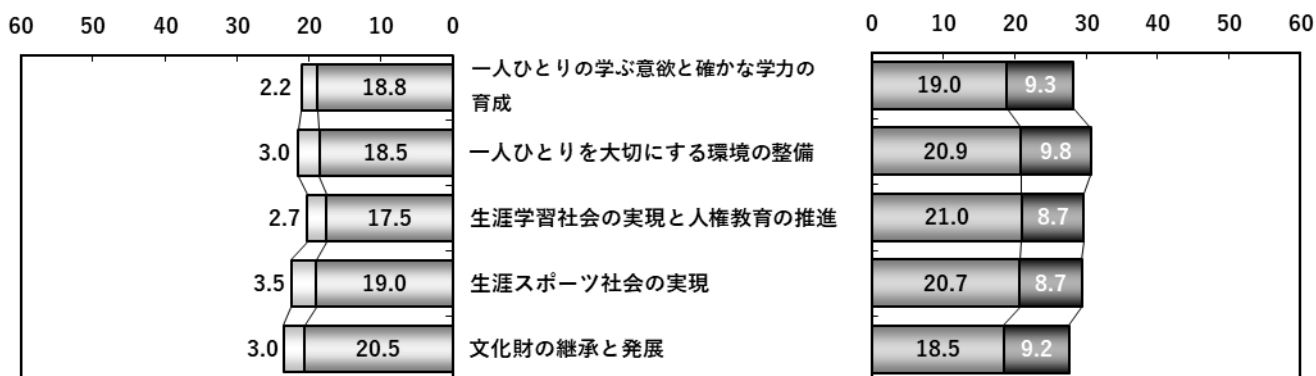
◎健康と福祉（みんなが自分らしく幸せに生きるまち）



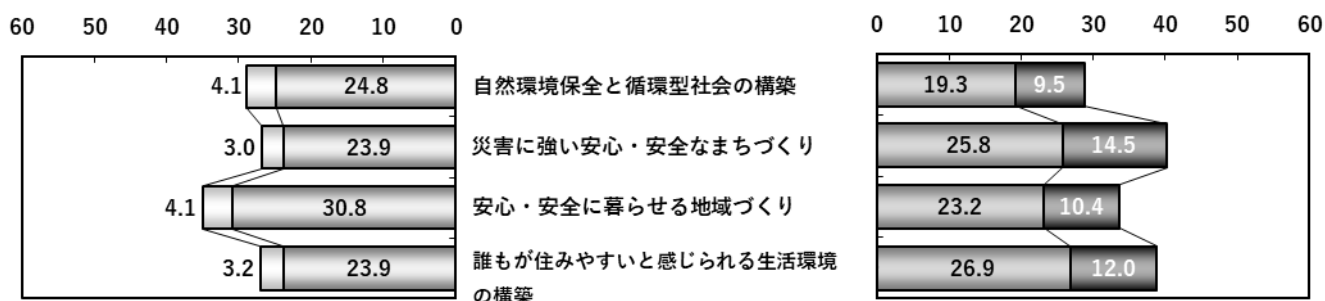
◎出産と子育て（つながりで笑顔を未来につむぐまち）



◎教育と文化（魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち）

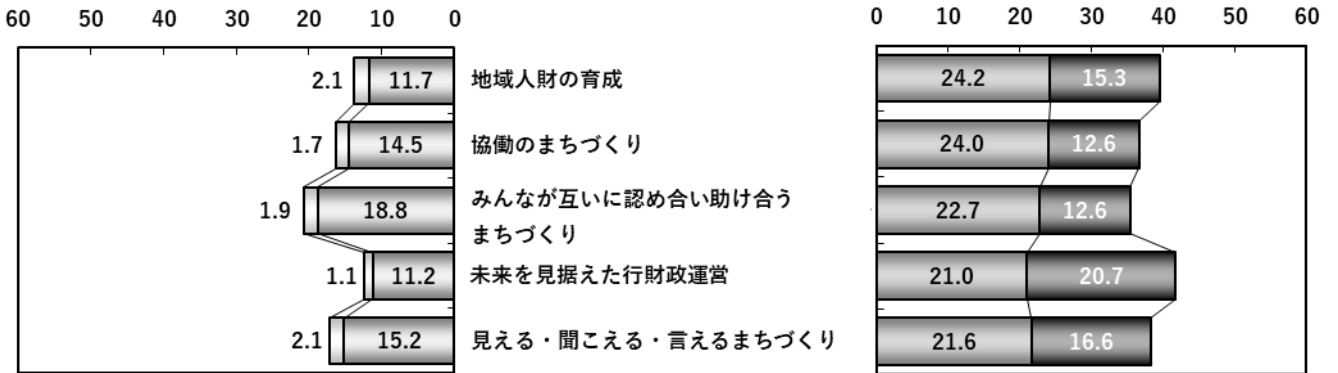


◎自然環境と生活環境（美しくて住みやすい安心安全なまち）





◎地域協働と行財政運営（住民が主人公となるまち）



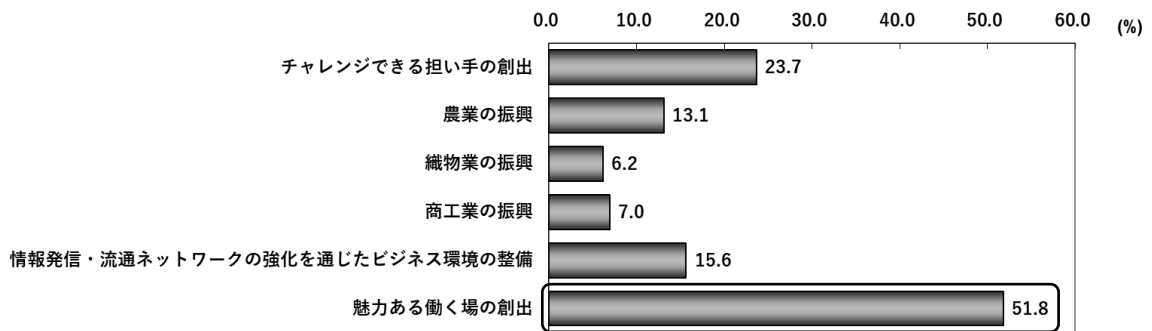
(2) 特に力を入れるべき施策

問11 これまで進めてきた与謝野町のまちづくりについて、30年後の与謝野町を考えて今後、特に力を入れるべき施策はどれだとお考えですか。《5つまで選んでください》

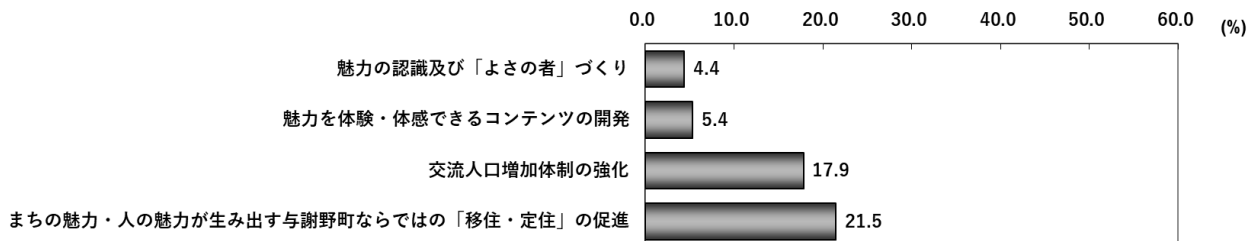
全体数=633

「魅力ある働く場の創出」がもっとも多く、51.8%、次いで「誰もが住みやすいと感じられる生活環境の構築」が28.9%、「健康・福祉を支える人財の育成と確保」が24.6%となっています。

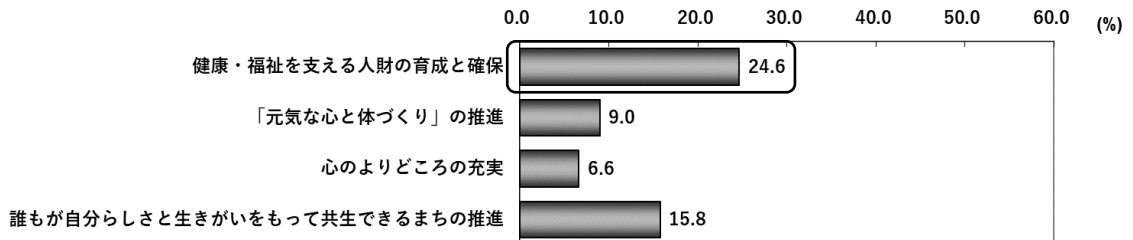
◎産業と仕事



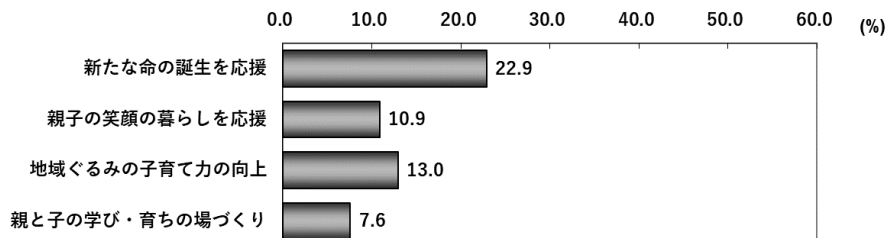
◎交流と発信



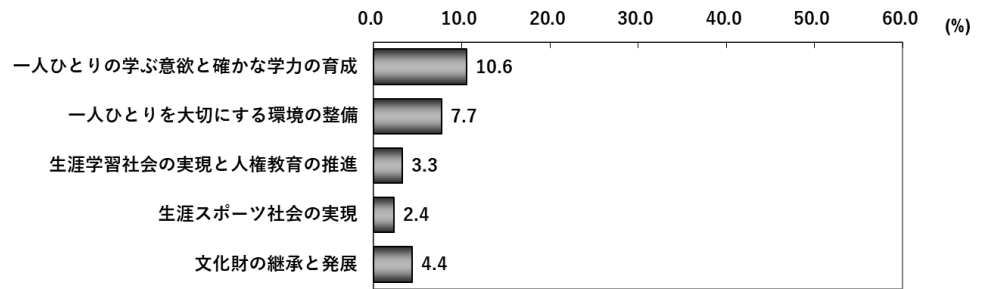
◎健康と福祉



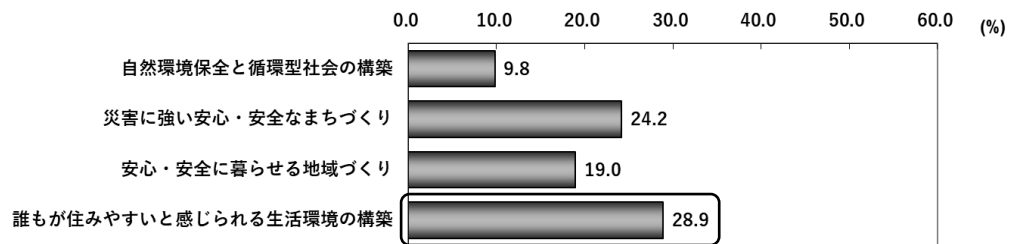
◎出産と子育て



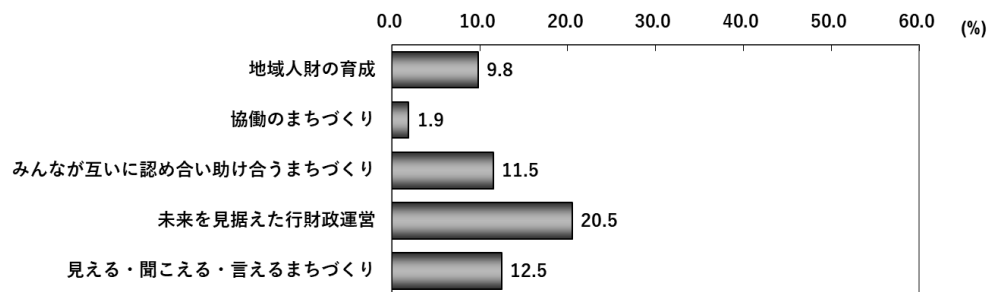
◎教育と文化



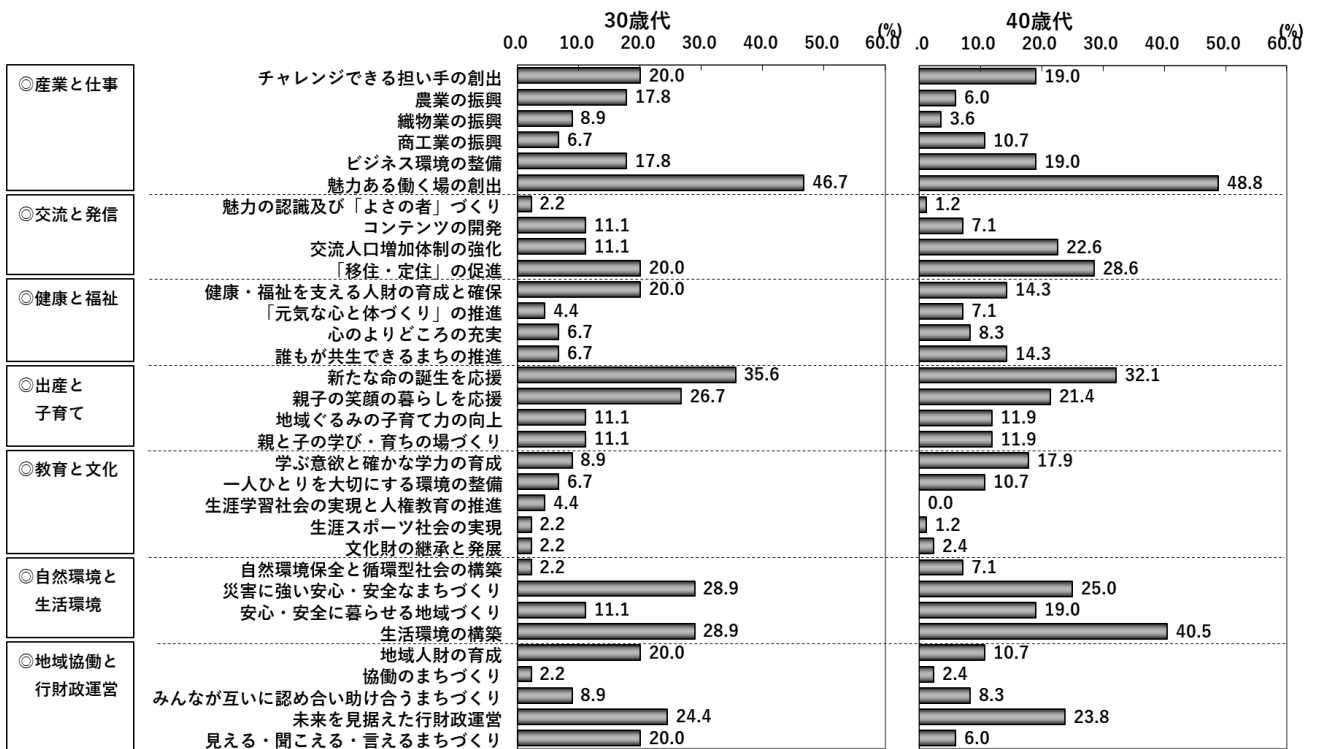
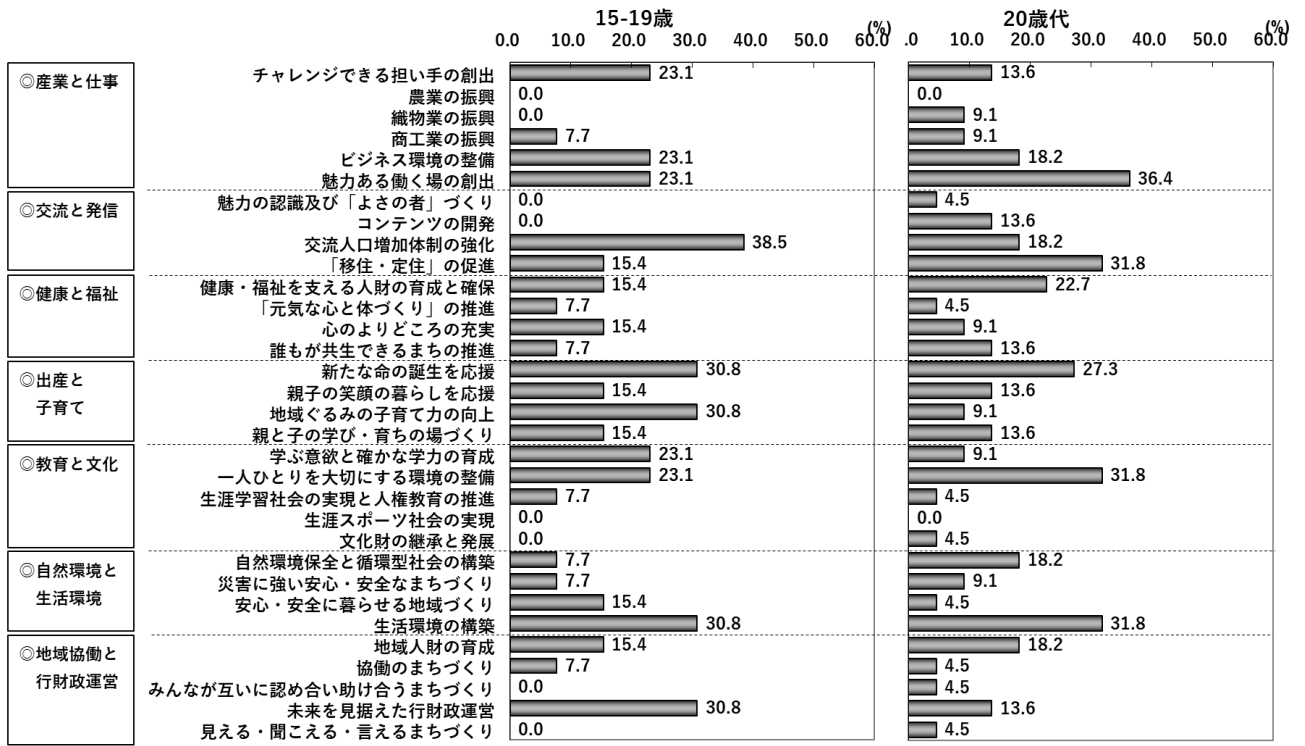
◎自然環境

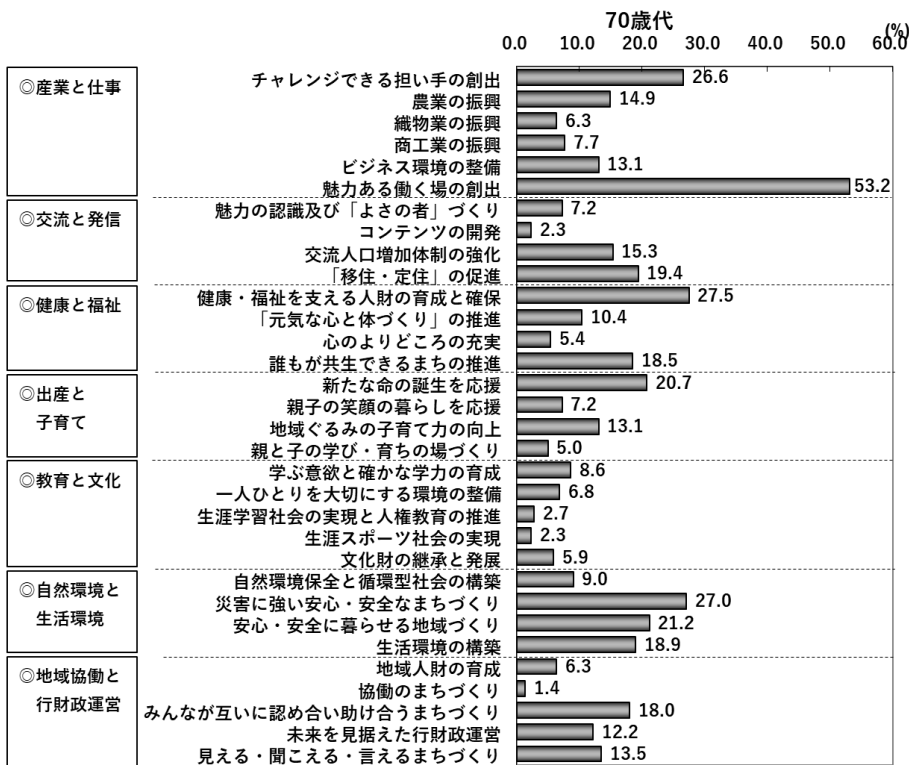
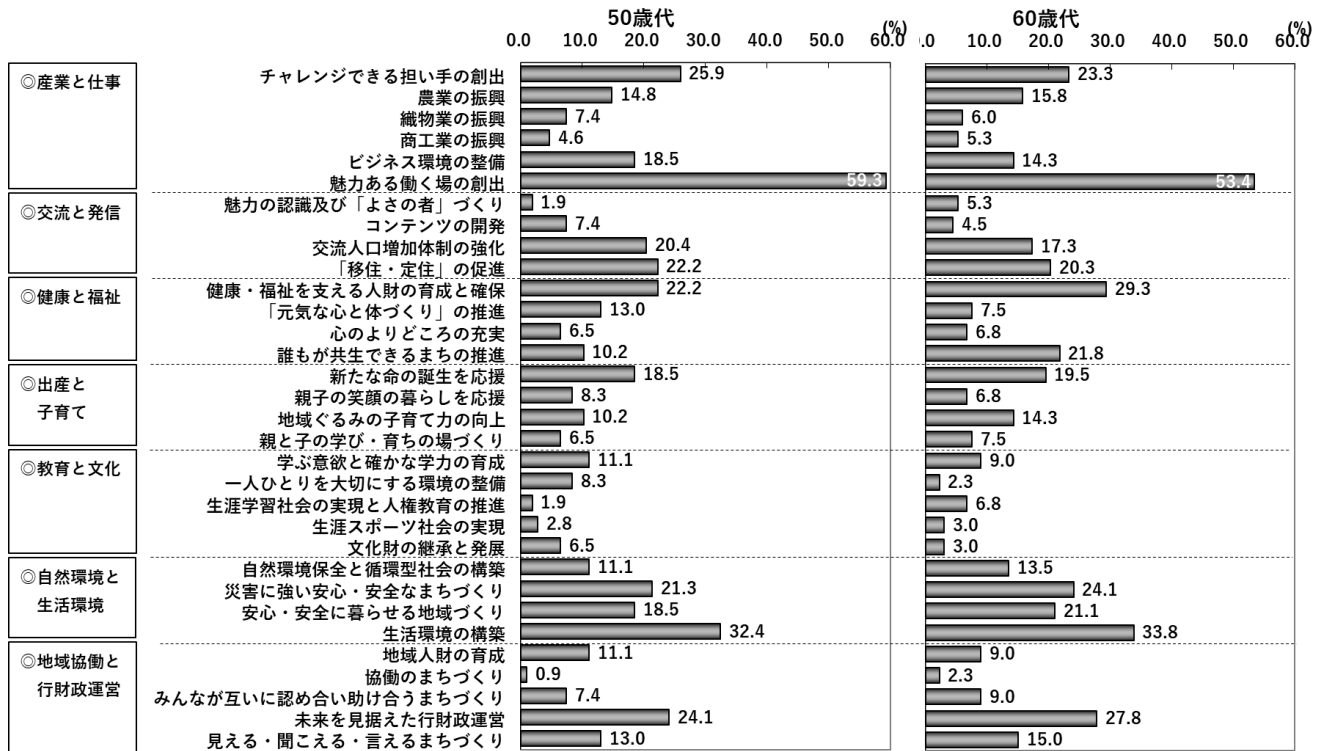


◎地域協働と行財政運営



年代別にみると、15歳～19歳においては「交流人口増加体制の強化」がもっとも多く、20歳代以上においては「魅力ある働く場の創出」がもっとも多くなっています。40歳代以下と50歳代以上を比べると、「新たな命の誕生を応援」に大きく違いが出ています。30歳代以上から「災害に強い安心・安全なまちづくり」の割合が多くなっています。





5 若者世代に見る与謝野町のまちづくりと将来の姿について

本アンケートは、15歳以上の町民から2,000人を無作為抽出、回答希望者(インターネット回答)から633件の回答を得ましたが、実際の人口の年齢構成において40歳以上が約80%を占めており、また回答者の年齢構成においては40歳以上が85%を占めています。

そこで10年先、20年先において本町のまちづくりを担う主力と想定される15歳~39歳の年齢層(若者世代)80件の回答傾向を把握するため、当該世代に絞ってアンケート結果をまとめました。

(全体)

配布数：2,000件

回収数：627件

回収率：31.4%

回答数：633件

(内インターネット回答6件)

(若者世代 15歳~39歳)

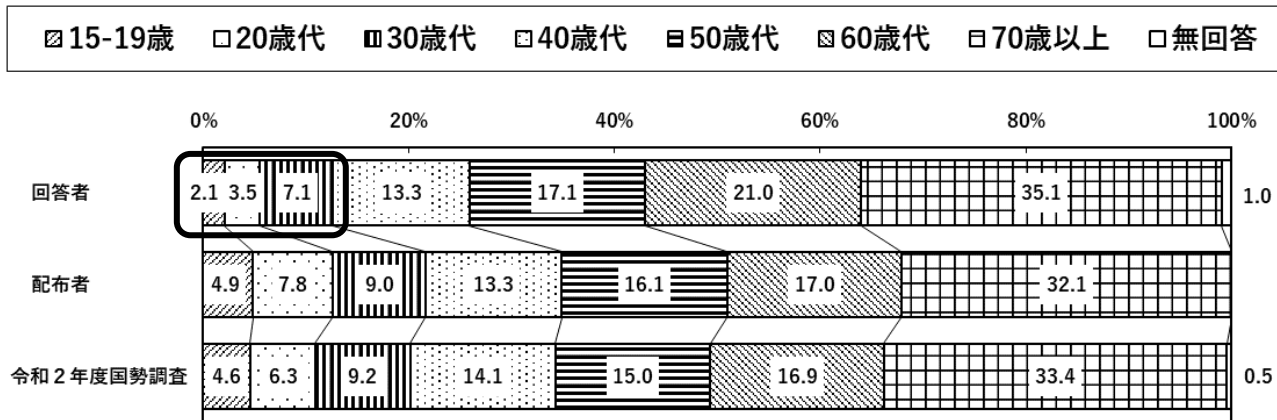
回収数：78件

回収率：18.1%

回答数：80件

(内インターネット回答2件)

(再掲)



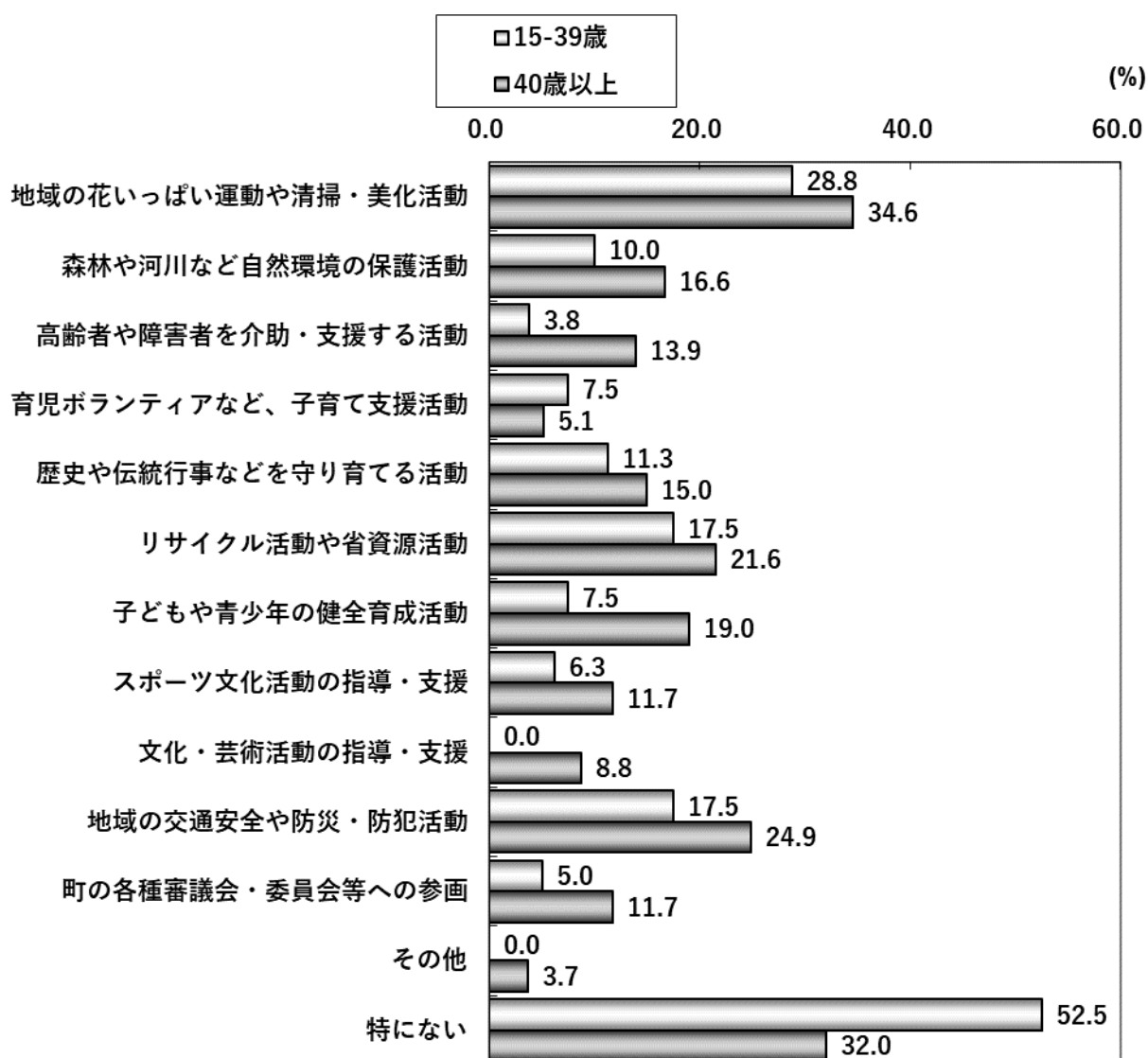
(1) 自分自身が参加したことがあること

問5 あなたは、「与謝野町のまちづくり」において、これまでどのような活動に参加したことがありますか。《参加したことがあるものすべてを選んでください》

若者世代数=80/633

40歳以上で「特にない」が32.0%と多くなっていますが、若者世代では52.5%とさらに多くなっており、半数以上がまちづくりへ参加したことがない結果となっています。

「育児ボランティアなど、子育て支援活動」では、若者世代が40歳以上を上回っていますが、それ以外すべての活動において40歳以上より少ない結果となっており、若者世代のまちづくりへの参加が課題と言えます。

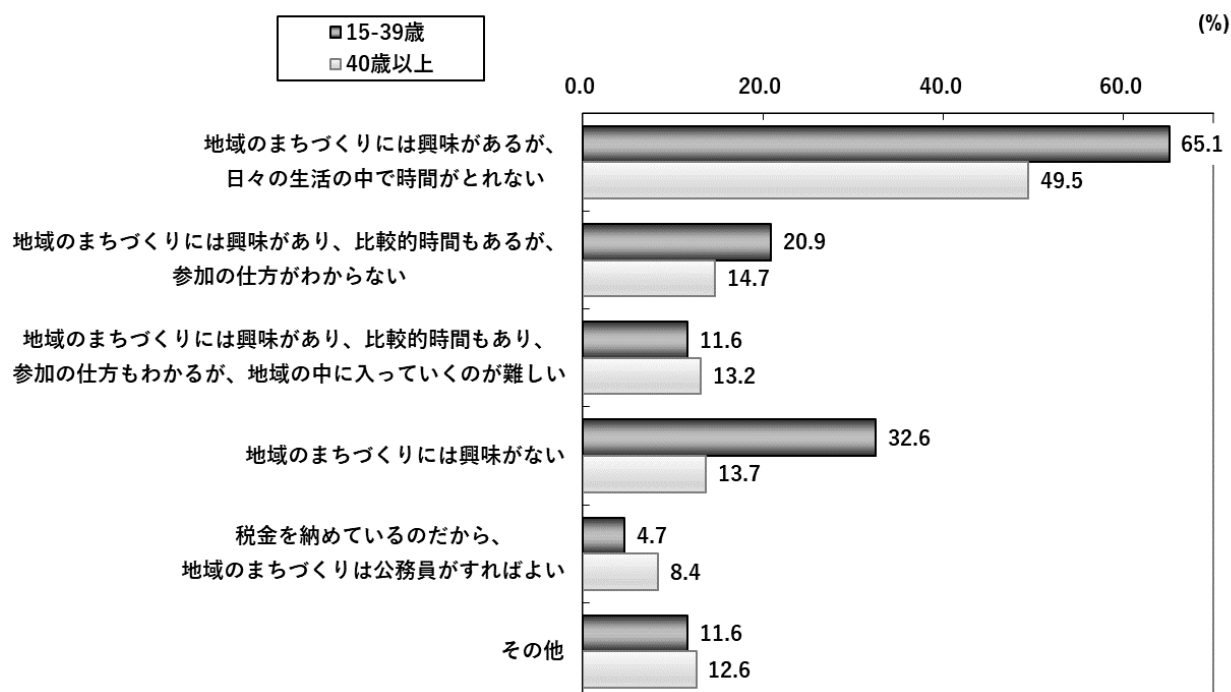


(2) 自分自身が参加しなかった（できなかった）理由

問6 問5で「13. 特にない」と回答された方にお伺いします。あなたが、参加しなかった（できなかった）理由は何ですか？《3つまで選んでください》

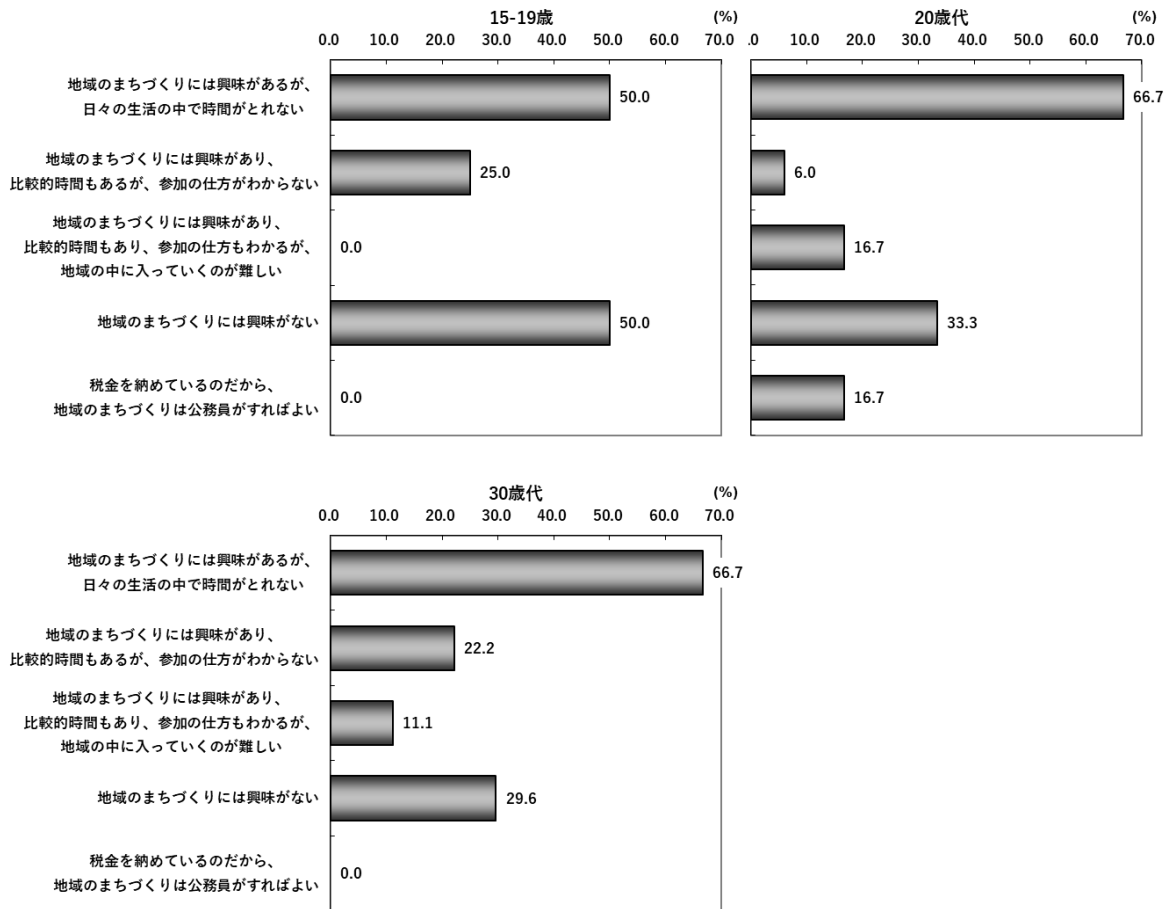
特にないと回答した若者世代数=43/239

若者世代においては「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間が取れない」がもっとも多く 65.1%、次いで「地域のまちづくりには興味がない」が 32.6%となっています。「地域のまちづくりには興味がない」に比べると「地域のまちづくりには興味がある」割合が高い点を見ると、地域への関心が高いことがわかります。一方で、関心がありながらも、どのように地域活動に参加をしてもらおうかが課題と言えます。



年代別にみると、15歳～19歳において「地域のまちづくりには興味がない」が50%となっており、特に15歳～19歳のまちづくりへの関心の向上が課題と言えます。

(再掲)



(3) 定住意向

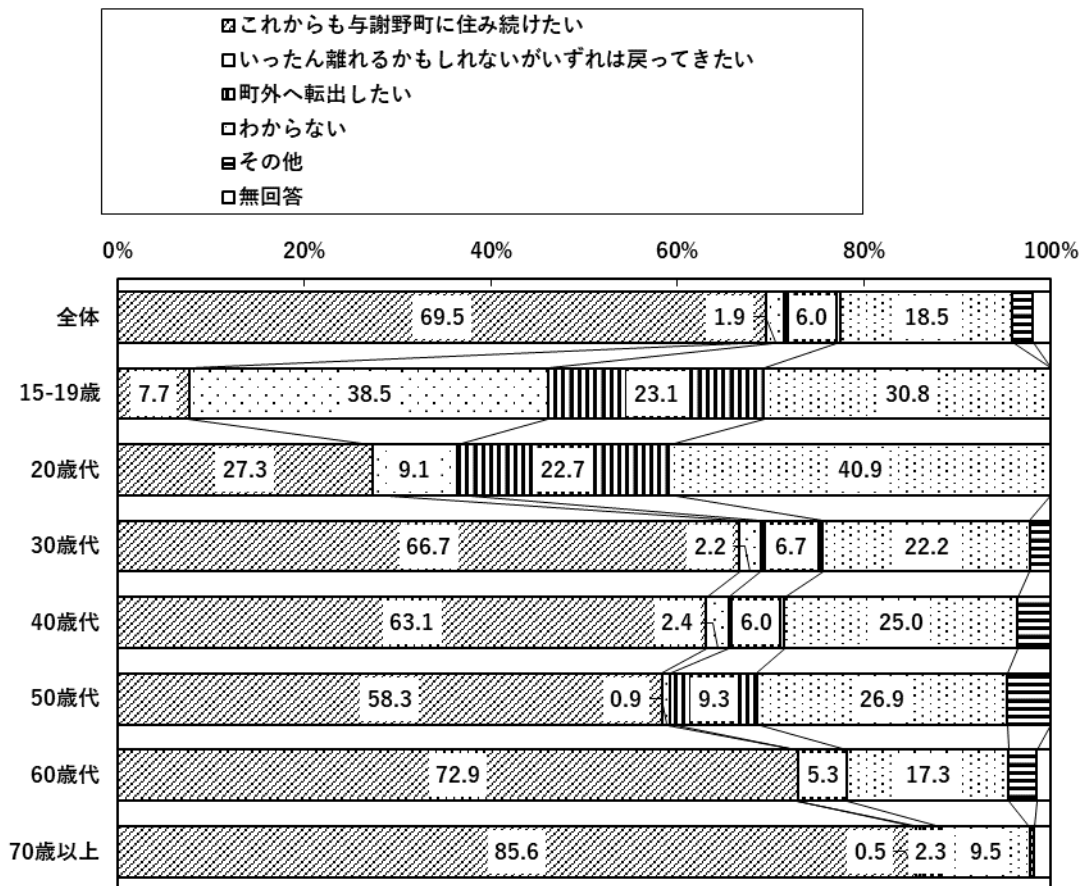
問7 これからも与謝野町に住み続けたいと思いますか。《1つだけ選んでください》

若者世代数=80/633

「これからも与謝野町に住み続けたい」が15歳～19歳で7.7%、20歳代で27.3%と全体と比べて少なくなっています。また、「町外へ転出したい」が15歳～19歳で23.1%、20歳代で22.7%と全体と比べて多くなっています。

一方で、15歳～19歳において「いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい」の割合が38.5%と多く、進学や就職などで町外を離れる可能性を考えつつも、いつか戻ってきたいという考えがあることがわかります。

(再掲)



(4) 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりの満足度

問 10 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりについて、どの程度満足していますか。

《すべての項目について 1~5 の中から 1 つずつ選んで○をつけてください》

若者世代数=80/633

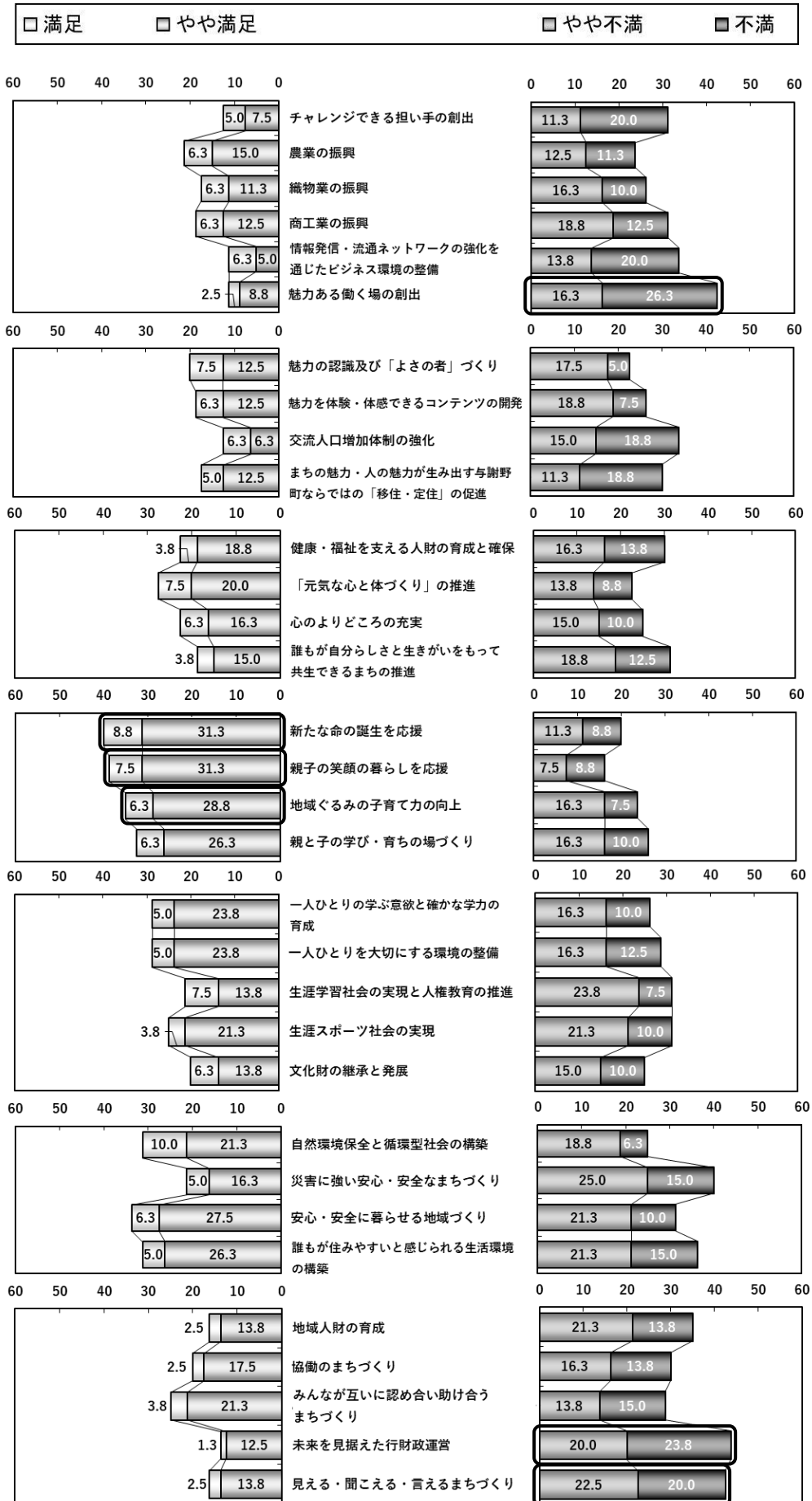
若者世代においては、「満足」と「やや満足」を合わせた割合では、「新たな命の誕生を応援」「親子の笑顔の暮らしを応援」「地域ぐるみの子育て力の向上」が上位となっています。

反対に、「不満」と「やや不満」を合わせた割合では、「未来を見据えた行財政運営」「魅力ある働く場の創出」「見える・聞こえる・言えるまちづくり」が上位となっています。

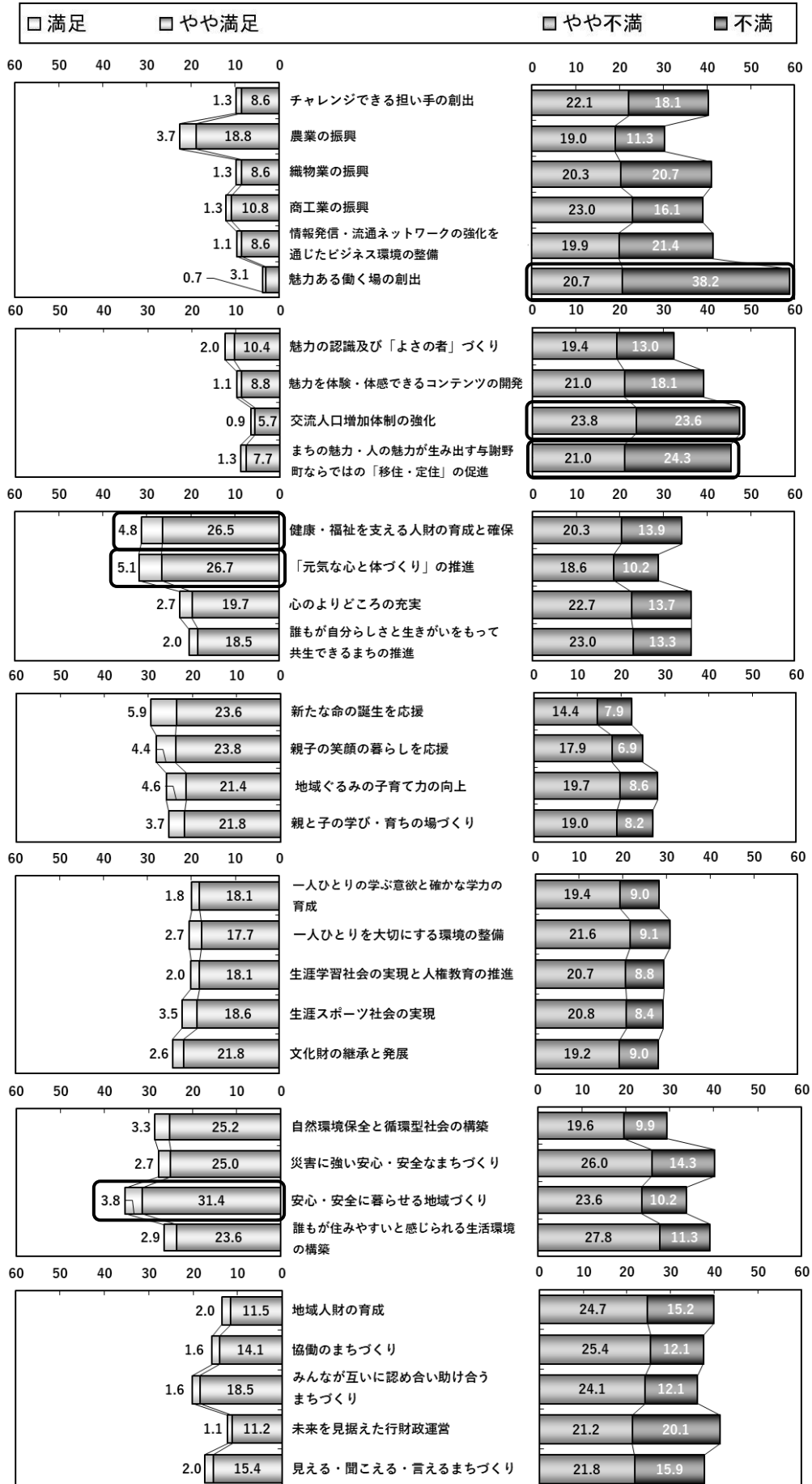
40 歳以上においては、「満足」と「やや満足」を合わせた割合では、「安心・安全に暮らせる地域づくり」「『元気な心と体づくり』の推進」「健康・福祉を支える人財の育成と確保」が上位となっています。

反対に、「不満」と「やや不満」を合わせた割合では、「魅力ある働く場の創出」「まちの魅力・人の魅力が生み出す与謝野町ならではの「移住・定住」の促進」「交流人口増加体制の強化」が上位となっています。

【若者世代】



【40 歳以上】



(5) 特に力を入れるべき施策

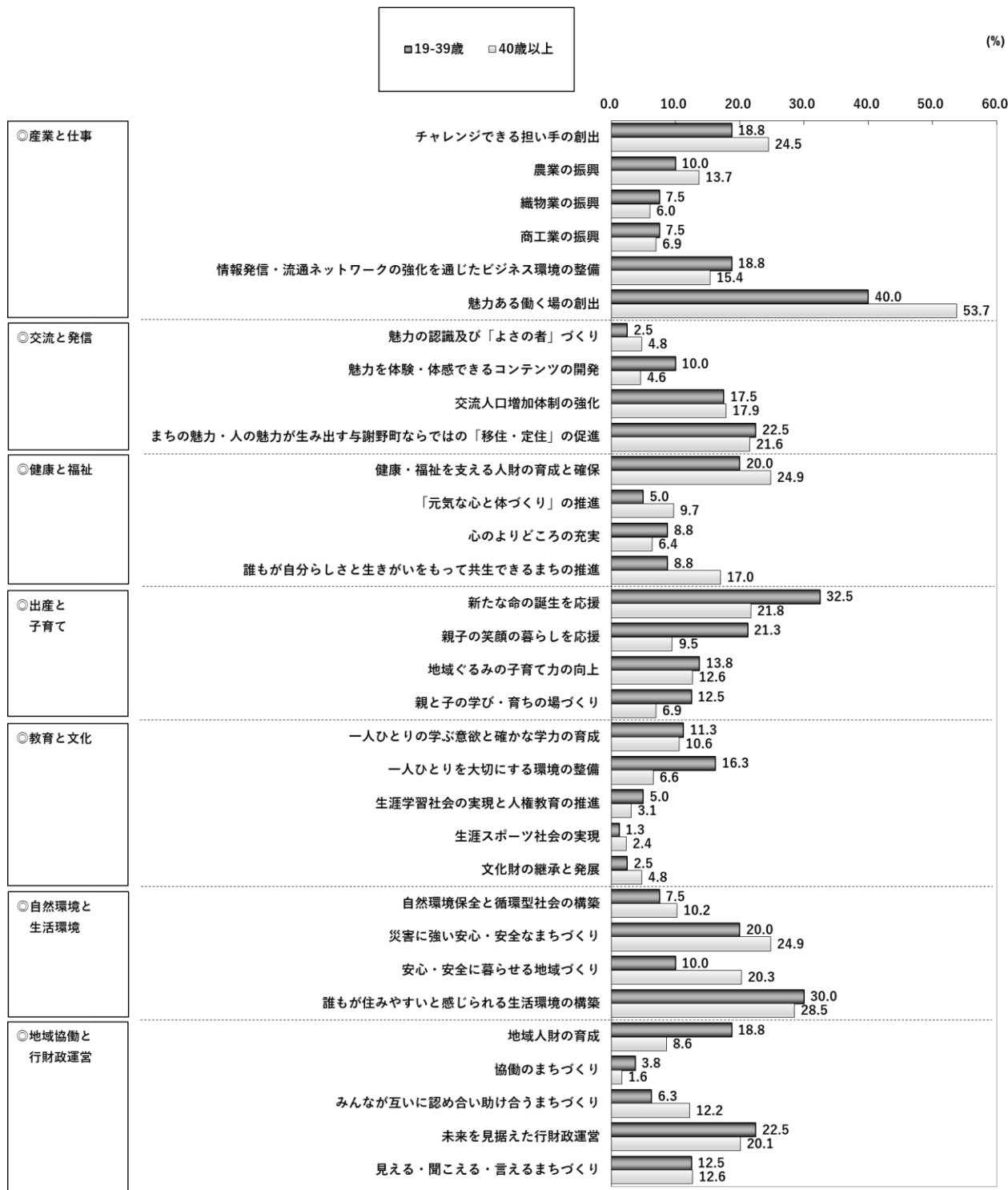
問11 これまで進めてきた与謝野町のまちづくりについて、30年後の与謝野町を考えて今後、特に力を入れるべき施策はどれだとお考えですか。《5つまで選んでください》

若者世代数=80/633

若者世代では「魅力ある働く場の創出」が40.0%ともっとも多く、次いで「新たな命の誕生を応援」が32.5%、「誰もが住みやすいと感じられる生活環境の構築」が30.0%と続いています。

40歳以上では「魅力ある働く場の創出」が53.7%ともっとも多く、次いで「誰もが住みやすいと感じられる生活環境の構築」が28.5%、「健康・福祉を支える人財の育成と確保」「災害に強い安心・安全なまちづくり」が24.9%と続いています。

若者世代の傾向として、問10のまちづくりの満足度で「新たな命の誕生を応援」がもっとも満足している項目としながらも、特に力を入れるべき施策も「新たな命の誕生を応援」が「魅力ある働く場の創出」の次に多くなっていることから、若者世代の「出産と子育て」分野についての関心の高さがわかります。



これまで見てきたとおり、全体と若い世代との回答に違いがあり、世代に応じた施策の実施が住民の満足度の向上に有効となり得る可能性があります。

また、回答者数が、アンケート票を配布した年齢構成や実際の人口の年齢構成と比較して少ないことから、本アンケート以外の方法で若い世代の意見を聞くことにより、本アンケート結果を補完することができる可能性があります。

6 新型コロナウイルスと共存する社会について

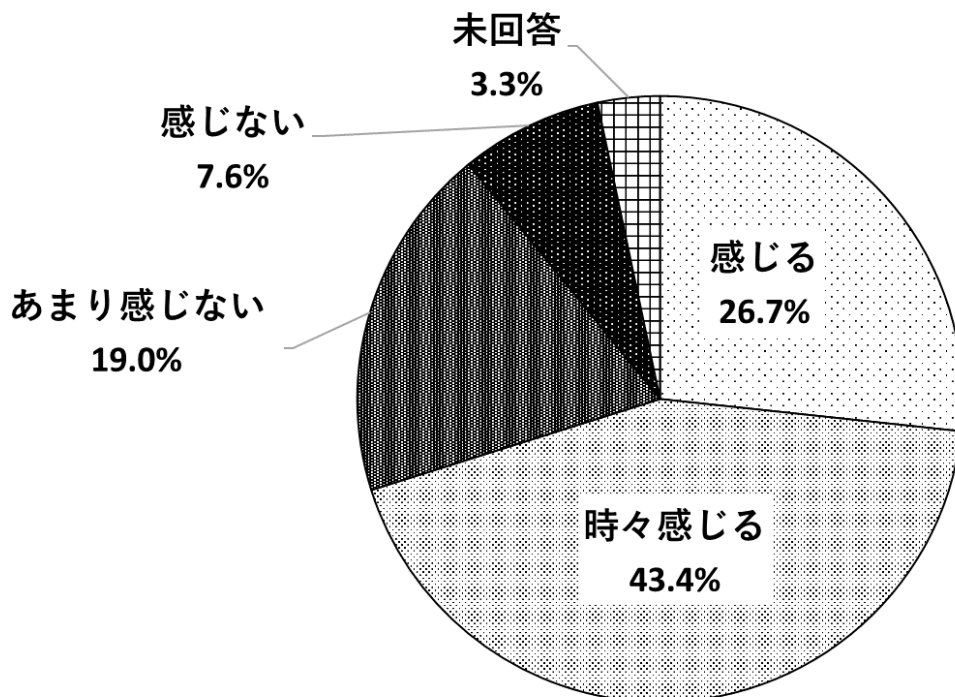
(1) 生活の中で不安に感じること

問12 あなたは、日常の暮らしの中で不安を感じることはありますか。

《1つだけ選んでください》

全体数=633

不安に「感じる」と「時々感じる」を合わせた割合が70.1%となっています。

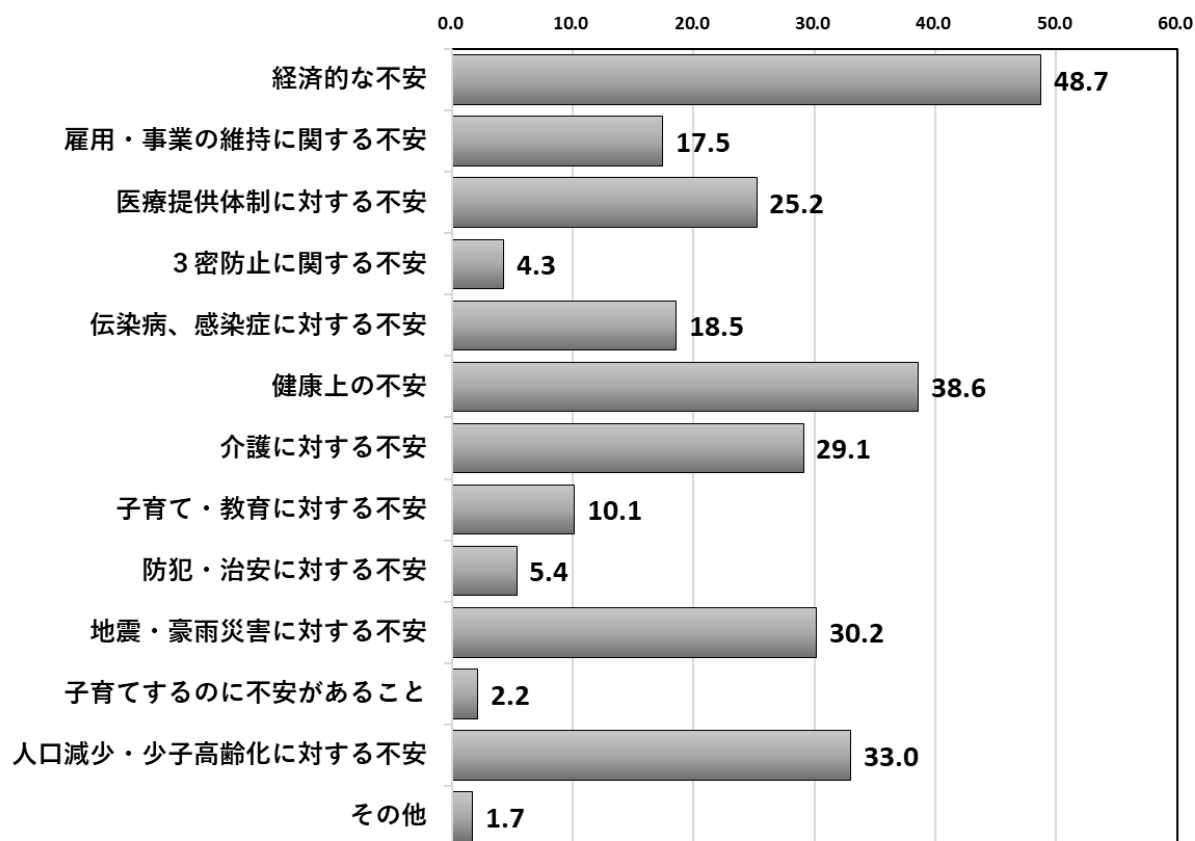


問13 どんなところに不安を感じますか。

《3つまで選んでください》

全体数=633

「経済的な不安」が48.7%ともっとも多く、次いで「健康上の不安」が38.6%、「人口減少・少子高齢化に対する不安」が33.0%と続いています。



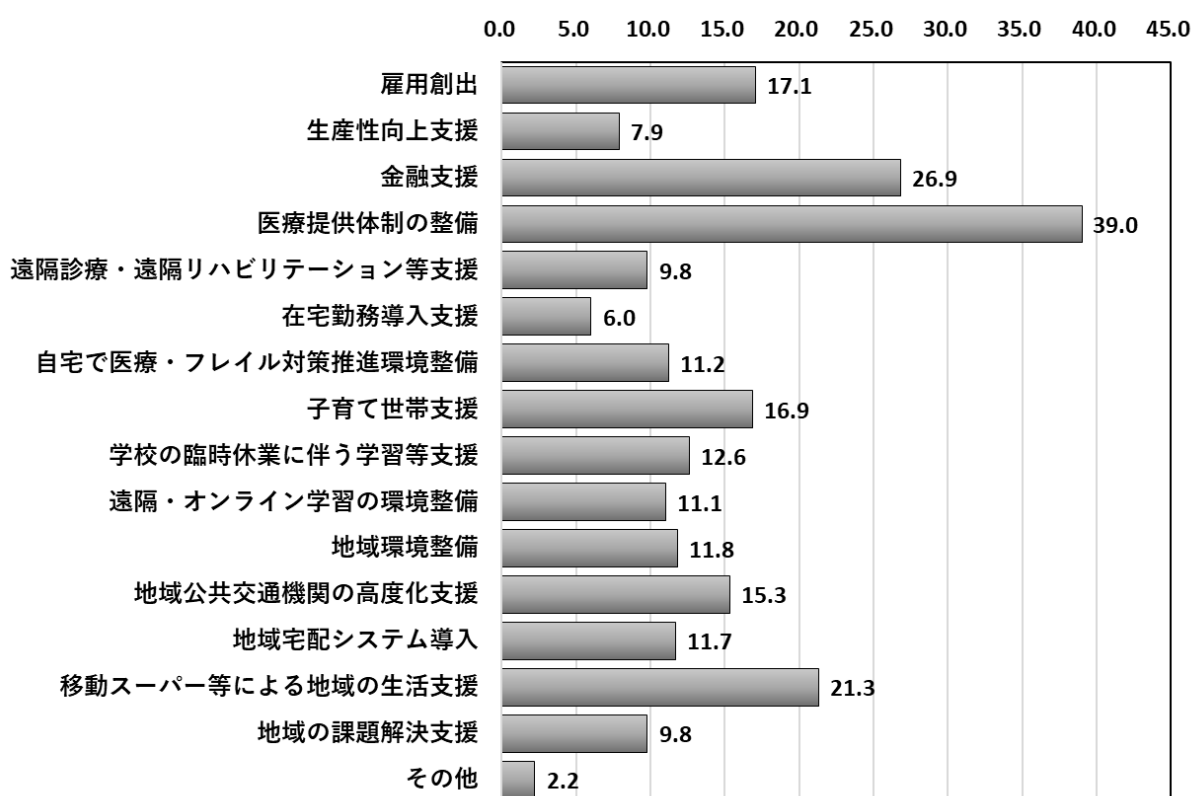
(2) コロナ対策として取り組むべきこと

問14 コロナ対策として取り組むべきことはなんでしょうか。

《3つまで選んでください》

全体数=633

「医療提供体制の整備」が39.0%と最も多く、次いで「金融支援」が26.9%、「移動スーパー等による地域の生活支援」が21.3%と続いています。



7 自由意見

与謝野町のまちづくりについて、170人から自由記述のかたちで意見を寄せられました。

総合計画の基本目標に準じて区分・整理すると、以下のとおりです。

なお、個人名や企業名を特定できるものは、修正又は割愛して掲載しています。

【分野1 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち】に関する意見（26人）
阿蘇海の漁業権復活をお願いします。（男性 50歳代）
雇用をたくさんしてもらえる企業を与謝野町に（男性 60歳代）
積極的な企業誘致による雇用創出と人口増加を期待します。（男性 40歳代）
働ける場所・工場を呼び込んでほしい。（男性 70歳以上）
副業の創出（男性 70歳以上）
若者が進学して帰省した場合、魅力ある職種が少ないのでどうしても若者の人口流出が多くなる（男性 40歳代）
持続可能なまちづくりのため、働く場（雇用創出）、衣・食・住、教育の体制整備（人口減少に応じた施設整理）、町財政の健全化（男性 50歳代）
若い人達が安心して働く場を造ってほしいです。みんなが願っています。与謝野町が少しでも発展することを願っています。（女性 70歳以上）
若者が安心して定住できる町に仕事を十分ある様な町に（よろしく） 今のままでは人々が減るばかり与謝野町もなくなってしまうのでは（男性 70歳以上）
子供達、孫達が学校を出て、与謝野町へ帰って来て、与謝野町で働いて家庭を作り、楽しい生活をして元気で明るく送ってほしいと思います。町内で働ける所が沢山あればいいな...と思います。（女性 70歳以上）
与謝野町は自然豊かな町ですが川が汚れている気がします。昔にみたいに川で遊べるような川になればよいのですが・・・ 中学生までの医療費が200円なのはありがたく不安無く子育てできました。少子高齢化で1番の問題は働く場所だと思えます。与謝野町に残らない原因です。（男性 40歳代）
与謝野町の地域住民で、仕事先が京丹後市、宮津市、福知山市等で働く人が多いと思います。地場産業の織物や農業では、今後のまちづくりでは限界があると思います。企業誘致を行い、町民が地元で働ける場所も必要だと思います。今の子供が、大学生・高校生・中学生が将来与謝野町で住みたいと思う場所が必要です。働ける場所も。高齢化で世帯主がなく空き家が多い場所が目立ちます。空き家のリフォームや壊す補助をして若い人が住める場所を作ると、今後の与謝野町の新たなまちづくりのメンバーとして生かせると思います。与謝野町は地域的に住みやすい場所ですが、逆に外に出やすい町だと思います。今後の課題ではないでしょうか。（男性 40歳代）
<ul style="list-style-type: none"> 「問10」のどの程度満足していますか？という質問の中で、明確な成果が出たものはどれですか？全てまだ途中なのではないですか？満足するほど何かを町の取り組みで感じたことはない。 ・機屋に対する助成がすごいと聞いています。基幹産業だからと町長は言いますが、今、町内に機屋が基幹産業と言えるほどないと思います。片寄った助成ではなく老若男女平等に何らかの助成がされるような町になってほしい。 ・何を思って、高くてまずいビールを作っているのか意味がわからない。イチゴなど子供から老人まで食することが出来るようなものを作る方がメリットがあると思う。（女性 50歳代）

<ul style="list-style-type: none"> ・ちりめん街道の整備（たまに観光客らしき人が歩いているが、何も見るものないため人が呼べないと思います。）観光スポットとするならそれなりにお金をつつて整備した方が良いのではないのでしょうか。 ・働く場所をつくる（子供たちが帰ってきてても働く場所がありません） ・京都縦貫道路も整備されて市内へも1時間少して行けるぐらいになりました。そんな遠くないと思いますのでもっとアピールしていければ住みやすい良い町プラスαの魅力でよくなると思います。（男性 40 歳代）
<p>○地元企業で若い町民が働けるように町から斡旋したらどうか （地元企業の社員の募集には町報等で広報すればどうか）</p> <p>○阿蘇海に水質浄化と観光を兼ねた噴水を真ん中に設置する （夜は七色の光を照らすなど）</p> <p>○シーサイドパークもしくは野田川の河口にシーカヤック公園を作る 石川在住ですので、台風シーズンに備えて農耕センター前の橋の橋脚に水位計を設置（ペンキでもよし）して欲しい。（河川の氾濫の目安を知るために）（男性 70 歳以上）</p>
<p>企業誘致に力を入れていただきたいです、 仕事のない所に若者は帰ってきません このままでは人口減少は止まりません 丹後ちりめん、大切な財産ですが昔には戻れません ちりめん街道も少し無理があると思います。 アンケートも取りっぱなしではなく、結果と対策を発信していただきたいです（女性 70 歳以上）</p>
<p><小規模農家への支援></p> <ol style="list-style-type: none"> 1、農産物のネット販売支援(ホームページ作成等) 2、付加価値の高い農産物生産支援 3、定年後の農業就労支援 <p><高齢者支援></p> <ol style="list-style-type: none"> 1、免許返納者支援(地域コミュニティによる送迎支援) 2、老人ホームの確保（男性 60 歳代）
<p>町内のいたるところに放棄されている田んぼや畑をみかけます。何とか活用できないものかと心が痛みます。お米の需要が減っているなら、他の作物、例えば小麦、そばなど、また、町の特産の青大豆や鷹の爪、ホップ等に力を入れて、推奨し支援する。そして例えばですが株式会社的に運営して、人材を集め、給料制とすることで生活基盤が安定すれば若者がこれから先少しでも安住していける、一つの方法ではないかと思います。（女性 60 歳代）</p>
<p>年々与謝野町の過疎化を痛感します。大好きな与謝野町でしたが寂しい町になっているのが本当悲しいです。若者も地元に残る子はほぼいません。人口が減っても仕方ないですね。人口が減る→仕事場も減る→人口がさらに減る。悪循環ですね。もうにぎやかな頃に戻ることはないでしょうね。どうすれば活気が戻るのでしょうか。（女性 70 歳以上）</p>
<p>与謝野町で生まれ、他の地域に住んだことがないので、与謝野町の悪いところ、また良いところもわかりにくいです。でも有線テレビはとても便利です。この年齢になり、車の運転もままならないなくなり、身体も無理できませんが、テレビの前に座れば離れた地域の出来事など、様子を知ることができます。いろいろな知識を得ることはポケ防止にもなります。また、遠くへ行かなくても、地域の老人会やボランティア活動、家庭菜園などできるだけつづけて頑張ろうと思います。年取って不便に思うことがあります。まず運転免許証返納してからの買い物への便。病院への便(年金生活になれば高額金が使えません)。人口減少は日本中の問題ですが、すぐ近所の自分のまわりをみても、あそこもここも、あそこもここもと空き家になっていきます。子どもたちがUターンできる町にすることが、これからの与謝野町のまちづくりの一番の課題ではないですか？働く場の提供が必要です。例えば農業。与謝野町特産物を考える。ホップもいいけど、一部の人だけでは、狭い田畑でも荒れている土地があります。もっと有効利用できるように。それには、もっと山の手入れをし、整備すれば獣対策にもなり、より有効性のある田畑になるかもしれません。今からはハウス栽培の農産物が必要となるので、その手当・補助・振興へのアドバイス等。素人考えですが… （女性 70 歳以上）</p>

<p>魅力あるまちづくりのひとつとして、今こそ循環型エネルギーの創出として双峰公園の活用</p> <p>①センターハウスの屋根に太陽光発電を設置する ②センターハウスの北側屋根に直径1メートル程度の風力発電機を数基設置する ③風呂の再活用として、浴槽内に仕切りをつけシャワールームとして活用するために、小型の薪ボイラーを数基設置し、利用者に風呂焚き体験をさせる</p> <p>旧与謝小学校の活用</p> <p>①体育館、および校舎の屋根で太陽光発電を行う ②上井根水路から府道方向へ落ちる水の力を利用して小水路発電のモデル装置を設置する ③グラウンドの外周に2号機関車のミニSLを走らせる ④SLの燃料として竹や里山の雑木を炭にする ⑤機関車を走らせるだけでなく炭や雑木を燃焼するエネルギーを使い蒸気機関に依るミニ発電をモデルケースとして作成する ⑥このモデル上記発電を加悦高生に作らせSLの町として体験をさせることによって魅力ある学校の目玉として活用する ⑦多くの山林を抱える町として、これを生かさぬ手は無い、山が生き返り、小水路が整備され、各家庭で今後なくてはならない電気エネルギーがそこに住む人の手に依って作り出せる見本となるような町って素敵と思いませんか ⑧150年になろうかという歴史を誇る与謝小学校がその卒業生の自慢になるような跡地利用と思えるものにぜひ活用願いたい（男性 60歳代）</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 空き家が多く、老人化している • 若者の働く場が少ないこと • 若い人達がよろこんで帰って来られる町でありたいです（女性 70歳以上）
<p>20～30年後に子どもたちが帰ってきて、住める場所・働く場所が必要。住める場所では、空き地・空き家を放置せず、流通に載せる仕組みを考え、働く場所では、当町で住みながら、近隣・町内に働く場所をつくることで人が住む町をつくる。特に学校の近くに人が住むので、空き地・空き家をなくしてほしい。（男性 40歳代）</p>
<p>与謝野町が住み良い町と聞いて、来られた人が何人か有ると聞いたことがあります。昔は織物業が多く有り、生活も豊かでしたが、時代が変わりました。 家業では国民年金でした。65歳からでも支給が少しなので大変です。コロナで10万とか5千円の商品券をもらった事は大変良かったと感謝しております。（女性 70歳以上）</p>
<p>与謝野町に帰ってきても、帰ってきたくても仕事がない。帰る予定をしていたけど、結局都会の方に移住したという話を聞いたりします。やはり働く場が少ないのは人口減少の大きな要因になっていると感じます。反面、自然豊かで子育てをしやすいという話も聞きますし、地域ぐるみで声をかけあったり行事をいろいろ催したりしている部分は、コロナでなくなったりしていることもまた復活させて続けてほしいです。旧野田川地域のこども園の話は難しいかもしれませんが、早めの実現させてほしいです。高齢化、独居老人が増えている今、見守り、定期的な訪問をお願いしたいです。 山添町長、住民の意見を真摯に聞いて下さりありがとうございます（意見交換会などで）。 （男性 40歳代）</p>
<p>高齢者には住みよい町でも大学専門学校へ行っても、帰って働く所がない、また30代40代男女の未婚の方も多く、子供がいない町はさびしいです。10年後、20年後は廃墟の町では？町長さん始め、町会議員さん、町皆さんで考えなければいけないかも、与謝野町は何もない魅力のない町です。 （女性 70歳以上）</p>
<p>【分野2 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち】に関する意見（20人）</p>
<p>シーサイドパークに道の駅を作るべき。伊根方面への通過する町だけでなく、立ち寄ってもらえる場所として、シーサイドに道の駅を作るべき。（男性 40歳代）</p>
<p>阿蘇シーサイドパークにドッグランがあれば良いと思います。（女性 50歳代）</p>

<p>一部の地域（岩滝）は活性しているように思うが、野田川・加悦はあまりない気がする。阿蘇シーサイドパークだけでなく、フォレストパークや古墳公園でもイベントがあればいいと思う。 （女性 30 歳代）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇シーサイドパークを有効活用してもらいたい、遊具だけでは残念です。道の駅や(農作物、観光事業など)与謝野町をアピールできる商品、(着物に変わる商品化)食(子供たちが食べやすいファーストフード的なもの)そのほかも… ・地場産業を生かす中には、若い方々に親しまれるもの…(高価なものでなく、買いやすいもの) ・老人の方々が畑で作られる、新鮮な野菜直送 <p>与謝野町が昔ながらのよさを生かし、活性化できる老人(高齢者の方々の生きがい)、子供達、若い世代の家族の方々がわくわくするような場があればと思います。以上（男性 60 歳代）</p>
<p>今、犬・猫など動物をかわれている方が多いです。シーサイドパークにドッグランがあるとよい。散歩をしているとフンをとらない、フンがそのまま、これはとても悲しいことです。マナーを守っている人もいるのにペットも住みやすい、一角にドッグランが設置してあるとよい。（女性 50 歳代）</p>
<p>与謝野町で暮らし始めて数か月しか経っておりませんのでまだまちの様子、人の様子、行政の取り組みがどのような感じかほとんどわかりません。自然豊かな静かな環境であることはとてもよい所で気に入っております。ただ魅力的な施設がないように思います。私は地元の野菜などを求めやすい価格でいろいろ購入し食を豊かにしていきたいと思っているので、よく野菜の駅やあつえ彩菜館へ行きますが、もっとテーマパーク感もあるような大規模な直売所があったらいいのと思います。町民はもちろん観光で丹後を訪れた人も魅力ある場所であれば少し不便でも行きます。</p> <p>長年丹後で暮らしてきて(元々は京都市民)楽しみにしていたのに拍子抜けしたのは、これだけ海の近くにいながら新鮮な魚を安価で食べられないことです。大きな道の駅を作り、そこに季節の野菜や旬の魚、特産物、フードコートやパン屋さんなどが手が届きやすい価格である。遊びに行くついでに美味しいものが買えるという楽しい場所がある。与謝野にそういう場所ができればあつという間に人々に伝わります。(今は SNS があるので)ただ中途半端ではだめだと思います。他府県で成功されている道の駅を参考にされるのも一つかもしれません。</p> <p>私は近くでいえば“たじまんま”(豊岡)に行くのが好きです。町民も地元の野菜や魚を買え、都会の人たちも都会にないものが買える。雇用の面もプラスになる。</p> <p>リフレカやの里が困難な状況だったりで、二の足を踏むことかもしれませんが、「地産地消に特化した低価格の大きなスーパー」これは魅力的だなあと考えています。イベント、テーマパーク性もあるけど、町民の心に寄りそった道の駅。こんなのがあれば通うのに、と思います。（女性 40 歳代）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・現在、町花はひまわりであるが変更を希望する <p>当初はひまわり畑があったが毎年植え替えが必要で大変、土地の確保や手入れに労力も大変で続かなかったのかわかりませんが、植え替え用の旧町の花、椿かあじさい等にとと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化を知る一つとして、旧町の時、開催していた“地区の運動会”を開催したらどうか。老若男女大人から子供たちまでみんな一緒に一致団結すれば地域のつながりもでき、活性化が見られるのではと思う。以前は町に元気が見られた。ふるさとの思い出にもなる。 ・未来に向けて企業や学校(例：大学の分校、専門学校等)の誘致をはかり若い人を多くする。働く場を増やし、人口流出を防ぐ等を検討していく。 ・阿蘇公園にスケボーの設備をとの声が出ていたように思いますが、皆の公園であり子供たちも多く遊んでおり、危険性も含めて他に作られることを検討してほしい。 ・雪かきの支援 <p>高齢者の一人暮らしには除雪車の入る時は家の玄関先まで除雪の支援ができないか検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税者を増やす検討 ・アンケートの評価が難しかった(特に問10)（女性 70 歳以上）
<p>(1) 町民の皆様と呼びかけ「ひまわり」を栽培から収穫まで行い花を楽しむと共に「ひまわり油」を搾り、食の楽しみを考えてと思います。「椿」も同様に手入れから実の収穫をして花と食を「楽しむ会」を設立し活動することで交流が深まると思います。</p> <p>(2) 町全体のビジョンとしてはそれぞれの旧町の良さ魅力を再発見し、その良さをマッチングさせて地域カラーの有る町づくりを創造できればと思います。</p> <p>(男性 70 歳以上)</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・若者のインスタ効果は大きい、インスタ映えする観光スポットをつくってほしい。シンプル、白または茶色 ・無添加食品の開発、健康志向の人が増えている、お土産に（女性 50 歳代）
<p>問9について</p> <p>1、2、3の選択肢について「大切にされていない」のではなく、魅力ある、価値ある資源であると感じている人が少ないように思います。月並みですが、SNSの活用、「映え」を意識した地域資源のPR等、力を入れられては、と考えます。（男性 30 歳代）</p>
<p>となりどうしの地域のやりとりがないので、地域行事などを広い範囲で行うことができればと思います。地域連携(祭りとか、町内掃除、夏まつりなど)を行政が一步として手助けすれば、広がっていくと思います。(町内の人と人のふれあい)（男性 60 歳代）</p>
<p>空き家が多いので人を呼んで住んでほしい。移住に税金を使ってほしい。（女性 70 歳以上）</p>
<p>空き家について、市場こども園の老朽化（男性 50 歳代）</p>
<p>車に乗れる人にとっては、まあまあ便利な地なのですが、高齢の方や免許を持っていない人にとっては誰かに頼んで車に乗せてもらわないと、通院も買い物もできない不便さが一番問題だと思っています。コロナ禍があって、オンライン学習・在宅勤務がある程度浸透し、どこでも学習・仕事が可能となれば、環境の良い土地へ移住を考える人も増えると思いますし、与謝野町への移住をPRする良いタイミングではないでしょうか。</p> <p>難しい問題だと思いますが、空き家問題も解決できれば幸いです。（女性 50 歳代）</p>
<p>人口減少が進んでいるので、子育てがしやすい環境や他からの移住などがしやすい町づくりを皆でしなければいけないと思います。（男性 60 歳代）</p>
<p>丹後は良い環境に恵まれてますので、若い方の集まる場所を作っていただき若者のあふれる町を目指して将来の町作りを考えて頂きたいです。（女性 70 歳以上）</p>
<p>庁舎の統合化、阿蘇シーサイドパークの有効活用、よさの駅とその近辺の繁栄（飲食など店）、議員定数と高器量を。（男性 70 歳以上）</p>
<p>与謝野町、ちりめん街道がいまいちなような気がする。与謝野町ならではの食・B級グルメなどももっとTV・ラジオなどでCMすべき。他府県の人がいてみたいような町にしたいですね～。なにかと宮津・弥栄・網野・久美浜に人が流れているみたい。（男性 60 歳代）</p>
<p>与謝野町へ行ってよかった、又行きたいと言った町づくり、色々なイベントを考え町を活性化して人口を増やす方法が必要だと思う。住みやすい町づくり働きたい町づくりなど。（男性 70 歳以上）</p>
<p>与謝野町の素晴らしい点は類稀な自然環境にあると思います。大江山連山に降った雨が野田川に注ぎ田を潤して阿蘇海に注ぐ。完結した箱庭の中に人が共存できる。この良さを活かすこと。積極的に育み発信することが先ず重要ではないかと思います。（男性 50 歳代）</p>
<p>【分野3 みんなが自分らしく幸せに生きるまち】に関する意見（16人）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「困った時はお互い様」という考え方が当たり前の町づくり ・子どもから大人までつまずいてもやり直せる地域社会をみんなでめざす ・若い人の志をいかしてほしい <p>（女性 70 歳以上）</p>
<p>(障害者年金の見直し)(生活保護者)働けるのに働かずパチンコ三昧!許せない!どうにかありませんか?（男性 50 歳代）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・せまい町内に3つの庁舎はムダです。早く統合してください。新庁舎は必要ありません。 ・町内産業（織物）を東京に売り込むセールスマン（東京の方）を見つける。 ・与謝野町の子どもたちは英語が話せるという独自プログラム。学校内の公用語は英語にしようか。 ・高齢者が安心して暮らせるまちづくりをしてください。（交通・買い物・医療・介護など） <p>（男性 50 歳代）</p>

<p>子供たちが一度与謝野町を離れても帰ってきたいと思える雇用や環境がいます。高齢者向けの保育所みたいなところがあれば元気な方や毎日家に引きこもらずに出掛けられるのではないかなと思います。（女性 40 歳代）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・与謝野駅のトイレが汚い。町外から来られた人たちにも気持ちよい町のイメージを持ってもらえるように。 ・障害(発達障害など)を持って生まれてくる子供が年々増加していると TV で伝えています。健常者の私たち親・子どもばかりの中に生活していると当たり前の幸せを感謝せずに過ごしています。でも、誰もが皆障害者にならないとか子や孫に関連を持つかわかりません。住みやすい町はそういうリスクを持つ人たちにも優しく補助や援助ができる体制を整えてあげられる、寄り添える町であってほしい。 ・与謝野町では仕事と生活のバランス、結婚したいと思える若い人々の交流や紹介、子育ての応援をできる町であってほしい。（女性 50 歳代）
<p>60 代前 62 歳頃は、福祉、介護、医療に対することが一つもなく、金額負担またリハビリなどの福祉がなにもない。自分自身、身体的に足を腰を不自由にしているので、私たち年代をもっと考えてほしい。（女性 60 歳代）</p>
<p>みんなが自分らしくいきるまちにして欲しい。福祉にやさしい町にして欲しい。（女性 60 歳代）</p>
<p>医療、福祉、災害時、不安しかない（女性 50 歳代）</p>
<p>家に一人閉じこもる事なく、誰かと楽しくお喋りしたいな~と思った時など、気軽に行ける場所があれば...（女性 70 歳以上）</p>
<p>健康づくり、元気な町のためにクアハウスの活用をもっと町民のため生かしてほしいです。楽しい施設でこれからもあってほしい。（女性 70 歳以上）</p>
<p>私は団地に住んでおります。空き部屋の老人が多いので、エレベーターが臭いです。1 カ月に 1 回、消毒してください。お願いします。皆が健康で生活するのに大事なことです。（女性 70 歳以上）</p>
<p>障害者に対する施策をお願いします。全く手厚くありません、賃金のことなど。（男性 40 歳代）</p>
<p>障害者への町職員の態度が悪いことでなかなか（男性 30 歳代）</p>
<p>問 1 で 2 択しか無いことに非常に違和感を覚える。町長が多様性といったり LGBTQ について言及することを聞くことがあるが、意識が全くない現れだと感じる。まずは、職員の中からの意識醸成からスタートしなければいけないのだろうと思う。（男性 30 歳代）</p>
<p>与謝野町は以前“全国に誇れる福祉のまち”であったにもかかわらず、町長が変わった事でそのようなよい点が失われ、人口流出や住みたいと思う町にはならないという状況になっていったと思う。経済でみえるところだけに力を入れるのではなく、いろいろな立場の人を視野に入れ取り組みをしていく事が大切である。リフシカやの里のバイキングがなくなってしまった事は大きいと思う。何か“さつぱつ”とした与謝野町になってきたように思う。したがって町長選挙にも一票を投じようと思う候補者も出ず、しかたなしに現町長にまかせている状況をふまえ、改善策を考え続けてほしいと願う。町民の暮らしは今“苦しい”と思う。そこをどう底あげしていくかわべだけの取組に先行するのではなく、過去の遺産をよくふまえて取り組んでほしいと願う。（女性 60 歳代）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らしの方の見守り体制・町地域連携(コロナ、熱中症等) ・魅力発信の手法(小中高校生から大人へ⇄大人から伝統等の継承) ・町管理の施設のあり方、維持と活用（男性 30 歳代）
<p>【分野 4 つながりで笑顔を未来につむぐまち】に関する意見（19 人）</p>
<p>与謝野町保育園のサービス開始時間を 7:00 からにしてほしい（女性 20 歳代）</p>
<p>子育て世代です。共働きで働いています。上の子が小学校へ上がったとたん、下の子が保育料が高くなりました。子供に対する助成は 18 歳までであるのに「二人目以降保育料半額」の適応はこんなにも条件が厳しいのは疑問です。与謝野町に住み、子育てをし、町内の雇用にも促進するという世代に対する町の魅力が薄いように感じます。（女性 30 歳代）</p>

<p>少子化に伴い、与謝野町でも人口が減少していることと思います。子育て世代が暮らしやすい町づくりをしていき、地元でくらしたい、地元で働きたいと思う若者を増やして欲しいと思います。 (女性 20 歳代)</p>
<p>土・日・祝、延長保育ができる保育園の設置 (男性 40 歳代)</p>
<p>定住人口増対策を。子供対策 (保育の無料、医療費高校まで無料化等) (男性 70 歳以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇シーサイドパーク横のグランドゴルフ場の除草剤がラウンドアップではなくなったと伺いました。英断です。ゴルフを楽しむ人、周囲の住人の健康に配慮して下さりありがとうございます。今後、与謝野町の公園や道路にもラウンドアップが使用されないことを望みます。 ・小中学生が登下校以外にもマスク着用をやめられるよう町から働きかけることはできませんか？感染対策のために、ということには一定の理解を示しますが、失うものもまた大きいと思います。大人と同じように対応を求めるのは酷だと思います。外でしない、させないというお願いしたいです。 ・学校でちりめん工場の見学や手織り体験できませんか？また着物を着る日を設けて与謝野町の子どもはみな着物を着ることができるよう練習の機会があるといいです。できれば思いきって制服を着物にしてほしいです。上下セパレートのものや、家で洗える素材のもので練習なんてどうでしょうか？ (女性 40 歳代)
<p>婚活のイベントなどを行ってほしい (男性 30 歳代)</p>
<p>若い人が結婚しない方が多いので、どこか出会いの場ができて少々でも人が増すことを何らかでできる事があればやってあげてください。子供の声が聞ける町作りをしてください。子供が増やす町を思います。 (女性 70 歳以上)</p>
<p>ペーパーレス化←SDGsにつながる政策を！！SNSなどネットを通して積極的に情報を発信し、町報誌にかかっている余分な経費を子育て支援などに回し、子育て世帯をしっかりと支援できる体制を作ってほしい。明石市のような充実した子育て支援を確立していただきたいです。 今の与謝野町には正直なんの魅力も感じない。この町に住んでよかったなと思えるメリットがあまり (全然)ないので、若い世代がもっと住みやすくなるように、有効的に税金を活用していただきたいです。アンケートして意見を聞くだけでなく、アンケートをもとにより住みやすい町になるよう実現化に向けて早急に対策を練って実行していただきたいです。 (女性 30 歳代)</p>
<p>もっと若者が働ける場所と子育てがしやすいようにしないと先に行ったら限界集落になりますよ。子供を生みやすい環境をもっと考えてほしいです。もっと与謝野町を宣伝しないと人は来ません。道の駅「和」は山の中にありますが、都会から人がたくさん来られますよ(私たちもたびたび行きますが) (女性 60 歳代)</p>
<p>リフレのような施設がなくならないようにしてほしい。 障害者の雇用も守っていかなければならないし、他府県から友人が来て泊るところもない。場所は川の近くでいいし露天風呂があれば気持ちいいのに。食事できるお店もほとんどないし。ドラッグストアばかりできて・・・自然が豊かなのでそこを利用してアウトドアが流行っている(コロナで)から、大江山に泊まれる施設を作るとか・・・ 若い人が都会に出ていくから人口は増えないし、出産もない。魅力ある働く場所ができるといい。仕事があるのが一番大切なことかな。農業は給料少なくて結婚も考えられない。自然豊かな与謝野町が孫の代までずっと綺麗なままであってほしいと願っています。 (女性 50 歳代)</p>
<p>高齢者、障がい者、子供、赤ちゃん、もちろん他のすべての人が住みやすいまちにしてほしいです。保育料を共働き世帯は0~2歳児でも、もっと安くしてほしい。大雪の時に岩滝の除雪がしっかり行っていないので、もっとしっかり行ってほしい。ドクターヘリを利用しなくていいぐらい医療を充実してほしい。 (女性 30 歳代)</p>
<p>小学校の女の子が言っていました。 ちゃんとした子供の公園がほしいと。私は加悦小のグランドで孫と遊ぶのですが、野球をされていていつボールが飛んでくるかと気になるし、遊具も小さな子供用でないし、ここはグラントで公園でもありませんが、車を気にしなくていいので来ます。グランドゴルフ場はたくさんありますが、女の子が言うように子供の遊び場はないのです。子供を大切にと言われる割にはこれではお粗末です。 (女性 70 歳以上)</p>

<p>最近耳にした話としてお年寄りの方が愚痴をこぼしておられることがありました。幼児が近所のお年寄りに向かって良くない言葉で好き勝手を言って非難していたそうです。その近くには祖父母もおられながら、何も言わない（注意しない）のを見て、恐れを持ったとのことでした。この状況に至るには各家庭での子育てにおける課題もあるでしょうし、近所付き合いの複雑さも少なからずあると思います。</p> <p>やっぱり他人を思いやる気持ちって人間社会では一番大切だと思うのに、そういう話を耳にすると先が心配になります。人はみんな大切な一人ひとりですが、特にこれまで社会を継続してつないできたお年寄りがなにより大切にされる世の中であってほしいと思います。</p> <p>町政にたずさわっておられる方々にも、地域コミュニティを前進してつないでいくような施策をぜひ考えていただけたらと思います。（女性 60 歳代）</p>
<p>すべての産業に平等に支援してほしい。移住・定住のさらなる促進。出産・子育て支援の強化。教育・子供の交流機会の創出。買い物に困らない住みやすい生活環境の構築（男性 40 歳代）</p>
<p>町内の化学物質過敏症の子どもへの支援では、一人ひとりを大切に作る街づくりをされていると感じています。一方で食物アレルギーの子どもへの対応支援では配慮がないように感じます。7大アレルゲンへの給食の対応を求めます。（男性 40 歳代）</p>
<p>与謝野町は自然豊かなとてもいい“まち”です。せっかく与謝野町で育った子供たちが雇用の場がなく離れてしまうのはとてもさびしいです。学習などのために一度離れたとしても、また与謝野町へ帰って来てくれるようなまちづくりをお願いします。子育ては地域で（おせっかいかもしれませんが）おじいちゃんとおばあちゃん世代と一緒に取り組むと子供にもとてもいいと思います。子育て中のお母さんと子供を地域で見守り育てていければと思います。（女性 50 歳代）</p>
<p>日ごろは、町政へのご奉職、大変ご苦労様です。未来に続く町づくりは「若者が住みつく町にしていくこと」この一点に尽きるのではないかと思います。そのために「働く場所や仕事があること」「若い人が住みやすく、安心して出産や子育てができること→明石市の実践、ベビーファースト運動等、他府県市町村成功例あり 等について焦点化し、町独自の思い切った斬新なアイデアや工夫とそれに向けての予算編成のあり方の改善が必要のように思います。（女性 60 歳代）</p>
<p>非課税世帯への支援は多いが、それ以外の世帯への支援をもっと手厚くしてください。得にコロナで子育て世帯は夫婦共働きでも、学校の休校などで仕事を休んだりしないといけなくて収入が減少している世帯もあるので、、、。（女性 30 歳代）</p>
<p>【分野5 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち】に関する意見（7人）</p>
<p>去年だったか今年だったかに子供の夢を応援しますという手紙を学校を通してもらいました。それには、将来の夢のために、例えば習い事、スポーツ系の習い事などがあり、夢とは言え、今習っている事のことです使うような、例えばスイミングの水着、サッカーボール、習字代、塾代など領収書があれば最大1万円までは返ってくるということだったみたいで、よその子さんはけっこうもらってみたいに聞きました。</p> <p>しかし、うちは主人は働いているけれども、私は精神障害者でパニック発作持ちで車にも乗ることができませんので働けない体なのです。なので、主人だけの給料では、持ち家ではありますが、借金だけかなり残っていますし、令和4年度は今まで就学支援を受けておりましたが、なぜか今年を通らず、ますますお金が必要で生活ができない状況です。困っています。</p> <p>食べるものも量を減らし、買い物も減らし、貧しい生活です。でも、高校には部活の費用、大会費用、その都度食料、宿泊費がかかります。ないとはいえ、出さなかったら子供が困るでしょうし、かわいそうです。</p> <p>うちは習い事をさせてやる資金もまったくありませんので、通わせられて用紙をもらって申請してもらってる方。うちみたいに習い事にも通わせていない家はもらえない、もらえる家、もらえない家があるのは不公平でないのでしょか？</p> <p>卒業式の袴かスーツもレンタルしなければならぬし、費用はかかる一方です。支援があるのなら別ですけど。中学になると、体操服、制服もかかります。どうか就学支援が受けられれば見通しが立つのですが、不安だらけです。</p> <p>（女性 40 歳代）</p>

<p>子供がいるため、野田川の保育所、小学校の統合がずっとされなかった事はとても残念です。中学・高校は地区ごとで継続していけるようにしてほしい。</p> <p>少人数のクラスの先生などは質が落ちる気がして、子供たちの1年間は先生によって左右されてしまったりするから、先生の教育にも力を入れてほしい。</p> <p>商業施設なども少なく安全だという面の半面、住みやすさには欠け、人口の減少につながる気がする。コロナ時などのタブレット学習なども力を入れてほしいと思います。</p> <p>子供たちの夏休みは長く、学童へ入れない子たち、両親ともフルタイムで働かないといけない家庭では不安も感じます。入れたとしてもお弁当が必要。保育所、学校での行事、役員、地域のこと、学校保育所の役員などでは参加するために子供を夜において参加しなくてはならないなど、負担を感じる事がとても多いです。(女性 40歳代)</p>
<p>小学校までが遠いです。加悦地域のようにスクールバスの検討をしていただきたいです。(女性 40歳代)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・教育・福祉分野の施策が見えてこない ・ワーケーション、IoTなど新しい取り組みは良いが、地に足が着いていない感じがする。又はビジネススペースでの成功例と雇用創出の実績を出す必要がある。 ・町長のネットリテラシーの低さ(SNS) (男性 30歳代)
<p>町長の実行力に皆が期待して一票を入れています。</p> <p>将来人口を見据えて一日も早く、もっと大胆・強引に公共施設を統合しコンパクトシティを目指して町財政を改善して基金を蓄えてもらいたい。近隣市と比べても遅い停滞している。</p> <p>小学校は旧町に一つ、中学校は町に一つ、加悦谷高校は生徒規模も小さい、競争力もないと人に育たないので、廃校にするべき。</p> <p>町の保育所はなぜ民間経営にしないのか？町の新規採用職員は保育士が多いと思う。民間に任せて「プロの行政職員」発信力の高い職員を採用してください。(男性 50歳代)</p>
<p>特にありませんが、文化面でもっと充実してほしいです。図書館があまり充実していませんので、宮津図書館を主に利用しています。(女性 60歳代)</p>
<p>与謝野町 町長様へ</p> <p>おねがいがあります。京都与謝野Xキャンプをよんで下さい。おねがいします。与謝野町にきてコミュニケーションしたのがたのしかったです。それと地域の人とぎょうじにもきょうりよくしてくれたりもりあげてくれました。(女性 70歳以上)</p>
<p>【分野6 美しくて住みやすい安心安全なまち】に関する意見(41人)</p>
<p>与謝野町のゴミ分別について、資源ゴミとして回収されたゴミがどれくらい経済効果(負担)となっているのか町民がわかれば、ゴミや環境について主体性を持つことができると思う。分別が経済や環境にプラスに働いていることを実感できるといいなあ。(女性 50歳代)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・町民に対して町議会議員の数が多すぎる、減らすべき ・ごみの分別が細かすぎる、袋も多く場所をとる、ここまで本当に必要か？(男性 30歳代)
<p>①老人の健康作りに関し行政の支援が少ない様に思われる</p> <p>②新しい施設が作られても利用が少ない。管理に経費がかかる等の理由で遊休化されるものが多い。もう少し町民の意見、意識付けを行いしっかりした計画のもとで行われた方が良いと考えられる。</p> <p>③高齢者の免許返納促進を行うにあたり、交通アクセスをしっかり調査された方が良いと思われる。行政には若い人が多いと思われ、若い人の考え方が重視されていると思いますが、いずれ自分達も目にする事になるので広い年齢層で物事を考える必要があるのではないのでしょうか。(男性 70歳以上)</p>
<p>コロナ対策として「紙媒体」の削減をしてほしい。オンライン手続きの整備や電子マネー等。</p> <p>町並みの外観として、道路沿いの空き家となった古民家が目立つ(汚い、管理されず草も伸び放題だが、「危険」とまではいかないが汚い)。町並みは一軒一軒の家が作り出すものであって、公共施設のみキレイでは「町が美しい」とならない。きれいだなと思えるような外観の民家が増えることと「汚い空き家」が減ることを祈ります。空き家の活用！(女性 30歳代)</p>

<p>サイクリングロードはあまり他県にはない良いものだと思うが、雑草が伸び放題。植えている木も電線に届くほど伸びていて、他から来た人がサイクリングしてもあまり良い気分にはなれないと思う。加悦庁舎駐車場の木なんて、お化けくらい伸びていて役場のところくらいきれいにしてほしい。</p> <p>(女性 60 歳代)</p>
<p>もう少し交通の便を良くなってほしい。(女性 70 歳以上)</p>
<p>交通の便をもっとよくしてもらいたい(女性 60 歳代)</p>
<p>他の町や国の魅力ばかり追い、我が町のことは知らないことが多く反省するばかりです。この町に住み始めた人、ずっと住んでいる人も「与謝野の魅力」が分かるような冊子やポスターが至る所にあればいいと思います。回覧板で配布しても役場に置いてあっても取らない人がたくさんいますし、例えばスーパーやバス停、病院におくとか、公園とか(リラックス?時間に余裕がある時に手に取ってもらえそう)。とにかく買い物ひとつでも車で行かないといけない。交通面をもっと充実させて欲しい。先日の乗合タクシーの試乗がありましたが、利用した家族がとても便利!と言っていたので、実現させてください!!これは公共施設で、これは民間の企業で、と分けなくて、機能性を重視して建物の改築を行ってほしいです。(女性 50 歳代)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・通学バスは大きすぎではないかと感じています。実際何人の利用があるのでしょうか?加悦奥に通学バスが来る段階で5人くらい姿が見えるのですが... ・地域を走るバスも利用者は減るばかりです。荷物を持ち乗り降り、待ち時間が長い、目的地まで歩く、時間間隔が空きすぎ...。高齢者でも車運転できる人は杖ついてでも運転して買い物に行っている。 ・病院のついでに送迎してもらいながら買い物も済ませられる。福祉施設利用しながら買い物もさせてもらう。こういうサービスを耳にしますが利用する側は便利でよいと思いますが、本来のサービス? ・バスも大きすぎ?小さい車で何便もあれば?タクシーはちょっと大げさ? ・空き家が見苦しくなるとかなりませんか?動物の住処になっているのでは?と不安になります。 <p>(女性 60 歳代)</p>
<p>公共交通機関が整っていないので、車以外で与謝野町へ来たい人たちをどう迎えるかいつも大きな課題で来たい利用したときに申し込める乗合タクシーのような制度があればよいと思います、コミュニティバスは利用したいときとダイヤが全然がかみ合いません。(女性 70 歳以上)</p>
<p>若者が帰ってきたいと思うまちづくりをお願いします。</p> <p>交通網の整備(特に与謝味の整備)をお願いします。(男性 60 歳代)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少なすぎる(高校に通ってて、夜遅くかえってくる時に怖いと娘が言っていた。) ・電車の本数が少ない(車両も少ない、密になっていると聞いた(娘から)) (女性 40 歳代)
<p>若者には職場を、若者が定住しやすい町 老人には交通機関の不便さの解消等々 みんなが助け合い共に生活してゆける町であってほしい(女性 70 歳以上)</p>
<p>もっと住みやすい町にしてほしいです。買い物に行くにも必ず車がいる。歩き・自転車では遠い。特に、金屋・滝・与謝あたりにミニスーパーやコンビニみたいなのがあれば便利。あと、レジャー施設に力を入れてほしいです。例えば、キャンプ施設、釣り堀。(男性 40 歳代)</p>
<p>河川や自然災害に対する対策の強化、若者の働く場の充実(女性 70 歳以上)</p>
<p>台風等自然災害、避難場所が中学校まで歩いて行くのが遠いので乗り物がない者で風雨の中困る。送迎があると嬉しいです。以前は中央公民館だったので、歩いて行けた。(男性 70 歳以上)</p>
<p>我家の前面道路は幅6mの私道です。我家の先に建物が3軒あり内2軒は住宅です。公道と変わりありません。しかし町道でないとの理由で除雪車に入ってもらえません。後期高齢者の私は除雪が大変つらくなりました。安心安全のためにもその地域の実状に応じて除雪をお願いします。(女性 70 歳以上)</p>
<p>街灯が少なく夜散歩に行けなく健康不安におちいる。 交通インフラが弱く、車なしでは生活できない。飲食店やスーパーが少ない。楽しみがない。 町がどのような施策をしているのかわかりにくい。 地域の担い手が少なく、地区の役員や消防団など負担が多い。家庭崩壊につながる。(男性 30 歳代)</p>

<p>岩屋に住んでいますが、子供が市場小学校まで歩いて登校します。近年、夏は暑く、冬は雪が多いです。夏は熱中症のことを心配し、冬は雪の中歩いて登校は大変です。交通事故も心配です。距離の問題があるみたいですが、与謝野町のすべての学校で、バスを出すことを考えていただきたいです。暑い中、40～60分歩いてはしんどいです。ランドセルも重いです。雪道を長靴で歩くのも大変です。大人でも大変なことを子供にさせるのはどうかと思います。また、何かあってからでは遅いです。すべてバス通学でなくても、途中まではまたは途中からバスなど（丹海バスを利用したり）を検討いただきたいです。市場小に通わず親のほとんどがバスを出してほしいと思っておられます。どこに意見をいってもとりあってもらえないみたいで残念です。（女性 40歳代）</p>
<p>現在は主人と二人で暮らしております。2人共70歳を過ぎており子供達も遠方で暮らしておりこちらに戻ってくる予定もありません。今現在は特に不自由はしておりませんが、これからも5年10年となるとやはり不安はあります。特に一人暮らしになるとどうなのかなあと感じてしまいます。お世話になるばかりで申し訳ありませんが、80歳90歳になっても安心して住めるまちづくりをお願いします。（女性 70歳以上）</p>
<p>香河在住ですが、今後はこのような限界集落について町はどのようにお考えをお持ちですか？公民館活動や地域の草刈り等々すでにかなりしんどい状態です。やはり人がいなくて様々な活動が出来なくなってくると補助等なくなるのか？限界集落の活用等まちづくりに利用できればと思います。（男性 40歳代）</p>
<p>今回このような機会を与えていただきありがとうございます。与謝野町は宮津・京丹後に比べ住みやすい町だと思います。ただ、電車の本数が少なかったり、冬場の除雪等は気になります。私は宮津まで仕事に毎朝通勤していますが、もう少し与謝野町で働く場がないのか？と日々感じています。今年、子供が大学受験をしましたが、ひとり親で進学させる大変さを実感しました。本当に将来の子供たちのことを思うなら行政をあげて対策に取り組んでも良いと思えました。次、3年後、6年後に下の子等も進学させることができるのか？本当に不安です。コロナで仕事を休めばお給料も減ります。病気になり、長期間で休んだら…。色々不安ばかりです。また、私は看護師として20年以上働いてきており、与謝野町の地域医療、在宅での看取りができる環境やサービスが整い、今まで地域を支えてこられた方々が安心して住める町作りを願います。（女性 40歳代）</p>
<p>山を伐採しての太陽光パネル設置、絶対にさせないでください。（男性 50歳代）</p>
<p>使用していない学校等維持費がいります。壊す方がよい。若者が地元から出なくてよいように大きな会社を建ててください。（女性 70歳以上）</p>
<p>私の住んでいる所は幾地地区です。平地峠府道にそって山王川があります。平地峠の下のあたりから山王川に山の木が倒れた枝や枯れた大木などがたくさんあります。それから竹藪の丈が倒れたり枯れた竹が川の中に落ちていたりして、大雨が降ったり土砂が流れた時、川があふれて大きな災害が起きるのではないかといつも心配しています。川の中の枯れ木や竹などを取り除いてください。お願い致します。（女性 70歳以上）</p>
<p>自給自足の推進・・・コメの備蓄等含め ※種々基本計画を作成していただいていることが理解できていませんでした。（男性 70歳以上）</p>
<p>自然災害の発生を毎日のように目にする昨今です。自分は大丈夫の考えを改めて常に災害に対する備えが必要です。ありきたりの訓練でなく、もっと実践に役立つような取り組みが大事だと思います。私たちの隣組では避難訓練の時、この家は全員避難した事を知らせる為に玄関の見えるところにタオルを括りつけるように実行しています。災害のニュースを見ていると、一軒ずつ誰か残ってませんか？と訪ねている様子を見て、是非実行されるようにと願います。（女性 70歳以上）</p>
<p>若い人が住みたいと思えるまちづくり 正直、老後をここで過ごしたいと思えない。病院が少ない 不便、車がなくても生活ができる環境 道端が狭い道路に対して側溝を整備する等の対応 交差点のカーブミラーの整備、危ない場所が多すぎる よろしくをお願いします。 （女性 50歳代）</p>

<p>書類の正式名称は忘れてしまったのですが、毎年地域から町への要望書の回答で「町の予算がないから出来ません」とされるのですが、予算がないからというのは分かるのですが、住んでる町民にとっては防災面で不安を感じるので挙げていますので、例えばリスクの高いのから実施していく（安全リスクアセスメント）とかされた方が良くと思います。</p> <p>男山の公園の遊具がなくなって5年以上放置されております。ベンチとかでも良いので設置をお願いします。（男性 40歳代）</p>
<p>消防団の操法大会への出場を辞退していただきたいです。</p> <p>1. 消防団員本人とその家族の負担が大幅に軽減できるため 仕事の後に夜遅くまで訓練を行うことは団員本人はもちろん、家族にも迷惑が掛かっています。夫は家に帰っても夕飯を掻き込みすぐに出て行ってしまいます。こんなことを週に3日も4日もされてどこの家庭が平和に過ごせるというのでしょうか。それでも行かねばなりません。なぜか？地域ではみ出し者のレッテルを張られたくないからです。</p> <p>2. 要員以外も訓練を行うことにより消防団全体の技術の向上が図れる 操法訓練において技術が向上するのは要員のみです。そのほかの団員は準備や指導にまわることになるわけですが、若い団員で操法要員に選ばれなかった者はいつまでたっても技術が向上しません。事実、入団して数年の団員でも筒先をホースに結合することもままならない者もいます。それなのに火災想定訓練では火先を突然任されたりします。ゆえに実火災で必要な技能を全団員がまんべんなく訓練できるようにすべきだと思います。操法大会のための訓練ではなく、実際の現場で役に立つ、本当に必要な動作の訓練ならば団員の士気も向上し、多くの人員が訓練に参加すると思います。</p> <p>3. 新入団員の勧誘が行いやすくなり、退団者も減らせる このような消防団の操法訓練の話は勧誘対象の若い人の耳にも入っているはずで、それが嫌で入団を拒否されている事実があると思います。私が勧誘を受けた時は夏にこんなにも長期間にわたる訓練が行われるなどは聞いていませんでした。勧誘の方法にも問題があると思います。分団の幹部と言いついて争いをして退団した団員や、いつの間にかいなくなった団員を数名見てきましたが、それも減ると思います。</p> <p>4. 操法大会そのものに問題がある 操法技術の習得は確かに必要だと思います。しかし所作の美しさやタイム計測などは必要なのでしょうか。技術の習得よりも操法大会に出場することが目的となっています。同じ人間が同じ動作を仕事で疲れた後に何度も繰り返せば怪我も増えます。我々には本業があります。操法大会に向けての訓練で本業に支障をきたすよなことはあってはならないと考えます。『こんなことやって何になるんだ』と思いつながら出動している人間はきっと私だけではありません。</p> <p>私は消防団の活動そのものに問題があるとは思っていません。日曜日の機械器具点検や火災想定訓練は非常に意義のあるものだと思っていますし、毎度出動して真剣に取り組んでおります。また、よその地区の方々との繋がりや先輩後輩の繋がりには消防団に入らなければできなかったものです。このように素晴らしい点はたくさんあります。しかし操法大会とその訓練に関してはどうでしょうか。『住民の生命と財産を守る』と町長をはじめ消防団幹部の方々からよくお聞きしますが、操法大会という競技会にその意義はあるのでしょうか。持続可能な活動で地域に貢献できる存在になることが消防団に求められていることだと思います。大会で勝つことではありません。（男性 30歳代）</p>
<p>町全体が老人ホームになっては？（男性 15～19歳代）</p>
<p>転勤で来ていて何年居るかわかりませんが生活しているうえで色々思うことはあります。縁あって暮らしていますので、いい町であってほしいです。バイパス沿いの騒音はとでも不快で早く引っ越したい思いもあります。（男性 50歳代）</p>
<p>農地の荒れ→それぞれが放置せず草刈り等、管理する義務をはたしてほしい。 住宅は管理義務があるのだから山林・農地も管理義務があるのでは？ 家の前は草とり等してきれいに！！（女性 60歳代）</p>
<p>防火水そうの看板の修理、お願いします。（男性 70歳以上）</p>
<p>北部医療センターの専門医の不足を解消してほしい。専門医が在中していないため、他市の総合病院への通院を余儀なく家族がしています。与謝野町で暮らす上では病院は重要です。よろしくお願いします。（女性 60歳代）</p>
<p>未舗装の町道の整備（男性 40歳代）</p>

工場からの排水、排ガスのおいが気になります。風向きによって尋常じゃないにおいがし、体に悪いものだと思っています。それに伴い排水も湯気が出ている状態で川に流れ込んでいるのを見かけました。朝方など川や海の生物、それを介して人体への被害が出る前に調査をお願いします。企業に屈さぬようよろしくお願いします。（女性 30 歳代）
与謝野町三河内フレッシュバザール裏のサイクリングロード途中から電灯がない。学生や様々な方が夜も通るのに暗くて危ない。道端の草をもっと早めに刈ってほしい。子どもたちが歩く際にヘビや虫が気になる。（女性 20 歳代）
利用不能の空き家整備のルール作りが必要なのでは。休耕田が増えるのが悲しいです。山が荒れて里山がなくなりクマ、イノシシ、鹿等が台頭して恐いです。（女性 70 歳以上）
岩滝あじさい苑に入居しています。老人施設の近くに総合病院もあり、金融機関も近く店（スーパー）も近くとても便利で住みやすい。詳しいアンケートは高齢のためよく解りません。（女性 70 歳以上）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設については将来 (a) 宮津市・伊根町との合併 (b) 京丹後市との合併 (c) どちら同時に合併 <p>(a) の場合→岩滝地区を重点的に計画する (b) の場合→野田川地区を重点的に計画する (c) の場合→野田川地区を重点的に計画する</p> <p>どの場合も、野田川地区を最重点地区とし、海岸利用は岩滝地区を重点地とする。加悦地区は農業関係に重点を置く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩滝地区は中心地にスーパーその他商業関係が不足。近い将来、住むには大変不便になる。（特に高齢者） ・ 公共施設、サービス、その他、できるだけ民間に移す ・ 職員を減らし、無駄と思われる業務を洗い出し廃止する ・ 職員の給料 2 割削減（地域のお業種に近づける） ・ 財政面の改善 ・ ハコ物の大胆なカット（性別：未回答 年齢：未回答）
【分野 7 住民が主人公となるまち】に関する意見（41 人）
<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりや支援が一部の地域、業種への偏りを感じる。 ・ 教育のレベルが他市町村に比べ劣っていると感じる。 ・ 目先のまちづくりよりも、少し先の将来を見据えた支援を行うべきだと思う。 ・ 子供たちには与謝野町に住んでほしくないと思っている。（女性 50 歳代）
となりどうしの地域のやりとりがないので、地域行事などを広い範囲で行うことができればと思います。地域連携（祭りとか、町内掃除、夏まつりなど）を行政が一步として手助けすれば、広がっていくと思います。（町内の人と人のふれあい）（男性 60 歳代）
地域のリーダーが動きやすくしてほしい。区長会を昼間禁止。やる気があっても昼は仕事で出られないし、高齢者退職者しか参加できない、地域に新しい風が入らない、40代の区長は絶対しない、いつものメンバーとなる。このシステムを入れることで地域は必ず活性化します。（たぶんできないだろうが、いや改革する意欲がみられない）（男性 60 歳代）
自然豊かな大江山連峰、野田川に沿って広がる農地、歴史や文化芸能など、この町の特性を連携して生かせる（ノスタルジー）のある町を目指してほしい。 地域住民（各区）の住民パワーを引き出す行事への補助で競争意識を持たせる。 少子化、核家族化、独居化防止のための二世帯住宅、三世帯住宅化の推進。 農地の宅地化の規制→廃屋の出ない、出さない仕組み（蒸気と関係）。 特色ある農産物生産、JA と町政、出店企業の連携で農の王国を目指す。（男性 70 歳以上）

◎男中心の社会・・・寡婦としてのぼやき（町内の役・・・世帯主が高齢で引退したら妻も免除？寡婦として納得できない。様々な交渉・・・女は軽視される場合、或いはそう感じる場が多い）

◎回覧板・・・やめてほかの方法を考えてほしい（独居者にとって負担（回覧期間に長期間家を空けられない。家と家が離れていると車で届けることになり免許を返納できない）

◎買い物・・・農作業をする方は多いのに農作業用品・機具を売る店が消えていくのは不便で仕方ない。ドラッグストアは多くいない。複合施設のような場所に様々な店舗を集約して車で移動が少なくなるようにしてほしい。本屋が少ないのはさびしい。

◎医院・・・高齢なので「かかりつけ医」をつくりたいがどこに行けば自分に合った医院なのかわからない。口コミはあてにならず受診してみなければわからない。→それはダメなんでしょ!!!「乳がんか？違うだろ。肺がんか？ちがうだろ。乳が大きいからだ」という医者言葉が忘れられない。以後与謝野の医院に行くのはあきらめようと思いました。

★商品にしても医者にしても選択肢がないのが困ります。

★民生委員様の労力には感謝しますが、守秘義務は徹底されているのか不安
（女性 60 歳代）

与謝野町は、旧加悦町、旧野田川町、旧岩滝町の3つの生活エリアが合併してできましたが、旧エリアごとに役所、病院、学校、住宅密集地があり、合併したにも関わらず、何年たっても合理的な都市整備が進んでいるとは思えません。

例えば、町の中心に病院や介護施設、薬局等を集めた医療エリアを設け、その周囲に自然公園エリア、公園エリアの外側には住居のエリア、更に外側に商業エリアを設け、住居と商業のエリアの間の道路幅員を広くし、だれでも露店が出せるスペース、住民がのんびり話し合うスペースを設ける。道路インフラは「太陽光発電道路網」を整備し、道路が発電する電力によって、誰でも乗れる自動運転車両を周回させる。物流車両を運行する。照明電力を賄う。災害時の電力を賄う。

商業エリアの外側は、農業、工業、観光のエリア。高速道路で他の地域を繋ぐ。

与謝野町は土地（フィールド）を提供し、町内の農業ファーム、建設業者、建設機械・農機具のリース会社、食品加工会社、物流会社、広告宣伝会社がパートナーシップを組み、省人力で生産性の高い農産物の生産、加工食品を都市へ、世界へ販売する。

ちりめん街道では、おじいちゃんおばあちゃん、孫の笑顔など、思い出の写真が織物の柄になるような、一生モノの飾り反物など、人が興味を持つ商品を開発、高利益で販売する。

土地を提供した与謝野町では、税収が増える。増えた税収で、近未来的な施設整備に力を入れることで、若者が住み着く町、福祉が充実した町へと変わっていく。

私の夢のような都市計画感を書きましたが、ふるさと与謝野町が50年先でも100年先でもいいので、活気あふれる、みんなが力を合わせてお金を儲け、豊かに暮らせる街として発展していくことを願っています。

SDGSのGOAL17パートナーシップを重視して、町内の企業さんへ広く声をかけ、与謝野町が他地域に勝るSDGS未来都市に認定されますように。
（男性 40 歳代）

与謝野町は、山あり田園あり海ありで非常に素晴らしい環境の良い地域だと思っています。子供から年寄りまでが与謝野町に住んで幸せであると思える、そういう町でありたい。故郷は誰でも懐かしく思うものであるが、UターンまたJターンがさらにはIターンがあればなお良い。田植え後の瑞々しい田んぼが豊かな生活をまた林業でも生計が立てれば素晴らしい町をなるでしょう。また、阿蘇ベイエリアは将来に向けて限らない活用方法があるでしょう。企業の社員や従業員が何千人と必要な誘致は無理、また、数百人規模の企業誘致も天候の良い交通の便利な地域がいくらでもあるのでこれも難しい。ならば、専門的な研究機関や施設の誘致はどうか。特に機業に関する施設なら大企業も一目置くのではないかと。与謝の海病院の周辺の田んぼ（農家の方々を説得し）を医大の専門課程での必須科目としての増設に伴う学生を受け入れる又、今のうちに北は国道まで東はなるべく多くの地を病院としての機能また安らぎの森として整備するよう府に働きかけるなど。

これらは山添町長と職員のさらに町民の腕の見せどころである。町民の収入が増え、夢を持って子育てができるようにするにはどうすればいいのか皆で考えよう。

“与謝野町に住んで幸せだと言える町に”
（男性 70 歳以上）

勉強不足で申し訳ありません。
せっかくの機会なので今私の思っていることを書きます。
与謝野町が大好きです。
町の発展のためには町の掲げる「自助」「共助」「公助」「商助」のまちづくり
よさのみらい大学等のとり組 子育て世代への支援
町の発展と将来の世代へと続くこれらの投資はとても必要なことだと思います。
町民として応援したいとも思います。
人口減少、少子高齢化等、問題はいっぱい大変だと思いますが財政を健全化してほしい。町民の命と
生活を守るといふ基盤の上での投資であってほしいと思います。
今の町運営は岩滝地区に対しての「えこひいき感」を強く感じます。
町長の支援者の大きな声があるのかもしれませんが、とても残念に思います。
岩滝の町長ではなく、与謝野町の町長として町民のため 若い力と頭脳で頑張っ下さることを切に希
望します。(女性 60歳代)

「よさの者」って何ですか？
町内で2000人もの人を対象にしたこんなアンケートは無駄ではありませんか。集約結果は非常に浅
薄なものになりませんか。もっと対象を絞り(50名程度)しかも事前に問う内容の説明が必要と思いま
す。いつまでもこんなアンケート調査を続けるのですか。多くの人、幅広く問いかける調査結果ほど実
態把握ができていのでしょうか。また、問いの内容についても国や府が原案作成をした既製品ではな
いと思いますが、非常に答えにくい。答える者の側に立って問いを作成するべきでした。町長はこのア
ンケートの内容を熟知されていますか。(男性 60歳代)

4ページの選択肢のようにたくさんのまちづくりを進められるのでしょうか？町民の何%まで知れ渡
っているのでしょうか？折角良いまちづくりを進められているのに知られてないのならもったいない
ですね。ちなみに知らないのは私だけかも？このアンケートは有効にご利用ください。
(男性 60歳代)

アンケートの内容が難しく回答がしにくい。もう少し一般的な設問が望ましい。(専門的な言葉が多く、
一般町民としては難しい設問である)(女性 60歳代)

アンケート結果を政策に反映できるような取り組みになることを期待しております。アンケートの結果
が町民の本音をとらえて頂いて、良い方へ町政を変えていただけることを期待致します。
(男性 30歳代)

まずは旧町を見るのが大切だと感じます。無作為アンケートにしては、フォントサイズが小さく、ご
年配の方のことを考えておられるのか...様々な点で勝手に心配しております。よい町となりますよう、
よろしくお願いたします。応援しております。お読み捨てくださいませ。(男性 40歳代)

地域のことについて勉強不足であり分からないと感ずることばかりで申し訳ありません。
このアンケートを機に日常的に関心を持つ心がけようと思いました。(女性 50歳代)

町のWEBページがわかりにくい。いろいろな手続きをオンライン化してほしい。(男性 50歳代)

スマホで与謝野町の情報がわかるようにしてほしい(女性 60歳代)

多く町報を見ても魅力を感じない。まず興味、期待につながらないと意味がない。真面目にちゃんとす
べてに目を通す方だが、アンケートで「よく分からない」を選ばざるを得ない。意味がないと関わるこ
と自体をあきらめてしまっている現状。もっと失敗しても若い方達を議員にしてほしいものだ。新しい
風を。見ていてワクワクしない事って将来的に、最も問題では？(女性 40歳代)

まちを作ろうとは思わないので、自然に作られてゆくと感ず。高齢者は割としっかりしている人が、多
いと思し、遅れているという感ずは私は感ずない。昔ながらのやり方も残して良いと思っています。
役場に関しては、ひとりひとりのプライベートを知っているところ、という面を自覚してほしいと思
う。町外の人に話すと、しなければ、本当に深い部分までつかんでいいと思し。町民と、町とは、密
着していてそれからいろいろと感ずてゆけばいいと思し。どういふふうになるとしても、昔には戻ら
ないと思し、私はこの町はいい町だと思っています。
(女性 60歳代)

一部の地域に偏らず、与謝野町全体を意識していただきたいと感じます。（女性 50 歳代）
行財政について見通しのある取り組みをお願いします。（男性 60 歳代）
現在の町政にあまり期待はしていない。 <ul style="list-style-type: none"> ・2 期 8 年の間、自身の口から構想が語られていない。 ・何々会議等に丸投げしてやり方で、会議のメンバーも定かではなく期待はしていない。 ・町長がもっと具体的に語らないと暗い。 毎年、セイタカアワダチソウが繁殖して健康に悪いにもかかわらず、誰一人伐採を言わない。全町の問題であり、一斉にするべきではないか。 古墳の町でもあり、古墳を長期的視野をもって整備すべきではないか。（男性 70 歳以上）
今の町は何がしたいのか？観光地として人を集客する気はあるのか？役場は一つにするべきです。各地域に必要な。町長は方針は何もないのか？何も見えてない。何の結果も出ていない。城跡など放置もよい所。もっと整備すべき。少子化をどのように対応していくのか。（男性 40 歳代）
岡山県総社市と人口交流が過去にあったと片岡市長から教えていただきました。ある TV 番組で閣僚経験者が総社市のリスク管理対応はナンバー 1 に値すると発言されてました。与謝野町として何にかしら学んだこともあったと思います。また総社市は人口は増えていっているとの事ですのでその辺りを参考に明るい町づくりを職員一丸となって考えていただきたいです。（男性 50 歳代）
少子高齢化、人口減少の国の未来はないと思います。これからの日本は破綻へと向かっていく中、自分の子どもたちまでは何とか延命をしてもらいたいと考えています。そんな中、町の舵取りは京丹後市の中山市長のような方が適任と考えます。生意気を言って申し訳ありません。率直な意見です。（男性 50 歳代）
若い世代がこうした課題や、町政そのものに自分ごととして乗り出してもらうにはどうしたら良いか。町会議員がずっと全員男性で高齢な方も多いのが、若者世代の無関心を物語っているよう。（女性 40 歳代）
町会議員を全 10 名にし、手当の削減。議会があった時のみ時間で賃金を払う（つまり時間給にする）ボーナスを半分にし一人年間 450 万を半分にし、議員だけが良い目をする事のようにしてください。（男性 70 歳以上）
町議の定員削減を早々に行うべき（男性 40 歳代）
多額の借金を後世に残さないためにも儉約も必要だと思います。その努力をしてほしいです。（女性 50 歳代）
町の財政が赤字で大変な時に今年も 10 人の町の職員を入れたと聞く。私たちの生活は厳しい日々が続くのにどうしてそんなにたくさんの職員が必要なのか？水道代や高齢者医療保険代は上がるばかりで先が不安だ！！一日も早く行財政の立て直しに取り組んでほしい。数ある箱物の施設をたたみ、人件費を削減してほしい。（女性 70 歳以上）
平等な税金の使い方をして、皆様が喜び行政を作ってください。10 年後か 20 年後に町民がやって良かった、素晴らしかった、そんな町作りをしてください。補助金を使用して利益を上げてる会社から町への還元はあるのですか。そんな所が不透明感を感じますがいかがでしょうか。（男性 60 歳代）
野田川の体育館、公民館をどうするかははっきりしろ、それをつぶす前に金がないなら役場を一つにして職員を削減しろ、まずは手を切れ、減給して地域住民の使う場所に手をつけるべきでは？（男性 20 歳代）
地域振興のためと税金の使い方おかしい。 地産ビールあんな価格の高い物誰の為のものか。 ちりめん街道、あんな中途半端な死んだような路地に税金かけて立派な屋根の普通の路地に税金かけて立派な屋根の普通の老人しか住んでいない家 掛け声は良いが意味の分からない町長の言葉 毎年要請しているが全然直らない町道少し前に自分たちで直したらと言われた。町道でも府道でも無い路地がきれいに直している、どうなっている！（男性 70 歳以上）

50年後には与謝野町は消滅しますよ、今のままでは？（男性 60 歳代）
隣は何をする人ぞ！！無関心な人が多い（自分のこと以外）助け合い精神は何処へ・・・。 （女性 60 歳代）
細やかなお心がけいただき、ありがとうございます。（女性 70 歳以上）
考えてみましたがわかりません。すみません。（女性 70 歳以上）
いろいろ工夫されていると思います。よりよい与謝野町になると良いと思う。（女性 30 歳代）
私にはすごく難しい問題ばかりで困りました。この町が皆で暮らしやすいことがいっぱいになる様に考えてほしいと思っています。（女性 70 歳以上）
田山花袋の歌だったと思います。信州高遠を詠んでいます。“高遠は山ふところの町古き町行き交う子等の美しき町”加悦の町もかくありたいと思います。（男性 70 歳以上）
<p>老朽化した公共施設等を新たな施設設置のため廃止するという議論があり、一旦は老朽化した公共施設等は存続させる方向で白紙に戻されましたが、そのような老朽化している施設を維持管理させる費用が当然必要となり、その費用等の負担が町民全体に及びます。</p> <p>従いまして、当該施設の利用者負担を上げる或いは、存続させたいと思う町民が寄付等により係る費用を応分に負担すべきです。</p> <p>老朽化した公共施設等を利用しない町民も含め、町民全体に係る費用の負担をする方が平等性に欠けると考え、小さな町なので旧町の地理的エリアの特徴を生かし、施設を集約すべきです。（旧3町で見られる小学校・保育所等の統廃合と同じで、集約化を図りスクールバス、送迎車等の移動手段の工夫で対応すべきです。）</p> <p>利用率が悪く、維持管理費が割高になるような老朽化した施設は、他の施設を新設・更新したときの町民負担の比較基準を明確に示し判断材料の一つにすべきです。</p> <p>経験豊富な人材、特に高齢者の技術を残し、若者、子供たちに伝承する機会を増やしていただきたいです。特に農業、織業、工業、林業などに長く携われて来られた高齢者の「ものづくり」に関係した技術は、大切に守る必要を感じています。現代のように既設の商品が店頭に並び、或いはネット等で簡単に物が買えない時代は、自給自足、道具類を自らが手作りし生活してきた高齢者の技術、知恵は大切であると感ずります。</p> <p>全国的に同じ事が言えるとは思いますが、所得税が減税された一方で町民税の負担が重く押し掛かっています。納税した町民税に対して、行政サービス等の恩恵を受けている実感はあまり得られていませんし、町債の返済財源としても町民税の一部が充当されていると思われれます。</p> <p>納税は、私たちの義務である一方で、単に発言力のある方の要望、町の事業や特定の補助金、支援金及び行政運営経費に使われているように感じています。</p> <p>議会議員、町職員の皆さんも同様に納税者である一方で、税により給料・報酬を得ていることから襟を正して公務に奨励していただき、与謝野町に新たな収入、新たな付加価値などが生まれるよう与謝野町のインフラ等の整備と、対外的にPR・トップセールスを行っていただきたい。（男性 50 歳代）</p>
<p>要望・意見です。簡単なことです。至急、誠意を持って真面目に対応してください。</p> <p>まちづくりはたいそれたことではなく一人一人の優しさと小さな親切です。住みよい町、細やかな気配りのある町から、生き生きと生活できる自慢できる町が生まれます。</p> <p>1、自転車道の街灯が点灯していない。防犯、安心、安全を考え大至急府に強力な要望をしてください。高校生の通学路でもあり、ウォーキング道でもあることはご存じでしょうか。丹後家畜保健衛生所(No.1)から堂谷橋(No.43)の区間 1505m。</p> <p>以前に何度も与謝野役場と丹後土木事務所へ無点灯を説明し、点灯の要望をしたが、府も町も知らんぷり。役場の職員が 600 人もいるとは驚きですが、それだけ大勢の職員が全く知らないはずがないのに糞を目にしても知らんぷりするのにも驚きです。</p> <p>2、自転車道のあちらこちらに犬の糞が放置してあるので困っています。中には自転車道中央で犬の毛をブラッシングしてその毛をまき散らかしている者も。（いつも白い毛の犬）ウォーキングしている方が多数います。歩行者も高校生も通勤者も気づかずに踏み、自転車も糞を踏みつけています。不潔。人間の糞でも気持ち悪い。町報・町政で注意・喚起してください。</p> <p>3、1・2を役場・振興局に申し立てたが全く無視なのはいかにがなものか。行政相談はパフォーマンスが目的か、放送案内で耳にタコができています。このような町民に身近な問題に即対応ください。行政相</p>

談員は何の資格もない素人集団では何ら参考にならず解決しません。回数を減らしても弁護士を任命など役に立つ行政相談にしてください。

4、今期は諦めの気持ちで思いつくまま記しました。が、次回第3次まちづくりアンケートの時には名案を記します。何の素材もない町長も職員も、営業努力も不要、業務の工夫も能率も業績も不要、提案も不要、職員教育も不要。ただ時間・日がたてば負債が原資の高給日・賞与日がくる。町長に一番の責任があるわけでこんなことでいい職員・いい町作りができる、と本気で思いますか。役場の職員は窓口対応が極めて悪いため諦めの心境です。良いことも悪いことも聞く耳を持つことで与謝野町・町長・職員全員が良くなることを願っています。（男性 70歳以上）